SHARP

取扱説明書

液晶カラーテレビ

形 名

エルシー エスブイ
LC-22SV3

AQUOS

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

- ご使用前に、「安全上のご注意」を必ずお読みください。
- この取扱説明書は、保証書とともにいつでも見ることができる所に必ず保存してください。
- 製造番号は品質管理上重要なものですから、商品本体に表示されている製造番号と、保証書に記載されている製造番号とが一致しているか、お確かめください。

もくじ

はじめに

設置する

テレビを楽しむ

テレビを楽しむ（つづき）

外部機器との接続

お知らせ

Quick Start Guide（クイックスタートガイド）

ご注意 お客さままたは第三者がこの製品の使用誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

※ 本取扱説明書に記載している画面表示は説明用のものであり、実際の表示とは多少異なります。

安全上のご注意

ご使用前に**「安全上のご注意」**を必ず読み、正しく安全にご使用ください。

この取扱説明書および商品には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、つぎのように区分しています。
内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

警告 **人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。**

注意 **人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。**

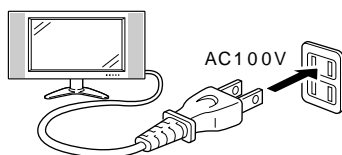
図記号の意味
（図記号の一例です）

記号は、気をつける必要があることを表しています。

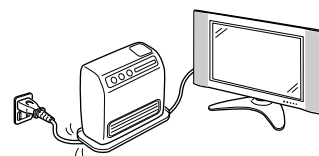
記号は、してはいけないことを表しています。

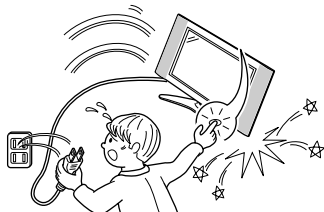
記号は、しなければならないことを表しています。

警告

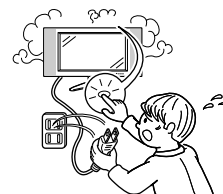
交流100ボルト以外の電圧で使用しない

火災・感電の原因となります。

電源コードに重いものを載せたり、本機の下敷きにしない

禁止

火災・感電の原因となります。

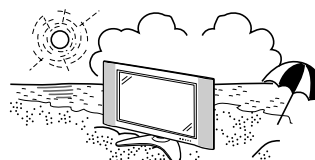
落としたり、キャビネットを破損したときは、テレビの電源を切り、電源プラグを抜く

電源プラグ
を抜く

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。販売店にご連絡ください。

煙やにおい、音などの異常が発生したら、テレビの電源を切り、電源プラグを抜く

電源プラグ
を抜く

異常状態のまま使用すると火災・感電の原因となります。修理を販売店に依頼してください。お客様による修理は絶対におやめください。

テレビに水が入ったり、ぬらさない

水ぬれ禁止

火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。

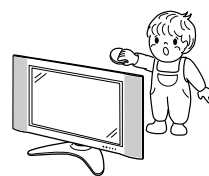
⚠警告

内部に水や異物が入ったときは、テレビの電源を切り、電源プラグを抜く

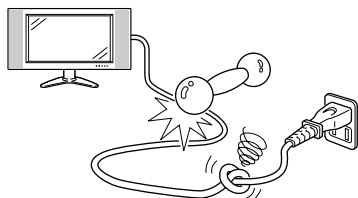
電源プラグを抜く

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。販売店にご連絡ください。

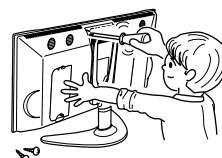
異物を入れない

禁止

通風孔（裏ぶたのすき間）などから物を入れると、火災・感電の原因となります。特にお子様にはご注意ください。

電源コードを傷つけたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、無理に曲げたり、加熱しない

禁止

電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線）交換をご依頼ください。そのまま使用すると、コードが破損して、火災・感電の原因となります。

テレビの裏ぶたを外したり、改造しない

分解禁止

内部には電圧の高い部分があるため、さわると感電の原因となります。内部の点検、修理は販売店にご依頼ください。

テレビの上に花びん等、水の入った容器を置かない

水ぬれ禁止

こぼれたり、中に入ると、火災・感電の原因となります。

風呂やシャワー室では使用しない

風呂、シャワー室での使用禁止

火災・感電の原因となります。

不安定な場所に置かない

禁止

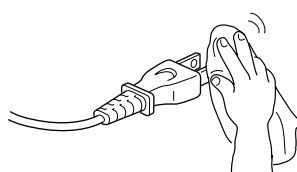
落ちたり倒れたりして、けがの原因となります。

雷が鳴り出したら、アンテナ線やプラグに触れない

接触禁止

感電の原因となります。

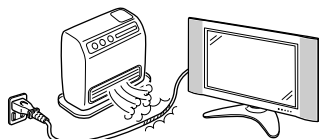
電源プラグの刃や刃の付近に、ほこりや金属物が付着しているときは、プラグを抜いて乾いた布で取り除く

ほこりを取る

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

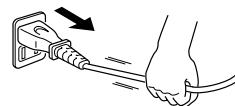
安全上のご注意（つづき）

⚠ 注意

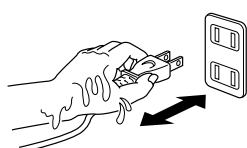
電源コードを熱器具に近づけない

禁止

電源コードの被覆が溶けて火災・感電の原因となることがあります。

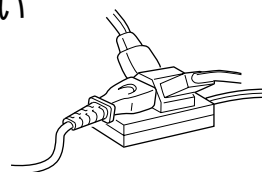
電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない

禁止

電源コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

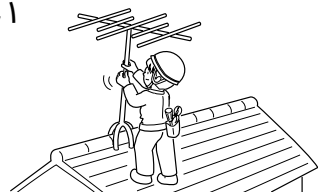
ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

ぬれ手禁止

感電の原因となることがあります。

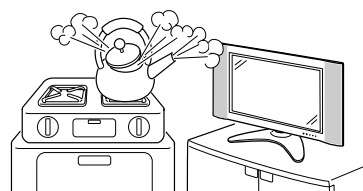
タコ足配線をしない

禁止

火災・感電の原因となることがあります。

アンテナ工事は、技術経験が必要ですので販売店にご相談ください

離して配置

- 送配電線の近くに設置してしまうと、アンテナが倒れた際に感電の原因となることがあります。
- BS、CS放送受信アンテナは強風の影響を受けやすいので堅固に取り付けてください。

湿気やほこりの多い所、油煙や湯気が当たる所に置かない

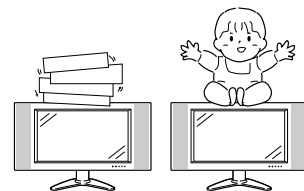
禁止

調理器具や加湿器などのそばに置くと、火災・感電の原因となることがあります。

あお向けや横倒し、逆さまにしない・風通しの悪い所に入れない・じゅうたんや布団の上に置かない・布などをかけない

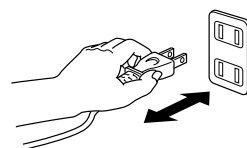
禁止

通風孔をふさぐと、内部に熱がこもり火災の原因となることがあります。

重いものを置いたり、上に乗ったりしない

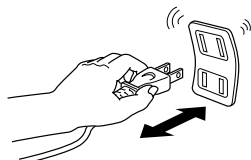
禁止

倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。特にお子様にはご注意ください。

電源プラグは確実に差し込む

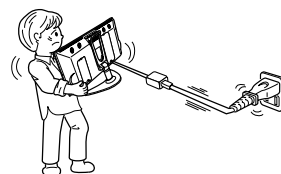
確実に差し込む

電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと発熱したり、ほこりが付着して火災・感電の原因となることがあります。また、電源プラグの刃に触れると感電することがあります。

⚠ 注意

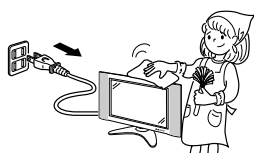
電源プラグはゆるみのあるコンセントに接続しない

禁止

発熱して火災の原因となることがあります。販売店や電気工事店に交換の依頼をしてください。

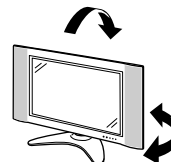
移動させるときは、接続されている線などをすべて外す

接続線をはずす

接続線を外さずに移動させると、電源コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。

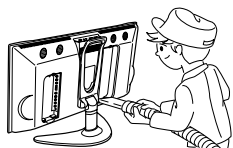
お手入れのときや長期間使用しないときは、電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

感電や火災の原因となることがあります。

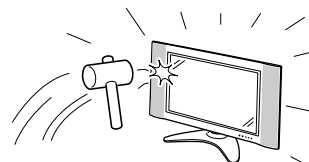
スタンドの角度を調整するときは注意する

注意

手や指をはさまれてけがの原因となることがあります。また無理に傾けると転倒して落下やけがの原因となることがあります。（角度調整の範囲…前方5度、後方10度、左右各25度以内）

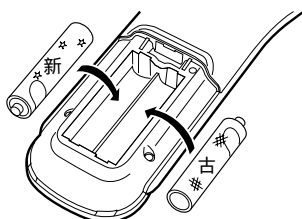
3年に1度くらいは内部の掃除を販売店に依頼する

注意

内部にほこりをためたまま使用すると、火災や故障の原因となることがあります。掃除費用については、販売店にご相談ください。

液晶画面に衝撃を与えない

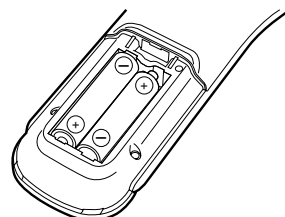
禁止

けがの原因となることがあります。

指定以外の電池や、新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない

禁止

破裂や液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

電池を入れるときは極性表示（プラスとマイナス）の向きに注意する

表示通りに入れる

破裂や液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

• この取扱説明書でテレビと表現している場合は、液晶カラーテレビを表します。

本機の特長

ワイド映像を迫力いっぱいに映し出す22V型ワイド液晶テレビ

- 22V型ワイドVGA液晶パネル採用（ブラウン管24型相当）。
- ASV※方式低反射ブラックTFT液晶により、広視野角・高コントラストを実現。
- 高効率バックライトシステムにより、高輝度を実現。
- 映像回路のデジタル処理化により、ノイズの少ないクリアな高画質映像を実現。

※ASV…Advanced Super Viewの略。

サイドスピーカータイプのワイドデザイン＆自由な視聴スタイル

- サイドスピーカー方式のワイドデザイン。
  キャリングハンドル一体型、上下／左右の角度調整などの実用性を考慮。壁掛け／フロアースタンドなど、様々な取付け方で「アドレスフリーセッティング」も可能。
- また、AVデジタルワイヤレス伝送システム“スマートリンク”（AN-SS700：別売）との組合わせで、アンテナの無い部屋や家庭内のお好みの場所でテレビやビデオが楽しめる「ホームモバイル視聴」を実現。

薄型フォルムで高音質、バスレフ式エンクロージャー採用のサイドスピーカー搭載

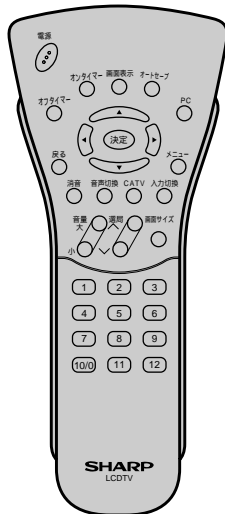
BSデジタルチューナーを手軽に接続できるD1映像入力端子やパソコン接続用ミニD-sub15ピンRGB入力端子を装備

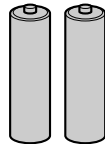
環境世紀にふさわしい、AQUOSならではの低消費電力・長寿命設計

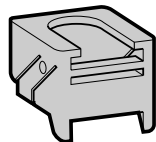
- 消費電力は約65Wと、同等画面サイズ21型ブラウン管テレビ（当社21C－FS1：99W）に比べ約34%削減の省エネルギー化を実現。
- 長寿命バックライトの採用。
- 周囲の明るさに応じてバックライトを自動的に調整し、節電する「オートセーブ機能」搭載。

付属品

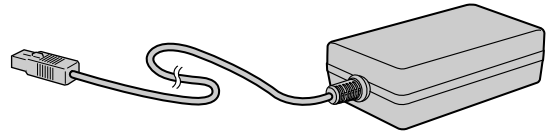
付属品をご確認ください

リモコン× 1

（使いかた→１２ページ）

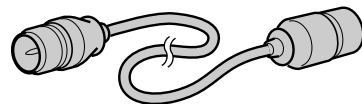
単 4 形乾電池× 2

（使いかた→１３ページ）

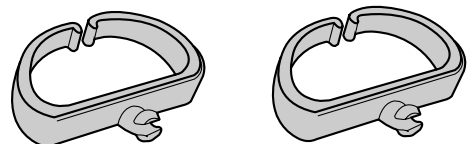
AV ワイヤレス伝送受光部取付け台× 1

（使いかた→８９ページ）

- **取扱説明書× 1**
- **保証書× 1**

AC アダプター× 1

AC コード× 1

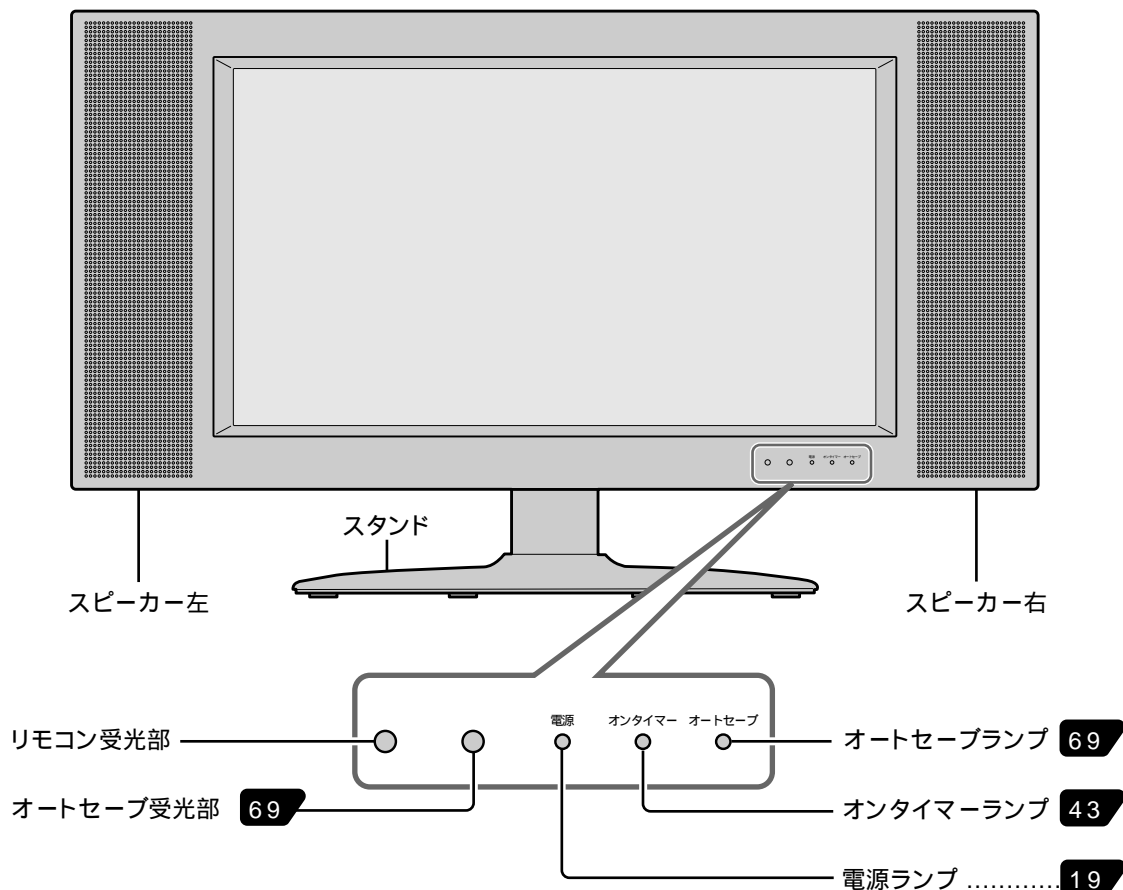
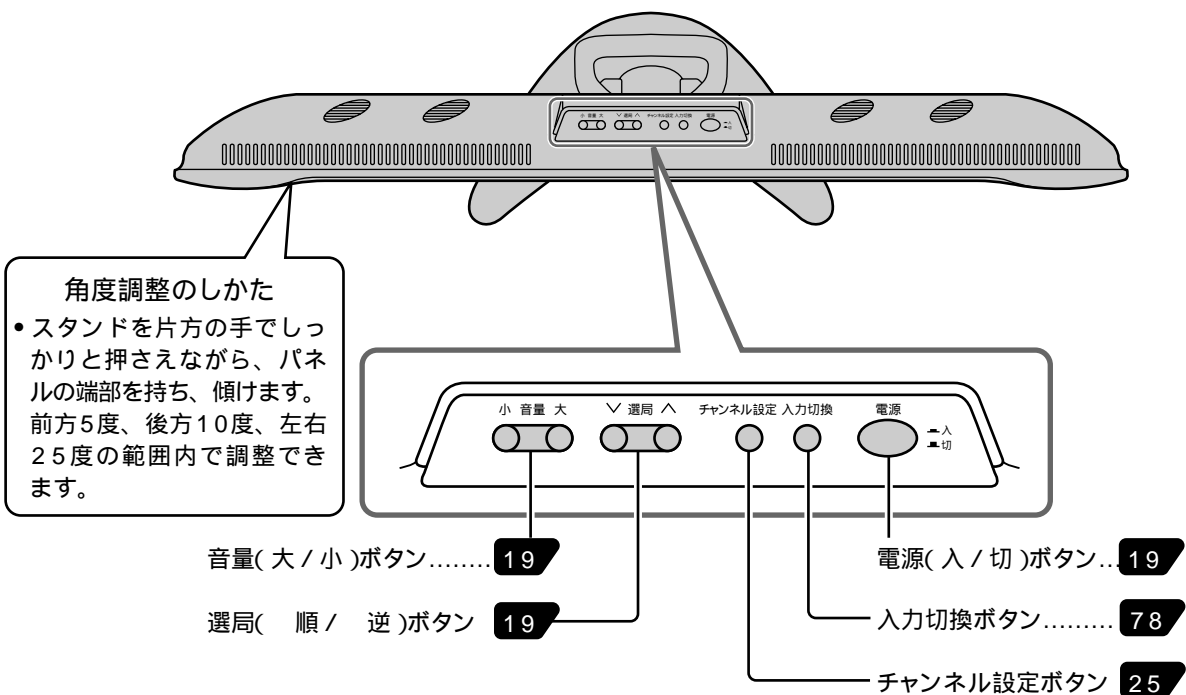
（使いかた→１８ページ）

アンテナケーブル× 1

（使いかた→１７ページ）

ケーブルクランプ× 2

（使いかた→７５ページ）

各部のなまえ（本体）

■ ▰ 内の数字は、本書で説明しているおもなページです。

本体（前面）

本体操作部（天面）

本体（後面）

• 端子については、74～75ページの「端子のなまえとはたらき」もご覧ください。

ビデオ2入力端子 76
映像入力端子
音声入力端子

コンポーネントビデオ入力端子 77
D1映像入力端子
音声入力端子

モニター出力端子 86
映像出力端子
音声出力端子

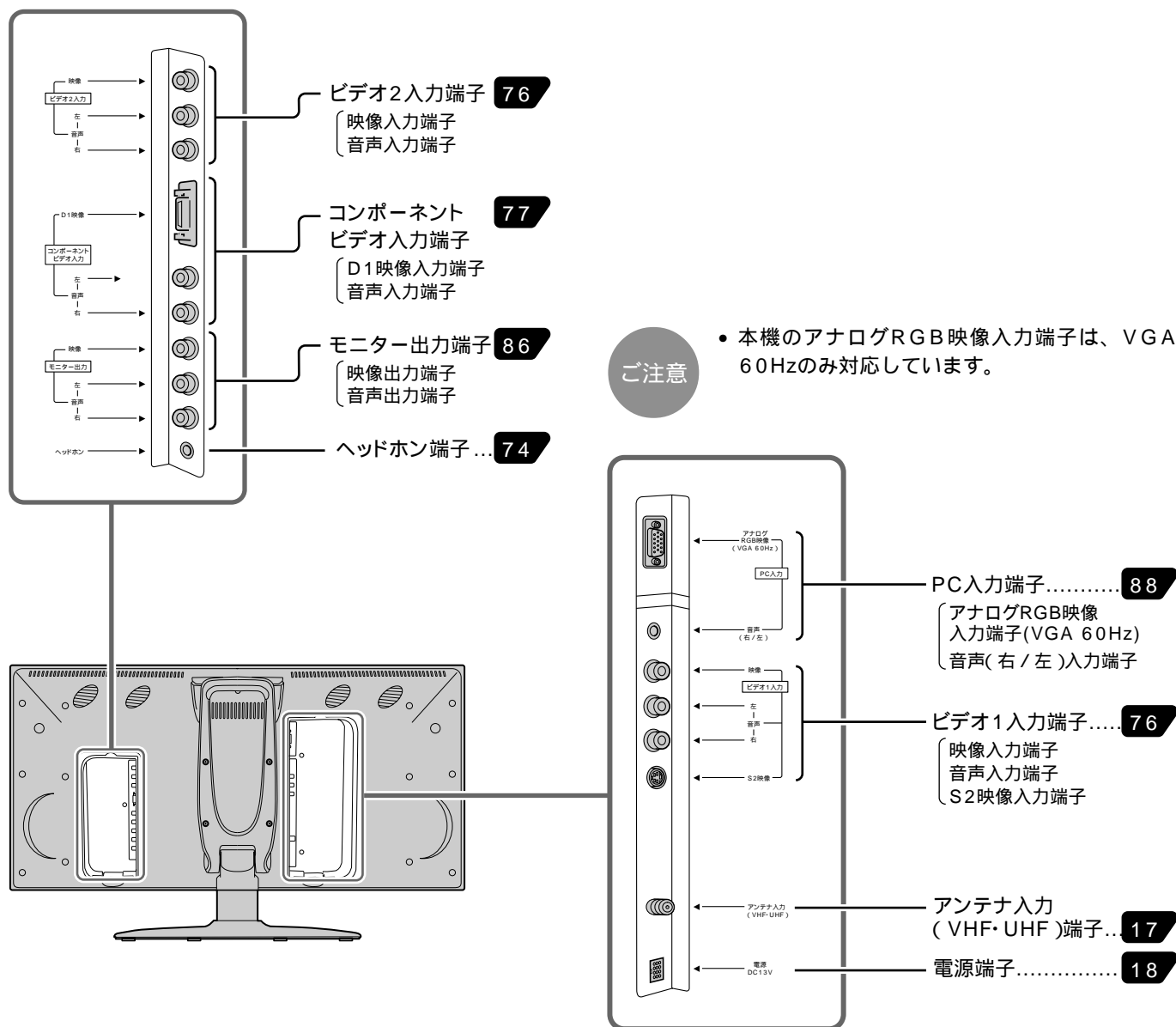
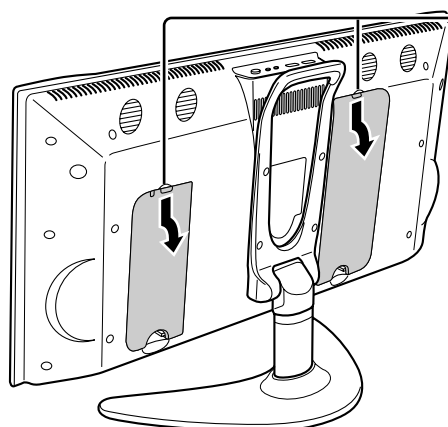
ヘッドホン端子… 74

ご注意
• 本機のアナログRGB映像入力端子は、VGA 60Hzのみ対応しています。

PC入力端子………… 88
アナログRGB映像入力端子(VGA 60Hz)
音声（右／左）入力端子

ビデオ1入力端子…… 76
映像入力端子
音声入力端子
S2映像入力端子

アンテナ入力（VHF･UHF）端子… 17

電源端子……………… 18

端子カバーの外しかた

カバー上側のフックを下方に押して、手前に外します。

各部のなまえ（リモコン）

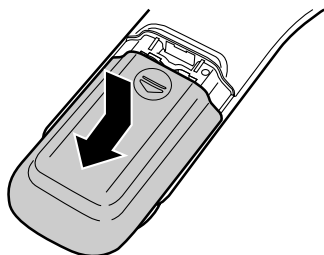
■ 　内の数字は、本書で説明しているおもなページです。

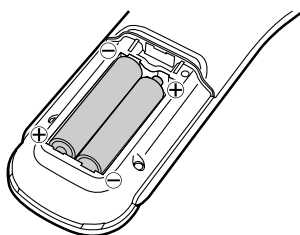
おしらせ

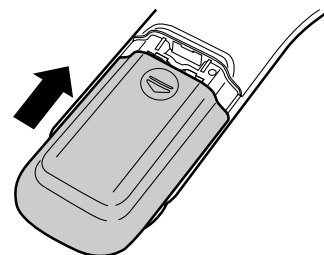
- この取扱説明書では、おもにリモコンを使った操作方法で説明しています。
- 「音量」、「選局」、「入力切換」ボタンは本体でも操作できます。
- メニュー画面を表示している間、本体の「選局」ボタンは、リモコンのカーソルボタン▲ ▼と、「音量」ボタンはリモコンのカーソルボタン◀ ▶および決定と同じ働きをします。

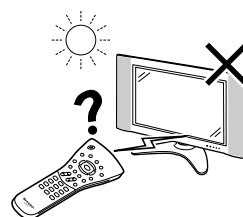
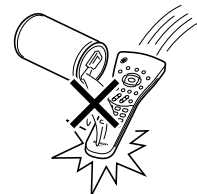
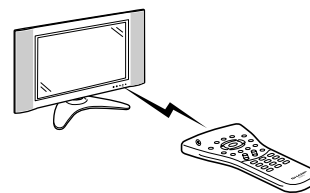
リモコンの準備と使いかた

乾電池の入れかた

1 カバーを開ける

▽部を押しながら、カバーをスライドさせます。

2 乾電池を入れる
[付属の単4形乾電池2個]

電池収納部の⊕⊖の表示どおりに入れてください。

3 カバーを閉める

下側のツメをリモコンに合わせて、カバーを閉じます。

■ リモコンは本体のリモコン受光部に向けて操作してください。
■ リモコンには衝撃を与えないでください。
また、水にぬらしたり温度の高いところには置かないでください。
■ リモコンは直射日光のあたる場所に取り付けたり、放置しないでください。
熱により変形することがあります。
■ 本体のリモコン受光部に直射日光や強い照明が当たっているとリモコン動作がしにくくなります。照明またはテレビの向きを変えるか、リモコン受光部に近づけて操作してください。
■ リモコンを操作してもテレビが動作しなくなったら乾電池の交換時期です。
新しい乾電池と交換してください。

注意

乾電池使用上のご注意

乾電池は誤った使いかたをすると液もれや破裂することがありますので、つぎのことをお守りください。

- 乾電池のプラス⊕とマイナス⊖を、表示のとおり正しく入れてください。
- 乾電池は種類によって特性が異なりますので、種類の違う乾電池は混ぜて使用しないでください。
- 新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使用しないでください。
  新しい乾電池の寿命を短くしたり、また、古い乾電池から液がもれる恐れがあります。
- 乾電池が使えなくなったら、液がもれて故障の原因となる恐れがありますのですぐに取り出してください。
  また、もれた液に触れると肌が荒れることがありますので、布でふき取るなど十分注意してください。

おしらせ

- 付属の乾電池は、保管状態により短期間で消耗することがありますので、早めに新しい乾電池と交換してください。
- 長期間使用しないときは、乾電池をリモコンから取り出しておいてください。

お使いになる前の準備

1 リモコンに乾電池を入れる→１３ページ

2 アンテナ線を接続する →１７ページ

⚠注意
アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。

3 ビデオやオーディオ等、周辺機器を接続する →７４ページ

⚠注意
接続する周辺機器の取扱説明書を合わせてご覧になり、正しく接続してください。

4 電源プラグをコンセントに差し込む

●接続した周辺機器に合わせて、コンセントに差し込んでください。

⚠警告
表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。

⚠注意
旅行などで長期間、本機をご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

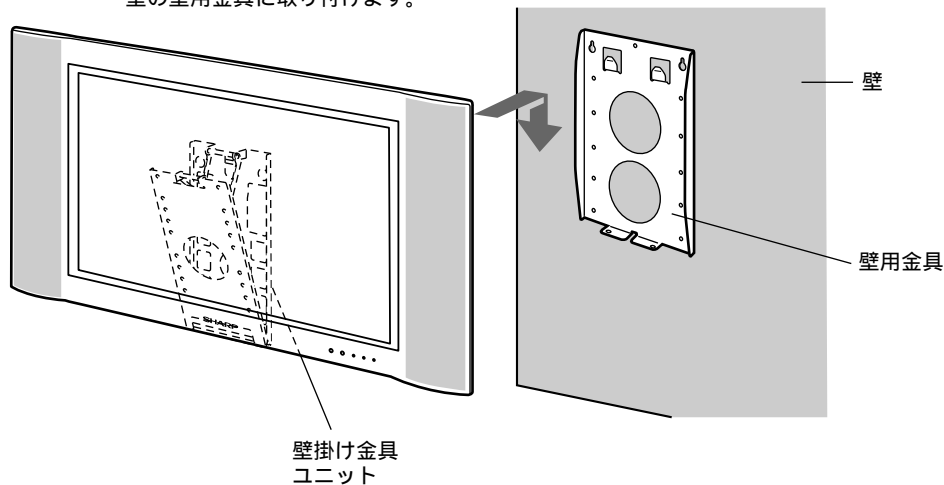
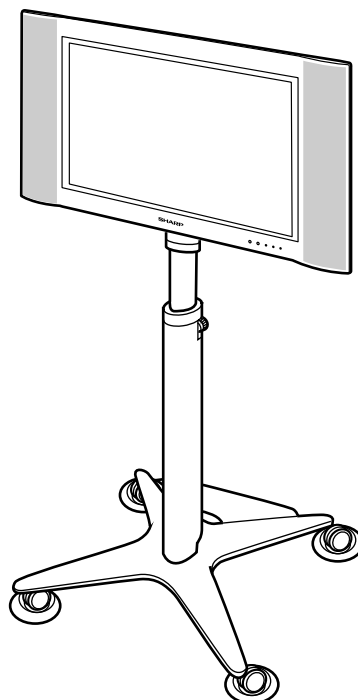
5 受信チャンネルの設定をする→２４ページ

設置する

設置のしかた

別売品を使って設置する

■ 本機を別売の壁掛け金具(AN-110AG1)や、フロアースタンド(AN-110FS1)に取り付けて使用することができます。
•取付け方法など、詳しくは別売品に付属の取扱説明書をご覧ください。

壁にかけて使う〈壁掛け金具(AN-110AG1)〉
(詳しくは壁掛け金具の取扱説明書をご覧ください。)

フロアースタンドに取り付けて使う〈フロアースタンド(AN-110FS1)〉
(詳しくはフロアースタンドの取扱説明書をご覧ください。)

アンテナを接続する

■ アンテナの接続が終わるまでは、本機の電源を入れないでください。

VHF/UHFアンテナを接続する

● アンテナ線は付属のアンテナケーブルで、テレビのアンテナ入力(VHF・UHF)端子に接続してください。
● 本機のアンテナ入力(VHF・UHF)端子は、VHFとUHFの混合タイプです。
● VHFとUHFが独立している場合は、市販の混合器を使って接続してください。

UHFアンテナ
VHFアンテナ

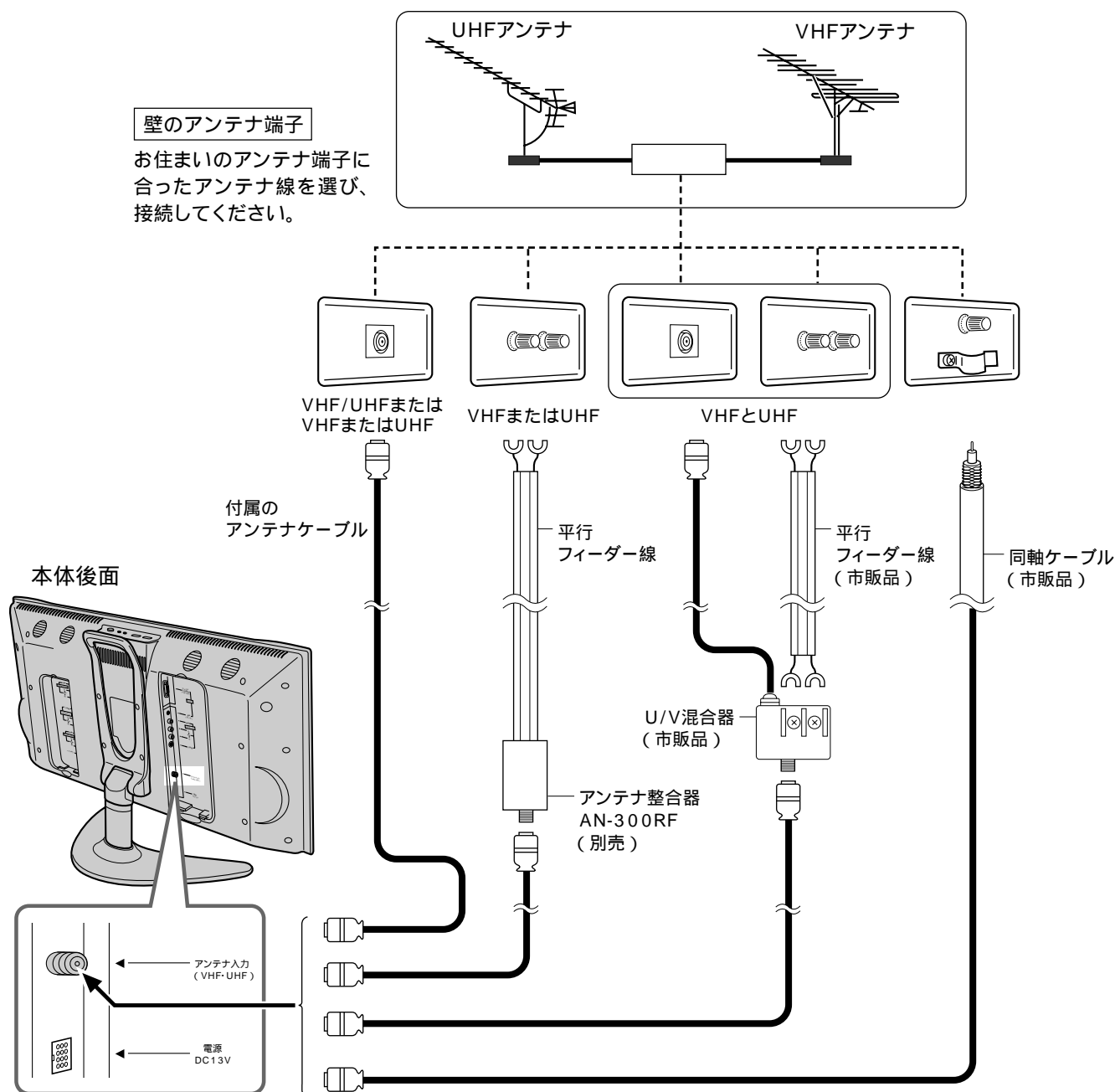
壁のアンテナ端子
お住まいのアンテナ端子に合ったアンテナ線を選び、接続してください。

VHF/UHFまたは VHFまたはUHF
VHFまたはUHF
VHFとUHF

付属の アンテナケーブル
平行 フィーダー線
平行 フィーダー線 (市販品)
同軸ケーブル (市販品)

▼本体後面

U/V混合器 (市販品)
アンテナ整合器 AN-300RF (別売)

アンテナ入力 (VHF・UHF)
電源 DC13V

• VHF/UHFの屋内アンテナ端子が分かれている場合など、混合器の取り付けが必要なときは、お買いあげの販売店にご相談ください。

ACアダプターを接続する

■ 本体天面の電源ボタンが｢切｣になっていることを確認し、ACアダプターを本体後面の電源端子に接続します。

▼**本体後面**

電源端子

アンテナ入力
(VHF･UHF)

電源
DC13V

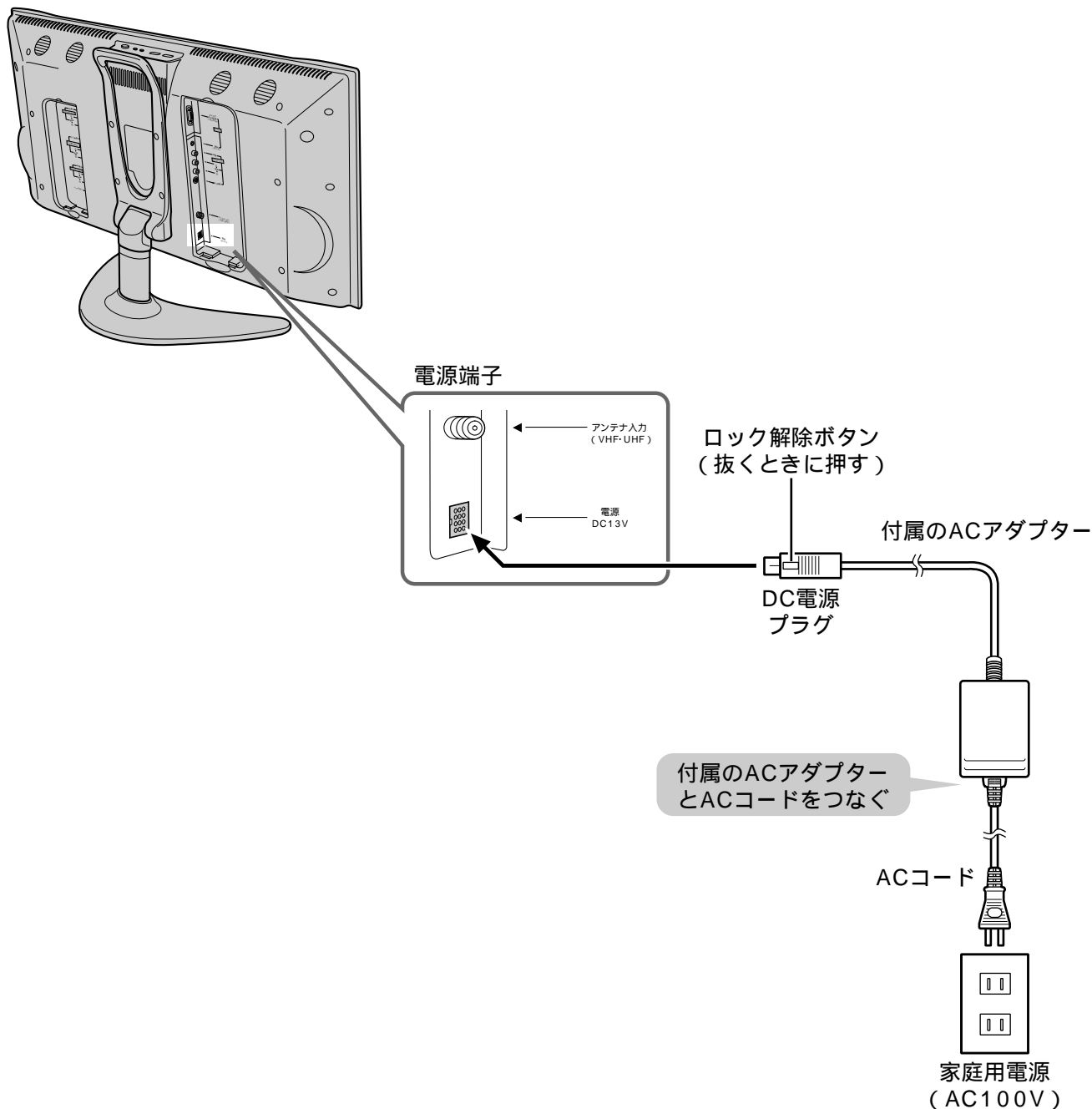
ロック解除ボタン
(抜くときに押す)

付属のACアダプター

DC電源
プラグ

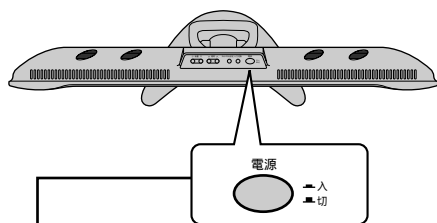
付属のACアダプター
とACコードをつなぐ

ACコード

家庭用電源
(AC100V)

- DC電源プラグがロックされるまで、しっかりと接続してください。
- ACアダプターとACコードは確実に接続してください。

長期間使用しないときは

- ACアダプター、ACコードを本機とコンセントから抜いてください。
- DC電源プラグを抜くときは、プラグのロック解除ボタンを押しながら抜いてください。

ふだんの使い方

❶電源を入れる
（本体天面の電源ボタン）

- 電源ランプが点灯（緑色）。
- 電源が入ると、リモコンで操作ができます。

❷チャンネルを選ぶ

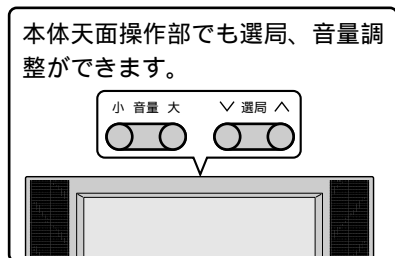
- 選局（∧順／∨逆）
- テレビチャンネル

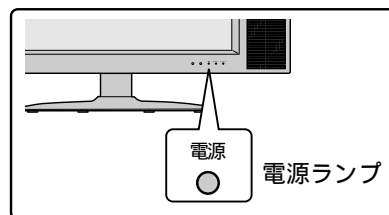
❸音量を調整する

数字とバーで音量を表示

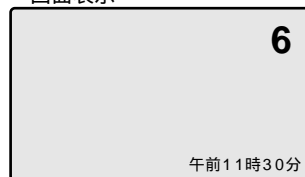
音を一時的に消す
（音量表示が点滅）

- もう一度押すと、もとの音量に戻ります。

本体天面操作部でも選局、音量調整ができます。

❹テレビを消す
（リモコンの電源ボタン）

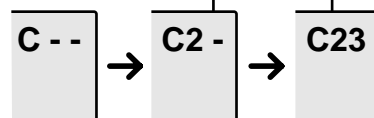
- 電源ランプ点灯（赤色）。
- テレビが電源待機状態になります。リモコンの電源ボタンでテレビをつけたり、消したりできます。

画面表示を切り換える

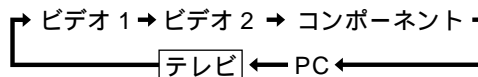
- チャンネル、時刻、オンタイマー時刻、オフタイマー時間などが表示されます。

▼画面表示

CATVチャンネルを選ぶ

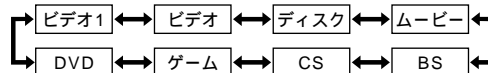
<例>C23を選ぶとき

① CATVボタンを押します。
② テレビチャンネルボタンでチャンネルを選びます。

▼ 画面表示

入力を切り換えるとき

- 入力切換ボタンを押すごとに、つぎのように切り換わります（出荷状態時）。

ビデオ1・2とコンポーネントの表示について

- 接続した設定内容により、ビデオ表示を変更できます。詳しくは**84**〜**85**ページをご覧ください。

<例>ビデオ1

受信チャンネルについて

- 工場出荷時は、VHF1〜12チャンネルが受信できるようにセットされています。
  UHF放送を受信するときや、受信チャンネルを合わせなおす場合は、**32**ページをご覧ください。

放送が終了すると

- 約5分後に、テレビの電源が切れます。電源ランプが赤色に点灯…無信号オフ機能（**72**ページ）
- 放送が終わっても、他局の放送やその他の電波が混入するときは正しく動作しない場合があります。
- ビデオ入力画面のときも、無信号状態になると電源が切れます。

ケーブルテレビ（CATV）について

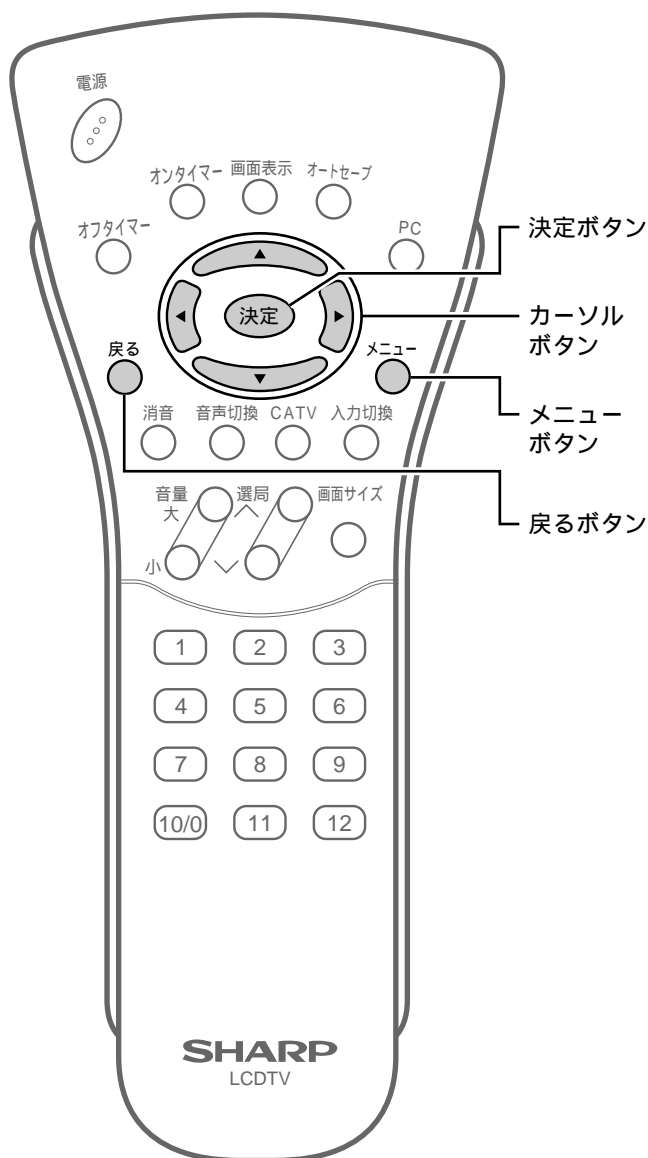
- CATVの受信は、サービスの行われている地域のみ可能です。
- CATVを受信するときは、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。さらにスクランブルのかかった有料放送の視聴・録画にはホームターミナル（アダプター）が必要になります。詳しくはCATV会社にご相談ください。
- 本機のCATVチャンネルは、C13〜C38チャンネルの範囲で選局できます。

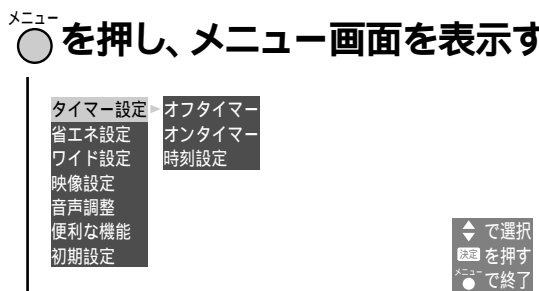
メニュー画面について

■ 画面を見ながら、リモコンで映像や音声などの調整や設定ができます。
ここでは各メニューの項目を選択する方法について説明します。詳しくは、それぞれのページをご覧ください。

設定画面の表示

白で表示されている項目 .... 選択可能な項目です。
黄色で表示されている項目 ... 現在カーソルがある項目です。

• メニュー画面を表示、設定中に約30秒間何も操作をしないと、メニュー画面が解除され通常画面に戻ります。そのときは、再度操作しなおしてください。

メニュー操作の基本手順

1 メニュー ◯ を押し、メニュー画面を表示する

2 ▲ ▼ で項目を選び、決定 を押す

• カーソルが移動して選んだ項目に、つぎの調整／設定項目が表示されます。

3 再度 ▲ ▼ で調整したい項目を選び、決定 を押す

4 ◀ ▶ で調整／設定し、決定 を押す

• 選んだ調整／設定項目が実行、決定されます。

操作をやりなおす、誤ったときは 戻る ◯ を押す。

• 一つ前の状態に戻ります。

5 操作を終了するときは メニュー ◯ を押す

■ テレビメニューとPCメニューでは設定できる項目が異なります。

テレビメニューで設定できる項目

- タイマー設定
  - オフタイマー…… 44ページ
  - オンタイマー…… 41ページ
  - 時刻設定…… 39ページ
- 省エネ設定
  - 調光…… 70ページ
  - 無操作オフ…… 71ページ
  - 無信号オフ…… 72ページ
- ワイド設定
  - 画面サイズ…… 47ページ
  - 位置調整…… 48ページ
  - オートモード設定…… 50ページ
- 映像設定
  - 映像ポジション…… 58ページ
  - 映像調整…… 59ページ
  - プロ設定…… 61ページ
- 音声調整
  - 高音…… 63ページ
  - 低音…… 63ページ
  - バランス…… 63ページ
- 便利な機能
  - ヘッドホン音量…… 67ページ
  - ビデオクリーン…… 79ページ
  - 映像反転…… 68ページ
- 初期設定
  - チャンネル設定…… 24ページ
  - 識別切換…… 51ページ
  - 入力表示設定…… 84ページ

（メニュー項目の詳細については、**100**ページの「メニュー画面階層図」をご覧ください。）

- 画面に灰色で表示されている項目は、選択できないことを表しています。
- 本書に掲載している画面表示は、説明用のため一部拡大や省略をしていますので、実際の画面表示とは多少異なります。

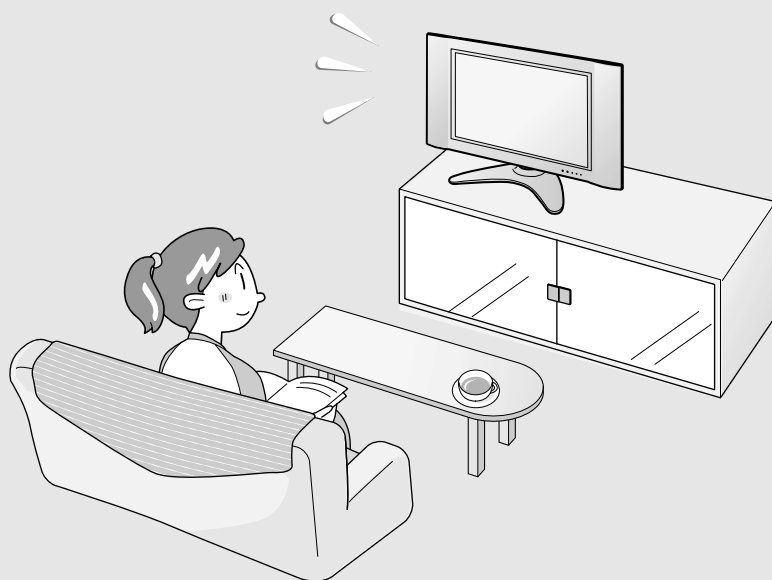
メニュー画面について(つづき)

PC(コンピューター)メニューで設定できる項目

- タイマー設定
  - オフタイマー…………………… 44ページ
  - オンタイマー…………………… 41ページ
  - 時刻設定………………………… 39ページ
- 省エネ設定
  - 調光……………………………… 70ページ
- ワイド設定
  - 画面サイズ……………………… 54ページ
  - 位置調整………………………… 55ページ
- 映像設定
  - 映像調整………………………… 65ページ
- 音声調整
  - 高音……………………………… 63ページ
  - 低音……………………………… 63ページ
  - バランス………………………… 63ページ
- 便利な機能
  - ヘッドホン音量………………… 67ページ
  - 映像反転………………………… 68ページ

(メニュー項目の詳細については、101ページの「メニュー画面階層図」をご覧ください。)

- 画面に灰色で表示されている項目は、選択できないことを表しています。
- 本書に掲載している画面表示は、説明用のため一部拡大や省略をしていますので、実際の画面表示とは多少異なります。

テレビを楽しむ

テレビを楽しむ

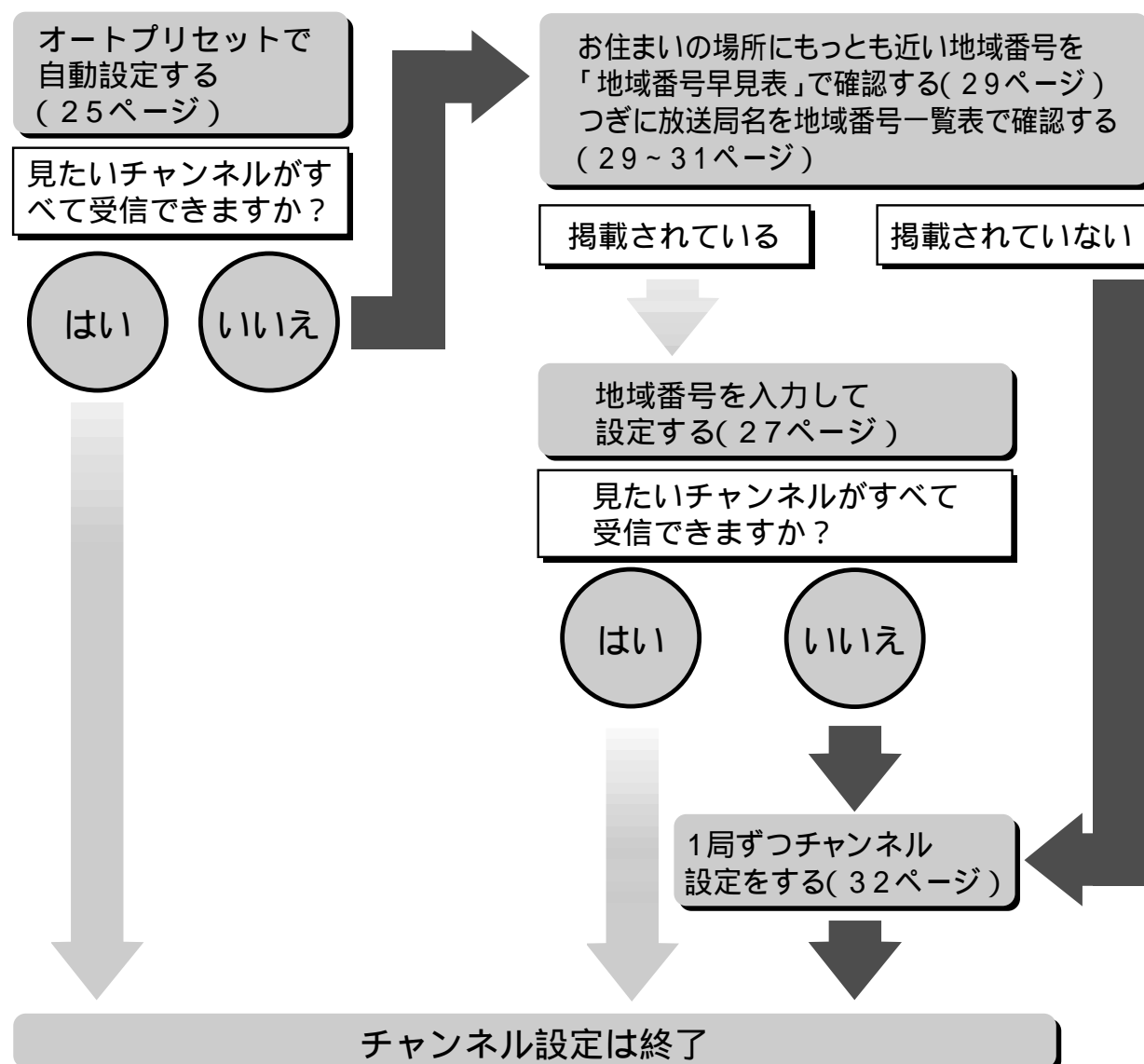
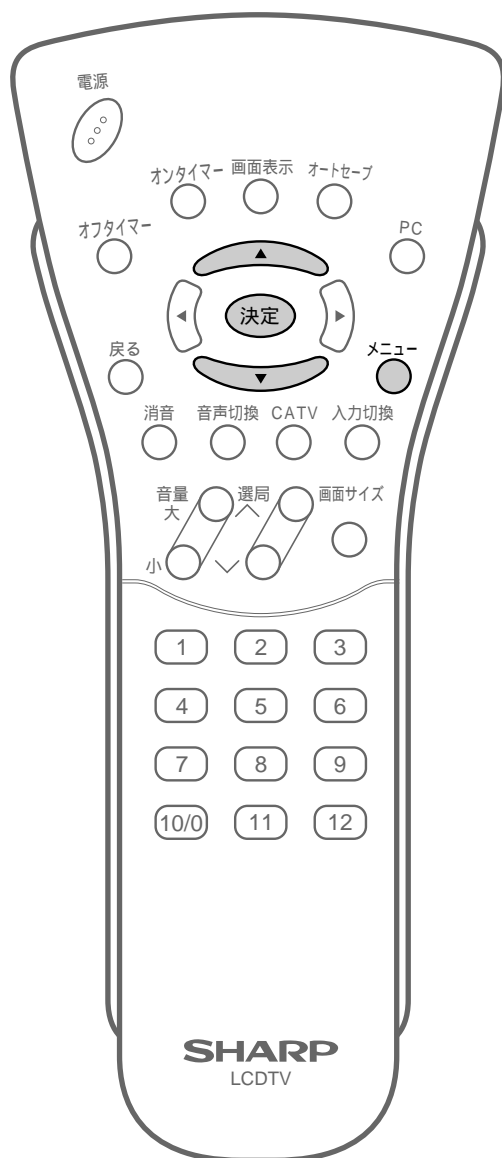
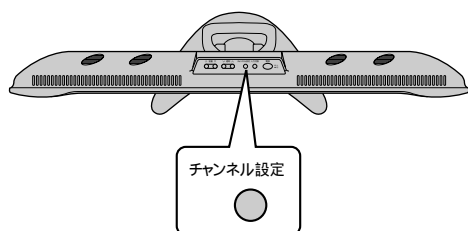
テレビのチャンネルを設定する

■ VHF/UHFの地上放送の受信設定です。チャンネル設定には、「オートプリセット」・「マニュアル設定」・「地域番号設定」の3つの方法があります。
■ 本機は工場出荷時、VHF1～12チャンネルが映るようにセットされています。

オートプリセット（自動設定）：**ご使用になる地域の、現在の電波状態で受信できるVHFとUHFの放送電波を、自動的にキャッチして記憶させる方法です。→（25ページ）**

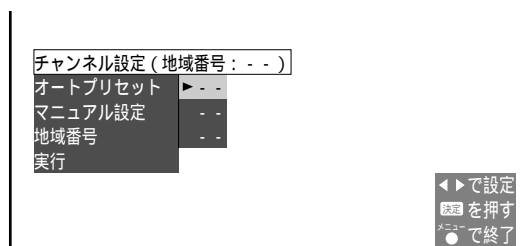
地域番号設定：**ご使用になる場所にもっとも近い都市を「地域番号早見表」（29ページ）から選び、その「地域番号」を入力する方法です。→（27ページ）**

- 地域番号による設定は、お住まいの都市の中でも地域によって受信チャンネルが異なり、設定しても受信できない場合があります。このときは、マニュアル設定をしてください。
- その地域に合わせ、あらかじめ見られる放送局の受信チャンネルを定めた設定方法です。
- 地域番号一覧表（**29～31**ページ）には放送局を記載しています。

マニュアル設定：**地域番号一覧表に当てはまらない地域や、チャンネル設定後に他のチャンネルを追加するときにチャンネルを1局ずつ設定する方法です。→（32ページ）**

▼本体天面

■「チャンネル設定」内の「オートプリセット」を実行するだけで、使用する地域の、現在の電波状態で受信できるVHFとUHFの放送電波(チャンネル)を自動的にキャッチして、記憶させることができます。

■ 記憶できるチャンネルは、最大12局です。記憶された局の1〜12チャンネルは、リモコンのテレビチャンネルボタン(数字キー)で選局できます。選局(∧順／∨逆)ボタンでは、1〜12局が順／逆で選局できます。

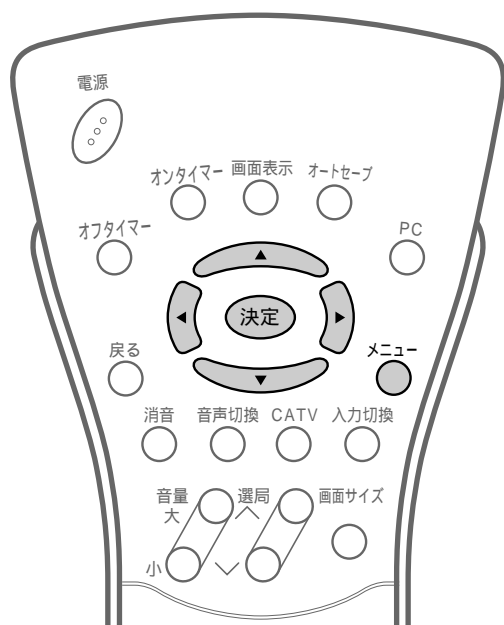
オートプリセットで自動設定する

1 **本体のチャンネル設定ボタンを、約2秒押し続ける**

- **チャンネル設定画面が表示されます。**

- **リモコンを操作して表示するときは、つぎの手順を行ってください。**

1. **メニューボタンを押し、メニュー画面を表示する**
2. **上下カーソルボタンで「初期設定」を選び、決定ボタンを押す**
3. **上下カーソルボタンで「チャンネル設定」を選び、決定ボタンを押す**
4. **上下カーソルボタンで「オートプリセット」を選び、決定ボタンを押す**

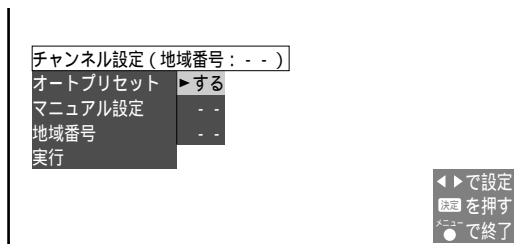
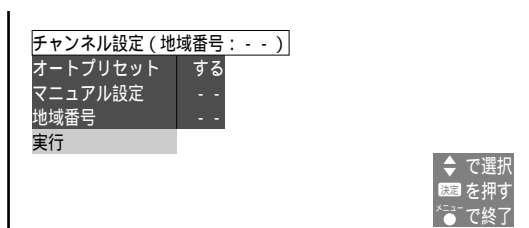
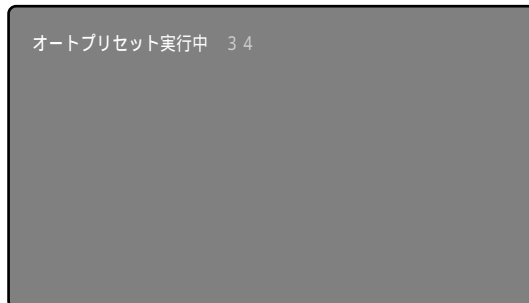
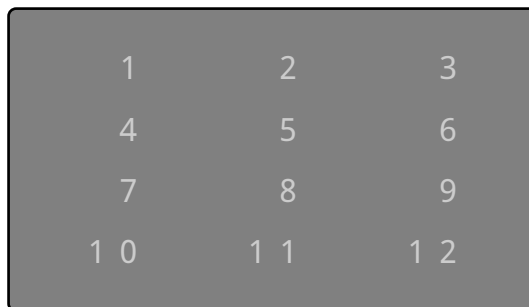
つぎへ ▶

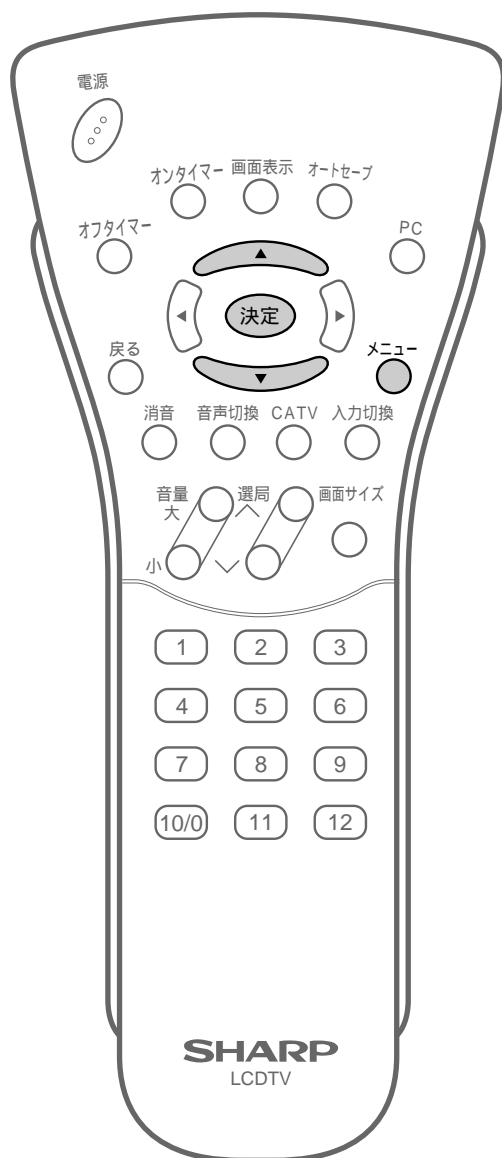
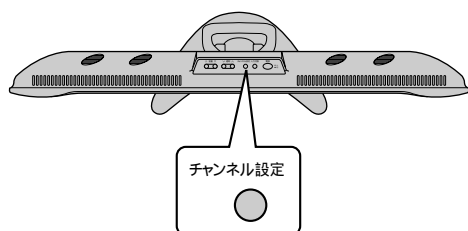
テレビのチャンネルを設定する（つづき）

おしらせ

チャンネル一覧表示について

緑色…電波の強い放送局
黄色…電波の強さが通常の放送局

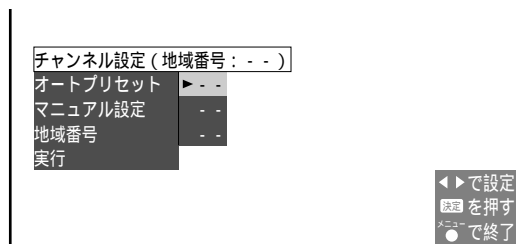
- 13～62チャンネルについては電波の強い放送局を優先し、周波数の低い局から順番に記憶します。
  まったく受信できない場合は、前回の記憶内容が表示されます。
- ご使用後、電源を切っても記憶されたチャンネルは保持されています。
- 「オートプリセット」が完了すると、前に記憶されていたチャンネルがすべて消えます。まったく受信できなかったときは、前回の記憶内容が残ります。
- 一度記憶した後、再びオートプリセットを実行し、記憶しなおしたときは、電波の弱いチャンネルが記憶されたり、されなかったりする場合があります。
  これは、電波状態などが変化したことによるもので、故障ではありません。
- オートプリセットで、放送局以外の電波が記憶されることがあります。その場合は画面がノイズ状態で現れますが、故障ではありません。
- 放送のないチャンネルを飛び越して選局することもできます（「チャンネルスキップ機能」**35**ページ）。
- オートプリセット実行中にキャンセルするときは、電源を「切」にしてください。
- ビデオ１・２、コンポーネントモードで「チャンネル設定」を選択するとテレビ画面になります。

2 ◀ ▶で「する」を選び、決定を押す

3 ▲ ▼で「実行」を選び、決定を押す

4 オートプリセットが実行される

- **選局が終了すると、自動設定されたチャンネルが表示されます。**

5 メニューを２回押し、通常画面に戻す

▼本体天面

■ 地域番号によるチャンネル設定ができます。**29**ページの「地域番号早見表」および**29～31**ページの「地域番号一覧表」から、都市名とチャンネル番号と放送局名を確認したうえで、お住まいにもっとも近い都市の地域番号を入力してください。

地域番号で設定する

＜例＞東京都八王子市にお住まいのかたの地域番号「31」を設定する

1 本体のチャンネル設定ボタンを、約2秒押し続ける

- **チャンネル設定画面が表示されます。**

- **リモコンを操作して表示するときは、つぎの手順を行ってください。**

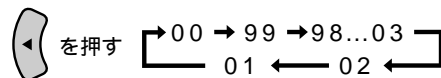
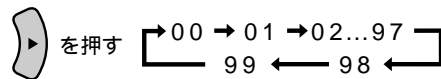
1. **メニューボタンを押し、メニュー画面を表示する**
2. **上下カーソルボタンで「初期設定」を選び、決定ボタンを押す**
3. **上下カーソルボタンで「チャンネル設定」を選び、決定ボタンを押す**
4. **上下カーソルボタンで「地域番号」を選び、決定ボタンを押す（手順2の画面表示になります）**

2 ▲ ▼ で「地域番号」の設定欄を選ぶ

つぎへ ▶

テレビのチャンネルを設定する(つづき)

3 テレビチャンネル③、①を押し、(決定)を押す

- **左右カーソルボタンを押しても地域番号を選択、入力できます。**

(◀)を押す 00 → 99 → 98…03
01 ← 02

4 (▲)(▼)で「実行」を選び、(決定)を押す

5 チャンネル設定が実行される

51	2	49
53	47	55
7	57	9
59	11	61

- **設定されたチャンネルが表示されます。**

6 (メニュー)を2回押し、通常画面に戻す

おしらせ

- ビデオ1・2、コンポーネントモードで「チャンネル設定」を選択するとテレビ画面になります。
- 地域番号一覧表に記載のある都市の近郊にお住まいのかたは、記載されているチャンネルと放送局名が、現在受信しているチャンネルと一致している場合は、その都市の地域番号で設定してください。
- 地域番号による設定は、お住まいの都市の中でも地域によって受信チャンネルが異なり、設定しても受信できない場合があります。このときは、マニュアル設定(**32**ページ)をしてください。

地域番号早見表

五十音	都市名	地域番号	五十音	都市名	地域番号	五十音	都市名	地域番号	五十音	都市名	地域番号	五十音	都市名	地域番号	五十音	都市名	地域番号
あ	会津若松市	21	え	江別市	01	き	岐阜市	47	せ	仙台市	13	な	習志野市	29	ふ	府中市	30
	青森市	10	お	青梅市	30		京都市1	60	そ	草加市	27	に	新潟市	37		船橋市	29
	明石市	63		大分市	91		京都市2	98	た	大東市	61		新座市	27	へ	別府市	91
	昭島市	30		大垣市	47		桐生市	26		高岡市	40		新居浜市	80	ほ	防府市	74
	秋田市	15		大阪市	61	く	釧路市	04		高崎市	25		西宮市	61	ま	前橋市	25
	阿久根市	95		大館市	16		熊谷市	28		高槻市	61	ぬ	沼津市	52		町田市	33
	上尾市	27		大津市	58		熊本市	90		高松市	78	ね	寝屋川市	61		松江市	68
	朝霞市	27		大牟田市	86		倉敷市	70		宝塚市	61	の	野田市	29		松阪市	57
	旭川市	02		岡崎市	54		久留米市	85		立川市	30		延岡市	93		松戸市	29
	足利市	27		岡山市	70		呉市	73		多摩市	32	は	函館市	03		松原市	61
	厚木市	33		沖縄市	96	こ	高知市	82	ち	茅ヶ崎市	34		秦野市	36		松本市	46
	網走市	01		小樽市	07		甲府市	43		千葉市	29		八王子市	31		松山市	79
	我孫子市	29		小田原市	35		神戸市	61		調布市	30		八戸市	11	み	三郷市	27
	尼崎市	61		帯広市	05		郡山市	19	つ	津市	57		羽曳野市	61		三島市	52
	安城市	54		小山市	27		小金井市	30		つくば市	29		浜田市	69		三鷹市	30
い	飯田市	45	か	各務原市	48		越谷市	27		土浦市	29		浜松市	50		水戸市	22
	池田市	61		加古川市	63		小平市	30		鶴岡市	18		半田市	54		都城市	92
	生駒市	61		鹿児島市	94		小牧市	54	と	東京23区	30	ひ	東大阪市	61		宮崎市	92
	石巻市	14		橿原市	65		小松市	41		徳島市	97		東久留米市	30	む	武蔵野市	30
	和泉市	61		柏市	29	さ	さいたま市	27		徳山市	74		東村山市	30		室蘭市	08
	伊勢崎市	25		春日井市	54		堺市	61		所沢市	27		彦根市	59	も	盛岡市	12
	伊丹市	61		春日部市	27		佐賀市	87		鳥取市	67		日立市	23		守口市	61
	市川市	29		勝田市	22		酒田市	18		苫小牧市	06		日野市	30	や	矢板市	31
	一宮市	54		門真市	61		相模原市	33		富山市	39		姫路市	62		焼津市	49
	市原市	29		金沢市	41		佐倉市	29		豊川市	55		枚方市	61		八尾市	61
	茨木市	61		鎌倉市	33		佐世保市	89		豊田市	56		平塚市	34		八千代市	29
	今治市	81		刈谷市	54		札幌市	01		豊中市	61		弘前市	10		八代市	90
	入間市	27		川口市	27		座間市	33		豊橋市	55		広島市	71		山形市	17
	いわき市	20		川越市	27		狭山市	27		富田林市	61	ふ	福井市	42		山口市	74
	岩国市	77		川崎市	33	し	静岡市	49	な	長岡市	37		福岡市	83		大和市	33
	岩槻市	27		河内長野市	61		清水市	49		長崎市	88		福島市	19	よ	横須賀市	33
う	宇治市	60		川西市	64		下関市	75		長野市	44		福山市	72		横浜市	33
	宇都宮市	24	き	木更津市	29		上越市	38		流山市	29		富士市	51		四日市市	57
	宇部市	76		岸和田市	61	す	吹田市	61		名古屋市	54		藤枝市	53		米子市	68
	浦安市	29		北九州市	84		鈴鹿市	57		那覇市	96		藤沢市	33	わ	和歌山市1	66
え	海老名市	33		北見市	09	せ	瀬戸市	54		奈良市	65		富士宮市	51		和歌山市2	99

■地域番号別に設定された選局番号と受信チャンネル・放送局は当社の調査によるものです。
（2001年11月現在）

地域番号一覧表

	リモコンポジション		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
都道府県	都市名	地域番号	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名
北海道	札幌	01	1 北海道放送	2	3 ＮＨＫ総合	17 テレビ北海道	5 札幌テレビ	6	27 北海道文化放送	8	35 北海道テレビ	10	11	12 ＮＨＫ教育
	旭川	02	1	2 ＮＨＫ教育	33 テレビ北海道	37 北海道文化放送	39 北海道テレビ	6	7 札幌テレビ	8	9 ＮＨＫ総合	10	11 北海道放送	12
	函館	03	21 テレビ北海道	27 北海道文化放送	35 北海道テレビ	4 ＮＨＫ総合	5	6 北海道放送	7	8	9	10 ＮＨＫ教育	11	12 札幌テレビ
	釧路	04	1	2 ＮＨＫ教育	39 北海道テレビ	41 北海道文化放送	5	6	7 札幌テレビ	8	9 ＮＨＫ総合	10	11 北海道放送	12
	帯広	05	32 北海道文化放送	2	34 北海道テレビ	4 ＮＨＫ総合	5	6 北海道放送	7	8	9	10 札幌テレビ	11	12 ＮＨＫ教育
	苫小牧	06	47 テレビ北海道	49 ＮＨＫ教育	51 ＮＨＫ総合	53 北海道文化放送	55 北海道放送	57 札幌テレビ	61 北海道テレビ	8	9	10	11	12
	小樽	07	24 テレビ北海道	2 ＮＨＫ教育	26 北海道文化放送	4 北海道テレビ	5	6	7 札幌テレビ	8	9 北海道放送	10	11 ＮＨＫ総合	12
	室蘭	08	1	2 ＮＨＫ教育	29 テレビ北海道	37 北海道文化放送	39 北海道テレビ	6	7 札幌テレビ	8	9 ＮＨＫ総合	10	11 北海道放送	12
	北見	09	1	2 ＮＨＫ教育	3	4	59 北海道文化放送	61 北海道テレビ	7 札幌テレビ	8	9 ＮＨＫ総合	10	53 北海道放送	12
青森	青森	10	1 青森放送テレビ	2	3 ＮＨＫ総合	4	5 ＮＨＫ教育	6	38 青森テレビ	8	34 青森朝日放送	10	11	12
	八戸	11	1	2	33 青森テレビ	4	31 青森朝日放送	6	7 ＮＨＫ教育	8	9 ＮＨＫ総合	10	11 青森放送テレビ	12
岩手	盛岡	12	1	2	3	4 ＮＨＫ総合	5	6 ＩＢＣテレビ	7	8 ＮＨＫ教育	31 岩手朝日テレビ	35 テレビ岩手	11	33 めんこいテレビ
宮城	仙台	13	1 東北放送	2	3 ＮＨＫ総合	4	5 ＮＨＫ教育	6	32 東日本放送	8	34 宮城テレビ	10	11	12 仙台放送
	石巻	14	59 東北放送	2	51 ＮＨＫ総合	4	49 ＮＨＫ教育	6	61 東日本放送	8	55 宮城テレビ	10	11	57 仙台放送
秋田	秋田	15	1	2 ＮＨＫ教育	3	4	5	6	7	8	9 ＮＨＫ総合	31 秋田朝日放送	11 秋田放送テレビ	37 秋田テレビ
	大館	16	1	2 ＮＨＫ教育	3	4 ＮＨＫ総合	5	6 秋田放送テレビ	7	8 ＮＨＫ教育	9 ＮＨＫ総合	59 秋田朝日放送	11 秋田放送テレビ	57 秋田テレビ

テレビのチャンネルを設定する（つづき）

地域番号一覧表（つづき）

	リモコンポジション		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
都道府県	都市名	地域番号	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名
山形	山形	17	1	2	3	4 NHK教育	5	36 テレビユー山形	30 さくらんぼテレビ	8 NHK総合	9	10 山形放送	11	38 山形テレビ
	鶴岡	18	1 山形放送	2	3 NHK総合	4	5	6 NHK教育	7	39 山形テレビ	9	22 テレビユー山形	11	24 さくらんぼテレビ
福島	福島	19	1	2 NHK教育	31 テレビユー福島	4	33 福島中央テレビ	6	35 福島放送	8	9 NHK総合	10	11 福島テレビ	12
	いわき	20	1	62 テレビユー福島	3	4 NHK総合	5	58 福島中央テレビ	7	8 福島テレビ	9	10 NHK教育	11	60 福島放送
	会津若松	21	1 NHK総合	2	3 NHK教育	4	5	6 福島テレビ	7	47 テレビユー福島	9	37 福島中央テレビ	11	41 福島放送
茨城	水戸	22	44 NHK総合	2	46 NHK教育	42 日本テレビ	5	40 TBSテレビ	7	38 フジテレビ	9	36 テレビ朝日	11	32 テレビ東京
	日立	23	52 NHK総合	2	50 NHK教育	54 日本テレビ	5	56 TBSテレビ	7	58 フジテレビ	9	60 テレビ朝日	11	62 テレビ東京
栃木	宇都宮	24	29 NHK総合	2	27 NHK教育	25 日本テレビ	5	23 TBSテレビ	7	21 フジテレビ	31 とちぎテレビ	19 テレビ朝日	11	17 テレビ東京
群馬	前橋	25	52 NHK総合	2	50 NHK教育	54 日本テレビ	40 放送大学	56 TBSテレビ	7	58 フジテレビ	9	60 テレビ朝日	48 群馬テレビ	62 テレビ東京
	桐生	26	43 NHK総合	2	45 NHK教育	39 日本テレビ	40 放送大学	37 TBSテレビ	7	35 フジテレビ	9	33 テレビ朝日	41 群馬テレビ	31 テレビ東京
埼玉	さいたま	27	1 NHK総合	2	3 NHK教育	4 日本テレビ	16 放送大学	6 TBSテレビ	7	8 フジテレビ	38 テレビ埼玉	10 テレビ朝日	11	12 テレビ東京
	熊谷	28	33 NHK総合	2	35 NHK教育	25 日本テレビ	5	23 TBSテレビ	16 放送大学	21 フジテレビ	28 テレビ埼玉	19 テレビ朝日	11	17 テレビ東京
千葉	千葉	29	1 NHK総合	2	3 NHK教育	4 日本テレビ	16 放送大学	6 TBSテレビ	7	8 フジテレビ	42 テレビ神奈川	10 テレビ朝日	46 千葉テレビ	12 テレビ東京
東京	２３区	30	1 NHK総合	2	3 NHK教育	4 日本テレビ	14 東京メトロポリタン	6 TBSテレビ	38 テレビ埼玉	8 フジテレビ	42 テレビ神奈川	10 テレビ朝日	46 千葉テレビ	12 テレビ東京
	八王子	31	51 NHK総合	2	49 NHK教育	53 日本テレビ	47 東京メトロポリタン	55 TBSテレビ	7	57 フジテレビ	9	59 テレビ朝日	11	61 テレビ東京
	多摩	32	30 NHK総合	2	32 NHK教育	26 日本テレビ	28 東京メトロポリタン	24 TBSテレビ	7	22 フジテレビ	9	20 テレビ朝日	11	18 テレビ東京
神奈川	横浜	33	1 NHK総合	2	3 NHK教育	4 日本テレビ	16 放送大学	6 TBSテレビ	7	8 フジテレビ	42 テレビ神奈川	10 テレビ朝日	11	12 テレビ東京
	茅ケ崎	34	33 NHK総合	2	29 NHK教育	35 日本テレビ	5	37 TBSテレビ	7	39 フジテレビ	31 テレビ神奈川	41 テレビ朝日	11	43 テレビ東京
	小田原	35	52 NHK総合	2	50 NHK教育	54 日本テレビ	5	56 TBSテレビ	7	58 フジテレビ	46 テレビ神奈川	60 テレビ朝日	11	62 テレビ東京
	秦野	36	47 NHK総合	2	49 NHK教育	51 日本テレビ	5	53 TBSテレビ	7	55 フジテレビ	61 テレビ神奈川	57 テレビ朝日	11	59 テレビ東京
新潟	新潟	37	21 新潟テレビ21	2	29 テレビ新潟	4	5 新潟放送	6	7	8 NHK総合	9	35 新潟総合テレビ	11	12 NHK教育
	上越	38	1 NHK教育	2	3 NHK総合	4	5	37 新潟テレビ21	7	27 テレビ新潟	9	10 新潟放送	11	33 新潟総合テレビ
富山	富山	39	1 北日本テレビ	2	3 NHK総合	4	5	6	7	8	9	10 NHK教育	32 チューリップ	34 富山テレビ
	高岡	40	50 北日本テレビ	2	48 NHK総合	4	5	6	7	8	9	46 NHK教育	42 チューリップ	44 富山テレビ
石川	金沢	41	1	2	3	4 NHK総合	5	6 MROテレビ	25 北陸朝日放送	8 NHK教育	9	33 テレビ金沢	11	37 石川テレビ
福井	福井	42	39 福井テレビ	2	3 NHK教育	4	5	6 MROテレビ	7	8	9 NHK総合	10	11 FBCテレビ	12
山梨	甲府	43	1 NHK総合	2	3 NHK教育	4	5 山梨放送	6	37 テレビ山梨	8	9	10	11	12
長野	長野	44	1	44 NHK総合	50 長野朝日放送	4	40 テレビ信州	6	42 長野放送	8	46 NHK教育	10	48 信越放送	12
	飯田	45	44 長野朝日放送	2	3 NHK教育	4 NHK総合	5	6 信越放送	7	42 テレビ信州	9	40 長野放送	11	12
	松本	46	1	44 NHK総合	50 長野朝日放送	4	48 テレビ信州	6	42 長野放送	8	46 NHK教育	10	40 信越放送	12
岐阜	岐阜	47	1 東海テレビ	2	3 NHK総合	4	5 CBCテレビ	6	35 中京テレビ	8	9 NHK教育	10	11 名古屋テレビ	37 岐阜放送
	各務原	48	1 東海テレビ	2	3 NHK総合	4	5 CBCテレビ	6	35 中京テレビ	8	9 NHK教育	10	11 名古屋テレビ	28 岐阜放送
静岡	静岡	49	1	2 NHK教育	31 静岡第1テレビ	4	33 静岡朝日テレビ	6	35 テレビ静岡	8	9 NHK総合	10	11 静岡放送	12
	浜松	50	1	30 静岡第1テレビ	3	4 NHK総合	5	6 静岡放送	7	8 NHK教育	9	28 静岡朝日テレビ	11	34 テレビ静岡
	富士	51	1	54 NHK教育	27 静岡第1テレビ	4	29 静岡朝日テレビ	6	39 テレビ静岡	8	52 NHK総合	10	41 静岡放送	12
	沼津	52	1	51 NHK教育	61 静岡第1テレビ	4	57 静岡朝日テレビ	6	59 テレビ静岡	8	53 NHK総合	10	55 静岡放送	12
	藤枝	53	1	44 NHK教育	24 静岡第1テレビ	4	26 静岡朝日テレビ	6	38 テレビ静岡	8	42 NHK総合	10	40 静岡放送	12
愛知	名古屋	54	1 東海テレビ	2	3 NHK総合	4	5 CBCテレビ	6	35 中京テレビ	8	9 NHK教育	10	11 名古屋テレビ	25 テレビ愛知
	豊橋	55	56 東海テレビ	2	54 NHK総合	4	62 CBCテレビ	6	58 中京テレビ	8	50 NHK教育	10	60 名古屋テレビ	52 テレビ愛知
	豊田	56	57 東海テレビ	2	53 NHK総合	4	55 CBCテレビ	6	59 中京テレビ	8	51 NHK教育	10	61 名古屋テレビ	49 テレビ愛知
三重	津	57	1 東海テレビ	2	3 NHK総合	4	5 CBCテレビ	6	35 中京テレビ	8	9 NHK教育	33 三重テレビ	11 名古屋テレビ	25 テレビ愛知
滋賀	大津	58	1	28 NHK総合	3	36 毎日テレビ	5	38 ABCテレビ	7	40 関西テレビ	9	42 読売テレビ	30 びわ湖放送	46 NHK教育
	彦根	59	1	52 NHK総合	3	54 毎日テレビ	56 びわ湖放送	58 ABCテレビ	7	60 関西テレビ	9	62 読売テレビ	11	50 NHK教育

	リモコンポジション		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
都道府県	都市名	地域番号	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名
京都	京都１	60	1	2 ＮＨＫ総合	36 サンテレビ	4 毎日テレビ	19 テレビ大阪	6 ＡＢＣテレビ	34 京都テレビ	8 関西テレビ	26 奈良テレビ	10 読売テレビ	11	12 ＮＨＫ教育
	京都２	98	32 ＮＨＫ京都	2 ＮＨＫ総合	34 京都テレビ	4 毎日テレビ	21 テレビ大阪	6 ＡＢＣテレビ	7	8 関西テレビ	9	10 読売テレビ	11	12 ＮＨＫ教育
大阪	大阪	61	1	2 ＮＨＫ総合	36 サンテレビ	4 毎日テレビ	19 テレビ大阪	6 ＡＢＣテレビ	34 京都テレビ	8 関西テレビ	9	10 読売テレビ	30 テレビ和歌山	12 ＮＨＫ教育
兵庫	神戸	61	1	2 ＮＨＫ総合	36 サンテレビ	4 毎日テレビ	19 テレビ大阪	6 ＡＢＣテレビ	34 京都テレビ	8 関西テレビ	9	10 読売テレビ	30 テレビ和歌山	12 ＮＨＫ教育
	姫路	62	1	50 ＮＨＫ総合	56 サンテレビ	54 毎日テレビ	5	58 ＡＢＣテレビ	7	60 関西テレビ	9	62 読売テレビ	11	52 ＮＨＫ教育
	明石	63	1	51 ＮＨＫ総合	55 サンテレビ	53 毎日テレビ	19 テレビ大阪	57 ＡＢＣテレビ	7	59 関西テレビ	9	61 読売テレビ	30 テレビ和歌山	49 ＮＨＫ教育
	川西	64	1	29 ＮＨＫ総合	33 サンテレビ	35 毎日テレビ	5	37 ＡＢＣテレビ	7	39 関西テレビ	9	41 読売テレビ	11	31 ＮＨＫ教育
奈良	奈良	65	1	2 ＮＨＫ総合	36 サンテレビ	4 毎日テレビ	19 テレビ大阪	6 ＡＢＣテレビ	62 奈良テレビ	8 関西テレビ	55 奈良テレビ	10 読売テレビ	11	12 ＮＨＫ教育
和歌山	和歌山1	66	1	32 ＮＨＫ総合	3	42 毎日テレビ	5	44 ＡＢＣテレビ	7	46 関西テレビ	9	48 読売テレビ	30 テレビ和歌山	26 ＮＨＫ教育
	和歌山2	99	1	50 ＮＨＫ総合	3	54 毎日テレビ	5	58 ＡＢＣテレビ	7	60 関西テレビ	9	62 読売テレビ	56 テレビ和歌山	52 ＮＨＫ教育
鳥取	鳥取	67	1 日本海テレビ	2	3 ＮＨＫ総合	4 ＮＨＫ教育	5	6	7	24 山陰中央テレビ	9	22 ＢＳＳテレビ	11	12
島根	松江	68	30 日本海テレビ	2	34 山陰中央テレビ	4	5	6 ＮＨＫ総合	7	8	9	10 ＢＳＳテレビ	11	12 ＮＨＫ教育
	浜田	69	1	2 ＮＨＫ総合	54 日本海テレビ	4	5 ＢＳＳテレビ	6	7	58 山陰中央テレビ	9 ＮＨＫ教育	10	11	12
岡山	岡山	70	23 テレビせとうち	2	3 ＮＨＫ教育	4	5 ＮＨＫ総合	25 瀬戸内海テレビ	35 ＯＨＫテレビ	8	9 西日本放送	10	11 山陽放送	12
広島	広島	71	31 テレビ新広島	2	3 ＮＨＫ総合	4 ＲＣＣテレビ	5	6	7 ＮＨＫ教育	8	9	35 広島ﾎｰﾑﾃﾚﾋﾞ	11	12 広島テレビ
	福山	72	1 ＮＨＫ総合	2	24 広島ﾎｰﾑﾃﾚﾋﾞ	4	26 テレビ新広島	6	7 ＮＨＫ教育	8	9	10 ＲＣＣテレビ	11	12 広島テレビ
	呉	73	1 ＮＨＫ教育	2	24 広島ﾎｰﾑﾃﾚﾋﾞ	4	5 広島テレビ	6	26 テレビ新広島	8	9 ＲＣＣテレビ	10	11 ＮＨＫ総合	12
山口	山口	74	1 ＮＨＫ教育	2	3	4	52 山口朝日放送	6	38 テレビ山口	8	9 ＮＨＫ総合	10	11 山口テレビ	12
	下関	75	41 ＮＨＫ教育	2 九州朝日放送	23 ＴＸＮ九州	4 山口テレビ	21 山口朝日放送	6 NHK総合	33 テレビ山口	8 ＲＫＢ毎日放送	39 ＮＨＫ総合	10 テレビ西日本	35 福岡放送	12 NHK教育
	宇部	76	14 ＮＨＫ教育	2 九州朝日放送	3	4	31 山口朝日放送	6 NHK総合	20 テレビ山口	8 ＲＫＢ毎日放送	16 ＮＨＫ総合	10 テレビ西日本	18 山口テレビ	12
	岩国	77	1 ＮＨＫ教育	2	3	4 ＲＣＣテレビ	22 テレビ山口	6	28 山口朝日放送	8	9 ＮＨＫ総合	10 南海テレビ	11 山口テレビ	12 広島テレビ
徳島	徳島	97	1 四国テレビ	2	3 ＮＨＫ総合	4 毎日テレビ	5	6 ＡＢＣテレビ	7	8 関西テレビ	9	10 読売テレビ	11	12 ＮＨＫ教育
香川	高松	78	33 瀬戸内海テレビ	2	39 ＮＨＫ教育	4	37 ＮＨＫ総合	6	31 ＯＨＫテレビ	8	41 西日本放送	10	29 山陽放送	19 テレビせとうち
愛媛	松山	79	1	2 ＮＨＫ教育	3	29 あいテレビ	25 愛媛朝日テレビ	6 ＮＨＫ総合	7	37 テレビ愛媛	9	10 南海テレビ	11	35 広島ﾎｰﾑﾃﾚﾋﾞ
	新居浜	80	1	2 ＮＨＫ総合	3	4 ＮＨＫ教育	14 愛媛朝日テレビ	6 南海テレビ	7	36 テレビ愛媛	9	10	27 あいテレビ	12
	今治	81	1	30 ＮＨＫ教育	3	27 あいテレビ	14 愛媛朝日テレビ	32 ＮＨＫ総合	7	36 テレビ愛媛	9	34 南海テレビ	11	38 広島ﾎｰﾑﾃﾚﾋﾞ
高知	高知	82	1	2	3	4 ＮＨＫ総合	5	6 ＮＨＫ教育	7	8 高知放送	9	38 テレビ高知	11	40 高知さんさんテレビ
福岡	福岡	83	1 九州朝日放送	2	3 ＮＨＫ総合	4 ＲＫＢ毎日放送	5	6 ＮＨＫ教育	7	8	9 テレビ西日本	10	19 ＴＸＮ九州	37 福岡放送
	北九州	84	1	2 九州朝日放送	23 ＴＸＮ九州	35 福岡放送	5	6 ＮＨＫ総合	7	8 ＲＫＢ毎日放送	9	10 テレビ西日本	11	12 ＮＨＫ教育
	久留米	85	57 九州朝日放送	2	46 ＮＨＫ総合	48 ＲＫＢ毎日放送	5	54 ＮＨＫ教育	7	8	60 テレビ西日本	10	14 ＴＸＮ九州	52 福岡放送
	大牟田	86	58 九州朝日放送	19 ＴＸＮ九州	53 ＮＨＫ総合	61 ＲＫＢ毎日放送	5	50 ＮＨＫ教育	7	8	55 テレビ西日本	10	43 福岡放送	12
佐賀	佐賀	87	19 ＴＸＮ九州	36 サガテレビ	40 ＮＨＫ教育	38 ＮＨＫ総合	48 ＲＫＢ毎日放送	52 福岡放送	57 九州朝日放送	60 テレビ西日本	9 ＮＨＫ総合	10	11 熊本放送	12
長崎	長崎	88	1 ＮＨＫ教育	2	3 ＮＨＫ総合	4	5 長崎放送	6	37 テレビ長崎	8	27 長崎文化放送	10	25 長崎国際テレビ	12
	佐世保	89	1	2 ＮＨＫ教育	3	17 長崎国際テレビ	5	31 長崎文化放送	7	8 ＮＨＫ総合	9	10 長崎放送	11	35 テレビ長崎
熊本	熊本	90	1	2 ＮＨＫ教育	16 熊本朝日放送	4	22 熊本県民テレビ	6	34 テレビ熊本	8	9 ＮＨＫ総合	10	11 熊本放送	12
大分	大分	91	1 ＮＨＫ教育	2	3 ＮＨＫ総合	34 あいテレビ	5 大分テレビ	6 ＮＨＫ総合	36 テレビ大分	32 テレビ愛媛	24 大分朝日放送	10 南海テレビ	11	12 ＮＨＫ教育
宮崎	宮崎	92	1	2	3	4	5	35 テレビ宮崎	7	8 ＮＨＫ総合	9	10 宮崎放送	11	12 ＮＨＫ教育
	延岡	93	1	2 ＮＨＫ教育	3	4 ＮＨＫ総合	5	6 宮崎放送	7	39 テレビ宮崎	9	10	11	12
鹿児島	鹿児島	94	1 南日本放送	2	3 ＮＨＫ総合	4	5 ＮＨＫ教育	6	32 鹿児島放送	8	38 鹿児島テレビ	10	30 鹿児島読売ﾃﾚﾋﾞ	12
	阿久根	95	1	30 鹿児島読売ﾃﾚﾋﾞ	3	23 鹿児島放送	5	35 鹿児島テレビ	7	8 ＮＨＫ総合	9	10 南日本放送	11	12 ＮＨＫ教育
沖縄	那覇	96	1	2 ＮＨＫ総合	3	4	5	6	7	8 沖縄テレビ	28 琉球朝日放送	10 琉球放送テレビ	11	12 ＮＨＫ教育
工場出荷設定		――	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12

テレビのチャンネルを設定する（つづき）

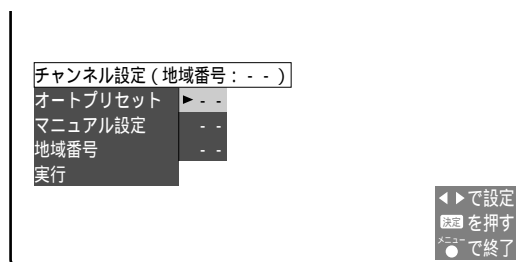
▼本体天面

■ 地域番号一覧表に当てはまらない地域や、地域番号によるチャンネル設定後に他の放送チャンネルを追加したいときは、1局ずつチャンネルを設定してください。

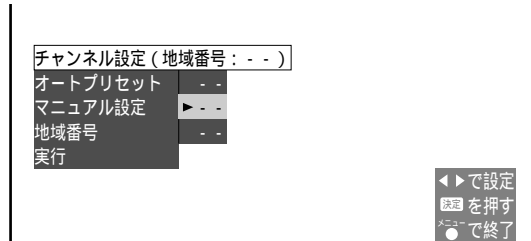
■ 普段ご使用されている受信エリアで、新聞の番組表などにチャンネルの順番を合わせておくと便利です。

マニュアルで1局ずつ設定する

<例>テレビチャンネル 5 に、UHF放送「42」チャンネルが映るようにしたいとき

1 本体のチャンネル設定ボタンを、約2秒押し続ける

- **チャンネル設定画面が表示されます。**

- **リモコンを操作して表示するときは、つぎの手順を行ってください。**

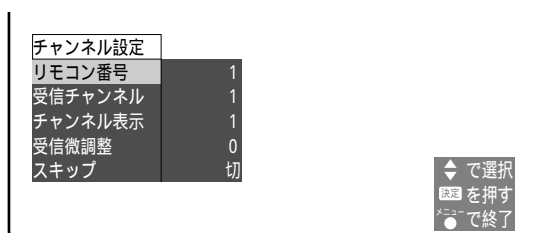
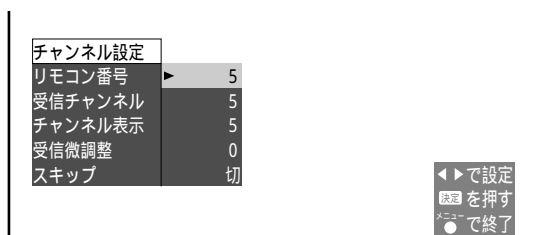
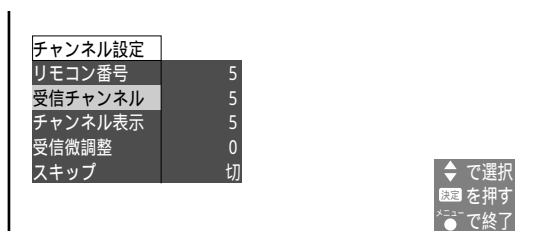
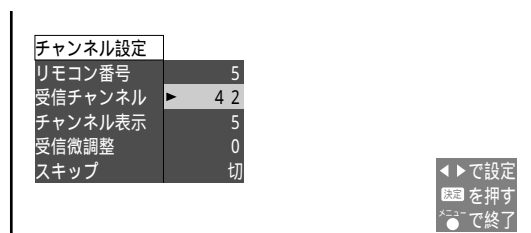
1. **メニューボタンを押し、メニュー画面を表示する**
2. **上下カーソルボタンで「初期設定」を選び、決定ボタンを押す**
3. **上下カーソルボタンで「チャンネル設定」を選び、決定ボタンを押す**
4. **上下カーソルボタンで「マニュアル設定」を選び、決定ボタンを押す（手順2の画面表示になります）**

2 ▲ ▼ で「マニュアル設定」の設定欄を選ぶ

おしらせ

- 本体の電源ボタンを「切」にしても設定されたチャンネルは記憶されています。
- 「マニュアル設定」実行中に他の操作を行うときは、メニューボタンを押し、テレビモードに戻してから操作してください。
- ビデオ1・2、コンポーネントモードで「チャンネル設定」を選択するとテレビ画面になります
- すべての設定欄を「－－」で実行すると、「マニュアル設定」の設定画面になります。

3 ① ◀ ▶ で「する」を選び、決定 を押す

② ▲ ▼ で「実行」を選び、決定 を押す

4 ▲ ▼ で「リモコン番号」を選び、決定 を押す

5 テレビチャンネル 5 で、リモコン番号「5」を選び 決定 を押す

6 ▲ ▼ で「受信チャンネル」を選び、決定 を押す

7 ◀ ▶ で「42」を選び、決定 を押す

- しばらく左右カーソルボタンを押し続けると、受信できるチャンネルをさがして停止するまで自動的に飛ばします。受信できるチャンネルがないときは、元に戻ったところで停止します。飛ばしている途中で再度左右カーソルボタンを押すと、その時点で停止します。

- **リモコンのチャンネルボタン「5」に42チャンネルの放送が設定されました。**
- **続けて他のチャンネルを設定するときは、手順5〜8をくり返します。**

8 メニュー を押し、通常画面に戻す

おしらせ

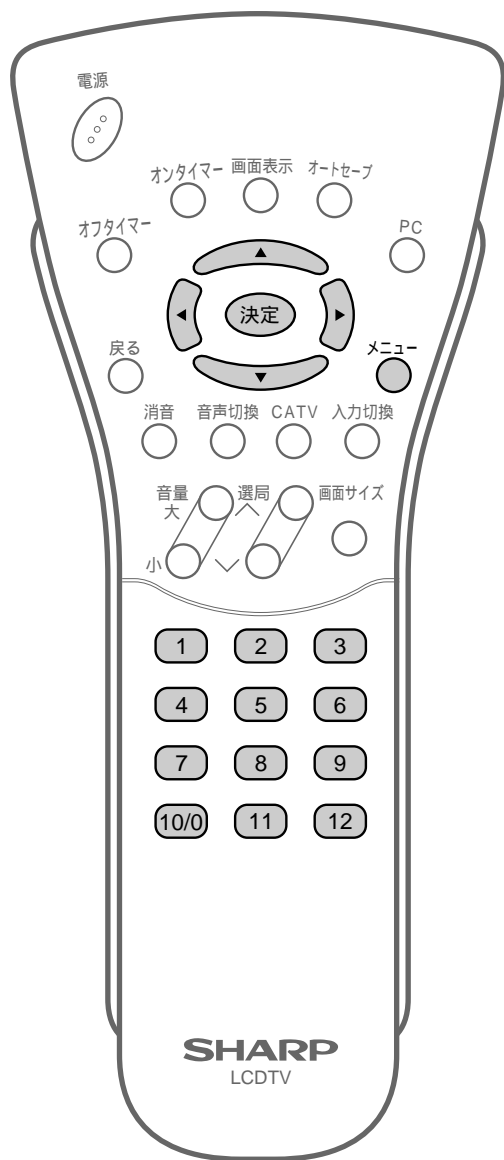
ケーブルテレビ（CATV）放送について

- CATVの受信は、サービスの行われている地域のみ可能です。
- CATVを受信するときは、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。さらに、スクランブルのかかった有料放送の視聴・録画にはホームターミナル（アダプター）が必要になります。詳しくはCATV会社にご相談ください。
- 本機のCATVチャンネルは、C13〜C38チャンネルの範囲で選局できます。

テレビのチャンネルを設定する(つづき)

■ 受信調整を少しずらしたほうが見やすくなる場合があります。

おしらせ

- 受信微調整設定中やスキップを「入」に設定中に受信チャンネルを変更すると、受信微調整は「0」に、スキップは「切」に自動で切り換わります。また、スキップを「入」に設定している状態で受信微調整を行うと、自動的にスキップは「切」に切り換わります。

受信状態を微調整する（受信微調整）

<例>テレビチャンネル(6)を微調整する

1 ① **テレビチャンネル(6)を押し、「6」チャンネルを選ぶ**

② **32～33ページの手順1～3を行う**

2 **▲ ▼で「受信微調整」を選び、(決定)を押す**

チャンネル設定	
リモコン番号	6
受信チャンネル	6
チャンネル表示	6
受信微調整	0
スキップ	切

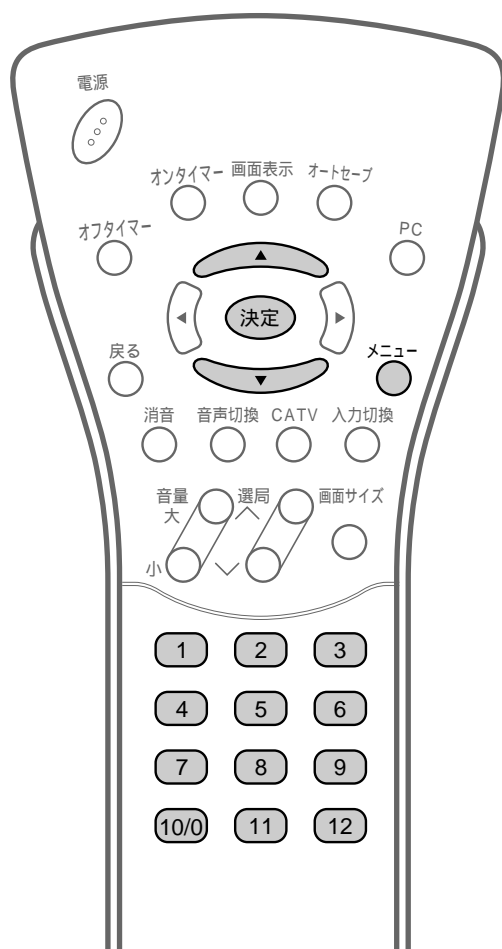
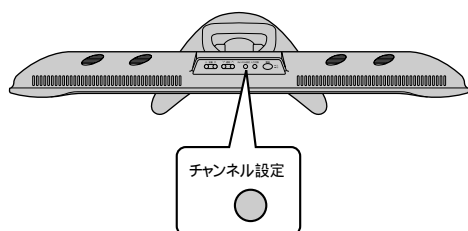
3 **◀ ▶で見やすい映像に調整し、(決定)を押す**

チャンネル設定	
リモコン番号	6
受信チャンネル	6
チャンネル表示	6
受信微調整	▶－ 10
スキップ	切

4 **(メニュー)を押し、通常画面に戻す**

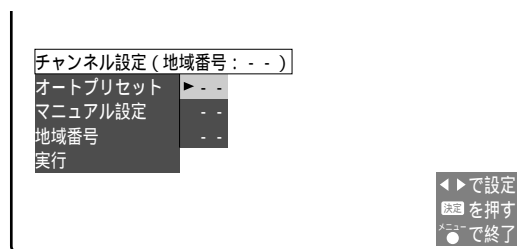
- **これで受信状態の微調整が完了しました。**

■ あらかじめチャンネルスキップを設定しておくと、選局ボタンで選局するときに、空きチャンネル（放送のないチャンネル）を飛びこして選局することができます。
■ CATVチャンネルは、工場出荷時にチャンネルスキップ「入」の状態となっています。チャンネルスキップ「切」（解除）にすると、本体とリモコンの選局ボタンで選局ができます。

▼本体天面

チャンネルをとばして選局する（チャンネルスキップ）

＜例＞テレビチャンネル 11 をスキップしたいとき

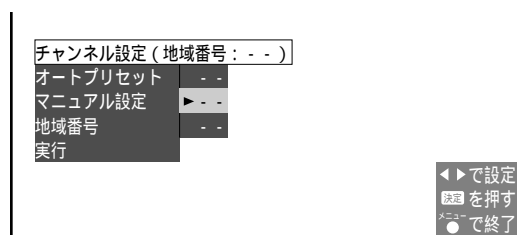
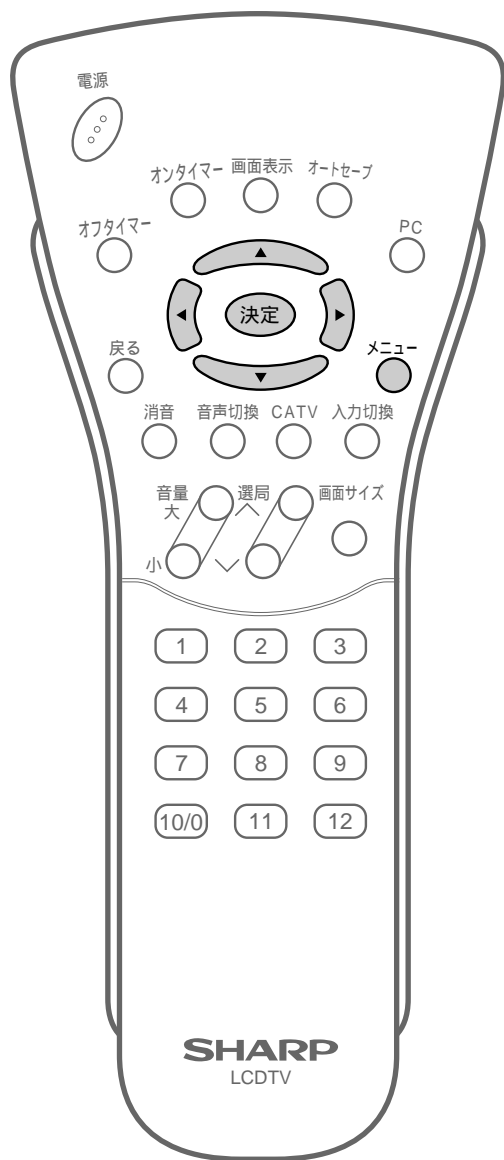
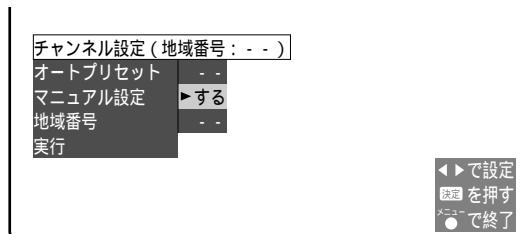
1 **テレビチャンネル 11 を押し、「11」チャンネルを選ぶ**

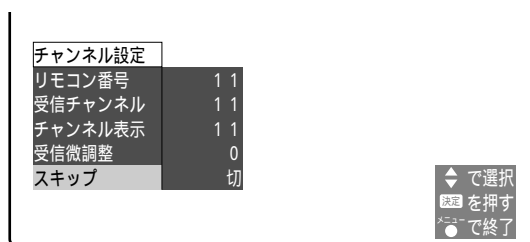
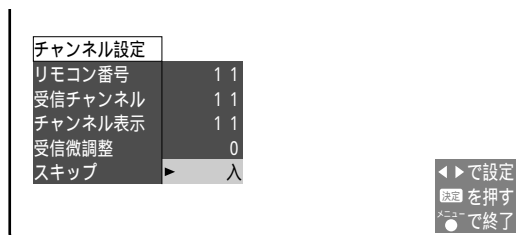
2 **本体のチャンネル設定ボタンを、約2秒押し続ける**

- **チャンネル設定画面が表示されます。**

- **リモコンを操作して表示するときは、つぎの手順を行ってください。**

① **メニューボタンを押し、メニュー画面を表示する**
② **上下カーソルボタンで「初期設定」を選び、決定ボタンを押す**
③ **上下カーソルボタンで「チャンネル設定」を選び、決定ボタンを押す**
④ **上下カーソルボタンで「マニュアル設定」を選び、決定ボタンを押す（手順3の画面表示になります）**

3 **▲ ▼ で「マニュアル設定」の設定欄を選ぶ**

つぎへ ▶

テレビのチャンネルを設定する(つづき)

4 ① で「する」を選び、決定を押す

② で「実行」を選び、決定を押す

5 で「スキップ」を選び、決定を押す

6 で「入」を選び、決定を押す

7 メニューを押し、通常画面に戻す

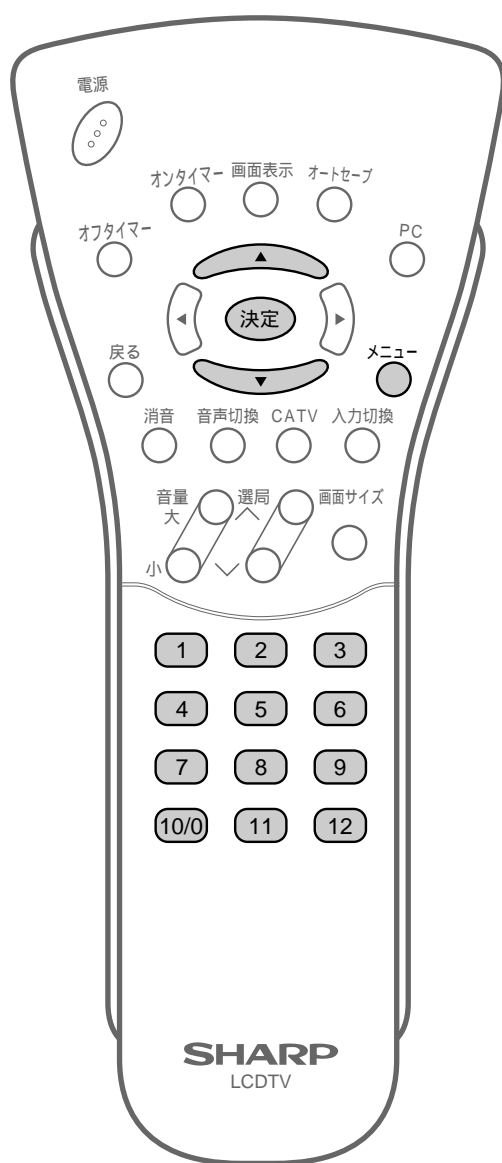
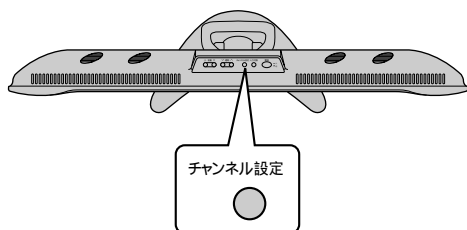
- **選局(∧順／∨逆)ボタンで選局をすると、チャンネル「11」がスキップされます。**

おしらせ

チャンネルスキップを解除するには

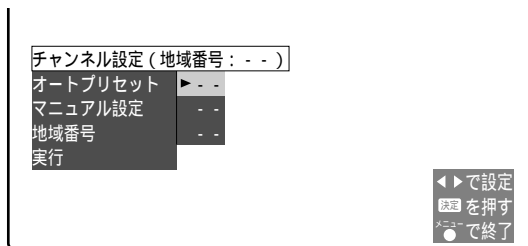
- 手順**6**で「切」を選ぶと、スキップは解除されます。（CATVチャンネルのスキップ解除も同様に行ってください。）

■ 実際の使用状況に合わせて、チャンネル表示を変えることができます。

▼本体天面

画面のチャンネル表示を変える（チャンネル表示変更）

<例>テレビチャンネル(6)の表示を「48」にしたいとき

1 **テレビチャンネル(6)を押し、「6」チャンネルを選ぶ**

2 **本体のチャンネル設定ボタンを、約2秒押し続ける**

- **チャンネル設定画面が表示されます。**

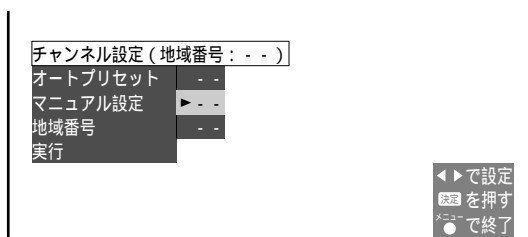
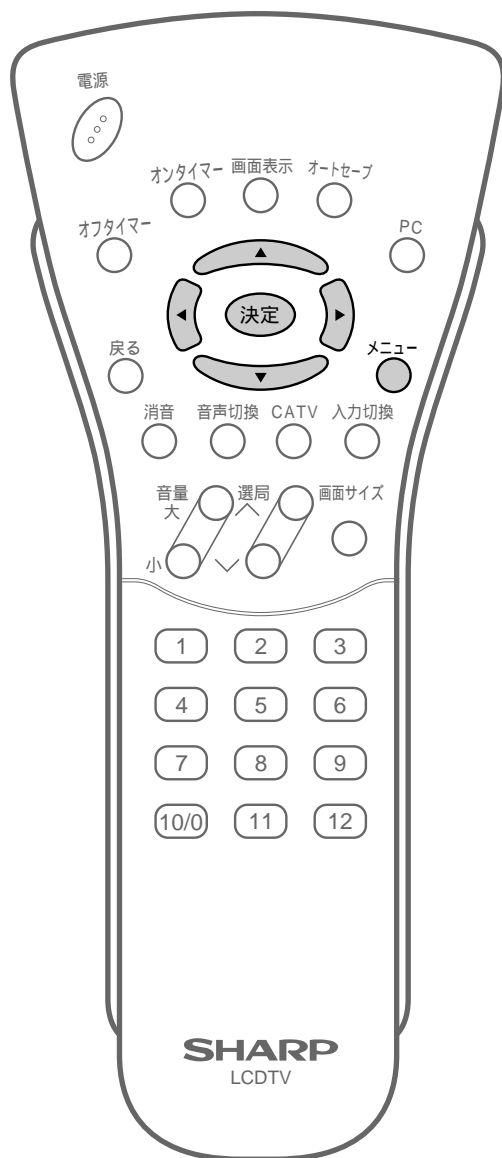
- **リモコンを操作して表示するときは、つぎの手順を行ってください。**

1. **メニューボタンを押し、メニュー画面を表示する**
2. **上下カーソルボタンで「初期設定」を選び、決定ボタンを押す**
3. **上下カーソルボタンで「チャンネル設定」を選び、決定ボタンを押す**
4. **上下カーソルボタンで「マニュアル設定」を選び、決定ボタンを押す（手順3の画面表示になります）**

3 **(▲)(▼)で「マニュアル設定」の設定欄を選ぶ**

つぎへ ▶

テレビのチャンネルを設定する(つづき)

4

① ◀ ▶ で「する」を選び、決定を押す

② ▲ ▼ で「実行」を選び、決定を押す

5

▲ ▼ で「チャンネル表示」を選び、決定を押す

6

◀ ▶ で「48」を選び、決定を押す

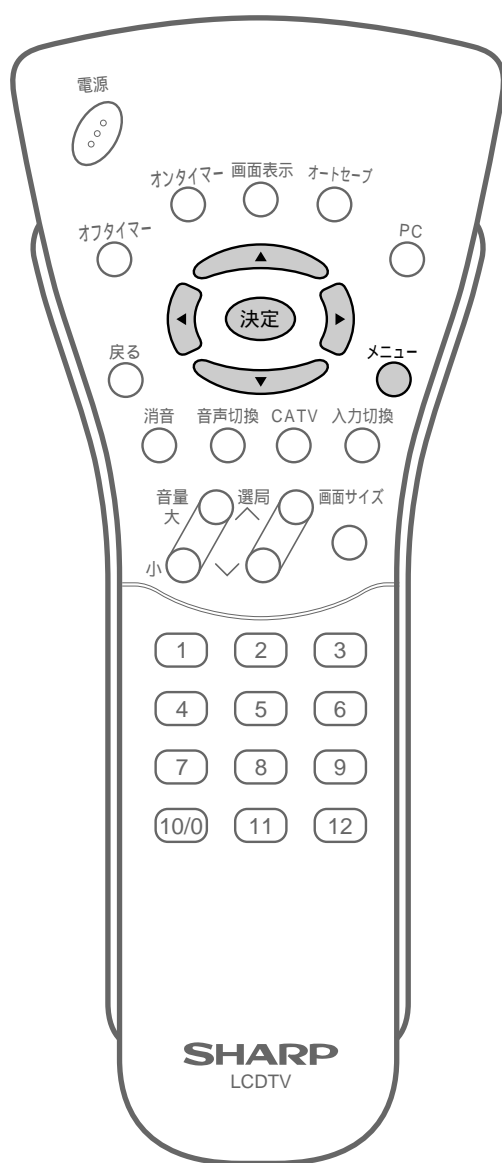
7

メニューを押し、通常画面に戻す

- 画面のチャンネル表示が「48」になります。

タイマー機能を設定する

■ タイマー機能には、時刻設定をして現在時刻を表示する時計機能とオンタイマー機能、オフタイマー機能があります。

- **時刻設定：** 時計を合わせます。現在時刻を画面に表示できます。
- **オンタイマー：** 指定した時刻に、本機の電源を「入」にします。
- **オフタイマー：** 指定した時間後に、本機の電源を「切」にします。

時計を合わせる（時刻設定）

<例>午前10時00分に合わせる

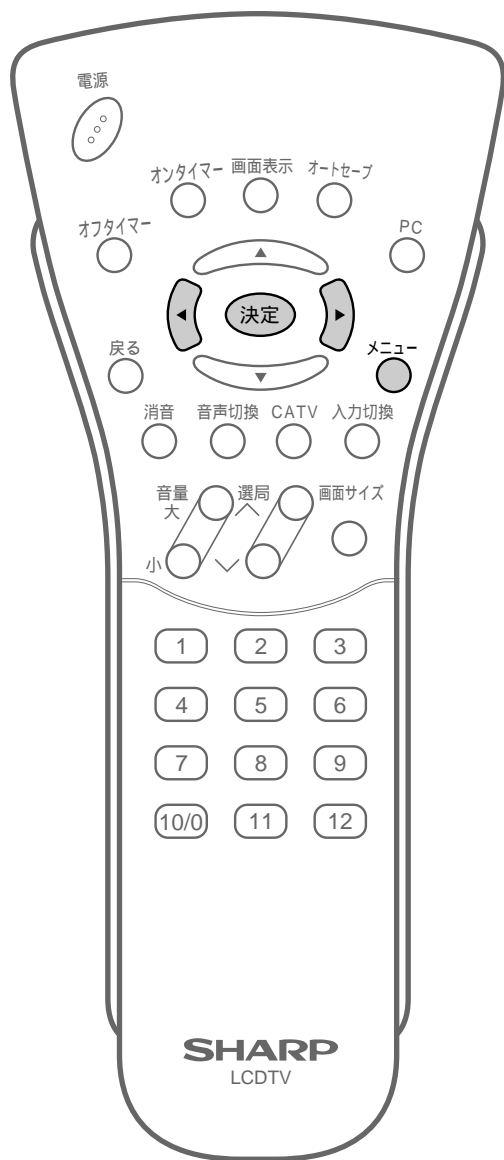
1 **メニューを押し、メニュー画面を表示する**

2 **▲ ▼で「タイマー設定」を選び、決定を押す**

3 **▲ ▼で「時刻設定」を選び、決定を押す**

4 **◀ ▶で「時」を午前10時に設定し、決定を押す**

つぎへ ▶

タイマー機能を設定する(つづき)

5 ◀ ▶で「分」を00分に設定し、決定を押す

- **テレビなどの時報に合わせて、決定ボタンを押してください。**
  決定を押すごとに時刻は更新されます。

設定時刻を修正したいときは

- 決定ボタンを押すごとに、「時刻設定」・「時」・「分」の項目をカーソルが移動します。
  左右カーソルボタンで時刻を修正し、決定ボタンを押します。

6 メニューを押し、通常画面に戻す

- **これで時計合わせが完了しました。**

おしらせ

バックアップについて

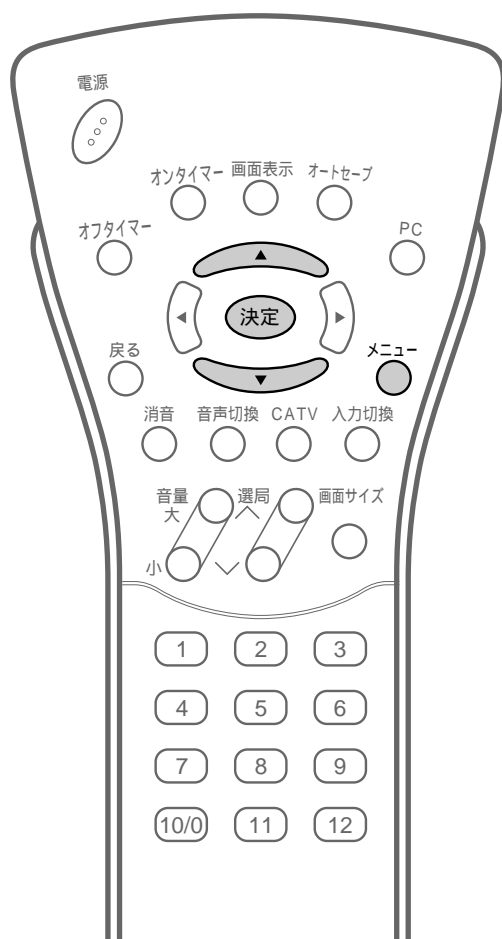
- 停電やテレビの移動などにより、電源を切ったときでも約10分は時計機能が保持されます。（ただし、約30分で充電されますので、電源ON時間により保持されないときがあります。）

時計誤差について

- 誤差が生じる場合があります。

現在時刻を知りたいとき

- 設定後、画面表示ボタンを押すと時刻が表示されます。

■ 時刻設定を先に行ってください。（**39**ページ）
■ 見たい番組が始まるまで電源を切りにしておいたり、目覚まし時計のかわりに使うなど、指定した時刻にテレビの電源を入れる機能です。
■ あらかじめ、電源を入れる時刻とチャンネル・音量を設定し、オンタイマーボタンで入／切して使用します。
（メニューからも入／切できます。）
■ 一度オンタイマーを「入」にすると、「切」にするまで繰り返しオンタイマーが働きます。

おしらせ

- 時刻設定がされていない状態で、「オンタイマー」を設定、選択すると、**「時刻が設定されていません」**と注意文が表示され「時刻設定」モードに入ります。

指定した時刻に電源を入れる（オンタイマー）

＜例＞朝6時30分に8チャンネル、音量30で電源を「入」にする

1 メニューを押し、メニュー画面を表示する

2 ▲ ▼ で「タイマー設定」を選び、決定を押す

3 ▲ ▼ で「オンタイマー」を選び、決定を押す

4 ▲ ▼ で「オン時刻設定」を選び、決定を押す

つぎへ ▶

タイマー機能を設定する（つづき）

5 ① ◀▶で「時」を午前６時に設定し、決定を押す
② ◀▶で「分」を３０分に設定し、決定を押す

6 ▲▼で「チャンネル」を選び、決定を押す

7 ◀▶でチャンネルを「CH　8」に設定し、決定を押す

8 ▲▼で「音量」を選び、決定を押す

9 ◀▶で音量を「30」に設定し、決定を押す

10 メニューを押し、通常画面に戻す

11 オンタイマーを押して、「入」に設定する

- **ボタンを1回押すと、画面に現在の設定が表示されます。**

オンタイマー［切］

- **ボタンを押すごとに「入」、「切」の設定が変わります。**

オンタイマー［入］

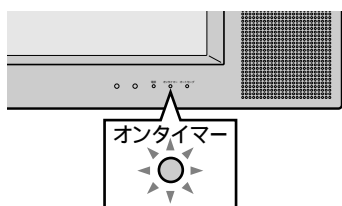
- **メニューの「オンタイマー設定」でも入／切できます。**

12 リモコンの電源を押し、電源を切る

- **本体の電源ボタンで電源を切ると、オンタイマーは働きません。**

おしらせ

オンタイマーランプについて

- オンタイマー設定を「入」に設定すると、本体前面のオンタイマーランプが赤色に点灯します。

「オンタイマー」設定で、できる内容

■ タイマー設定：「切」↔「入」

■ オン時刻設定：

左右カーソルボタンを押すと、オン時刻の「時」と「分」がつぎのように切り換わります。

「時」……午前0時…午前11時 ↔ 午後11時…午後0時

「分」……00分…59分
（1分単位で切り換わります。）

■ チャンネル設定：

左右カーソルボタンを押すと、つぎのように切り換わります。

CH1…CH12 ↔ ビデオ1 ↔ ビデオ2 ↔ コンポーネント

（スキップ設定されているチャンネルは飛ばします。）

■ 音量：

左右カーソルボタンを押すと、つぎのように切り換わります。

0 ↔ 1…59 ↔ 60

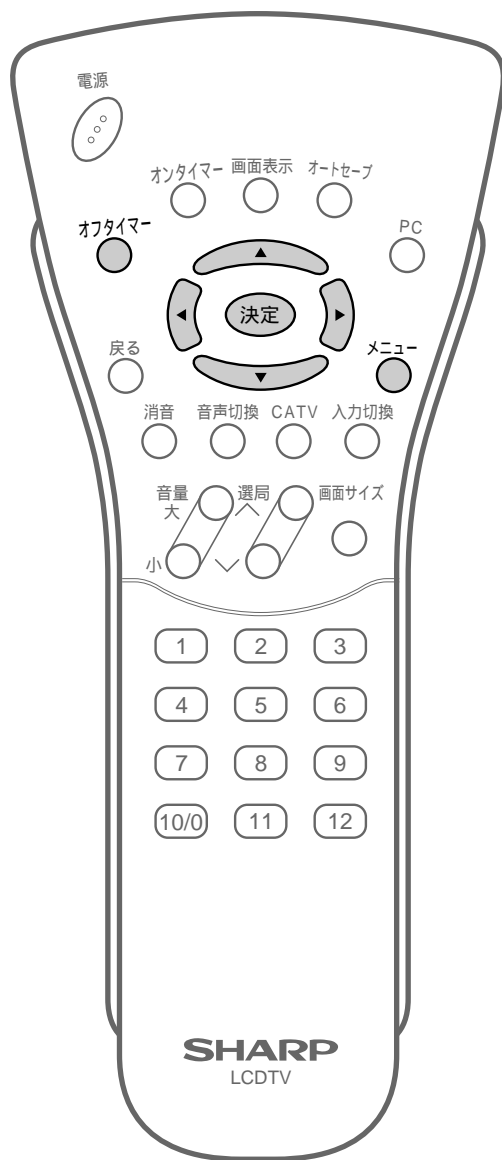
おしらせ

- お出かけになるときは、本体の電源ボタンで電源を切るか、オンタイマーを「切」に設定し、オンタイマーランプの消灯を確認してください。
- 画面表示ボタンを押すと、現在設定されている時間を確認できます。

ご注意

- オンタイマーで電源が入ると、自動的に2時間のオフタイマーが設定されます。2時間以上視聴するときは、オフタイマーを解除「ー時間ーー分」にしてください。（**44**ページ参照）
- 一度オンタイマーを「入」にすると、「切」にするまで繰り返しオンタイマーが働きます。

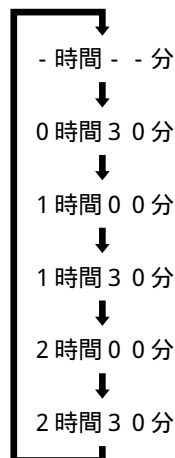
タイマー機能を設定する（つづき）

■ 指定した時間後に、テレビの電源が自動的に切れる機能です。おやすみ前などに使用すると便利です。

指定した時間後に電源を切る（オフタイマー）

1 オフタイマー ◯ **を押して、電源を切る時間を設定する**

- **＜例＞「1時間30分」後に電源を切るとき。**

オフタイマー　1時間３０分

- **ボタンを押すごとに、つぎのように設定時間が変わります。**

- **オフタイマーを解除するには、「−時間−−分」に設定するとオフタイマーは解除されます。**

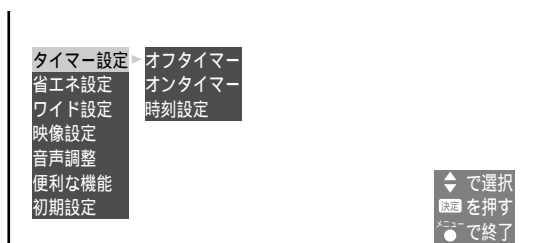
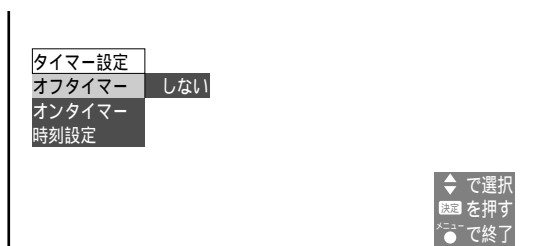
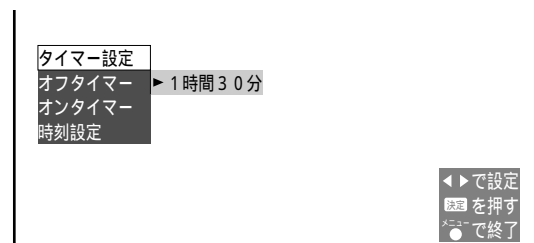
オフタイマーの残り時間表示

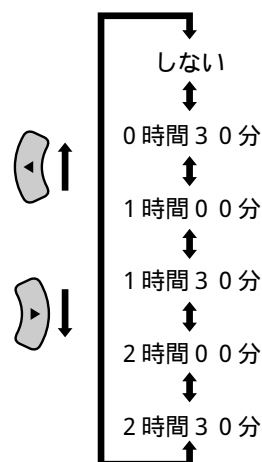
- 設定した時間の残りが5分になると、1分毎に約4秒間、残り時間を自動的に表示します。
- 設定後、画面表示ボタンを押すと現在のオフタイマー状態（経過時間）が表示されます。

メニュー画面の「オフタイマー」で設定する

<例>「1時間30分」後に電源を切る

1 メニューを押し、メニュー画面を表示する

2 ▲ ▼ で「タイマー設定」を選び、決定を押す

3 ▲ ▼ で「オフタイマー」を選び、決定を押す

4 ◀ ▶ で電源を切る時間、「1時間30分」を選び、決定を押す

- ◀ ▶ で設定時間が、つぎのように変わります。

5 メニューを押し、通常画面に戻す

- オフタイマー設定後に、本体やリモコンで電源を切るとオフタイマーは解除されます。

テレビモードのワイド画面設定

■ 放送内容によって、画面サイズを自動的に切り換えたり、手動でサイズを切り換えることができます。

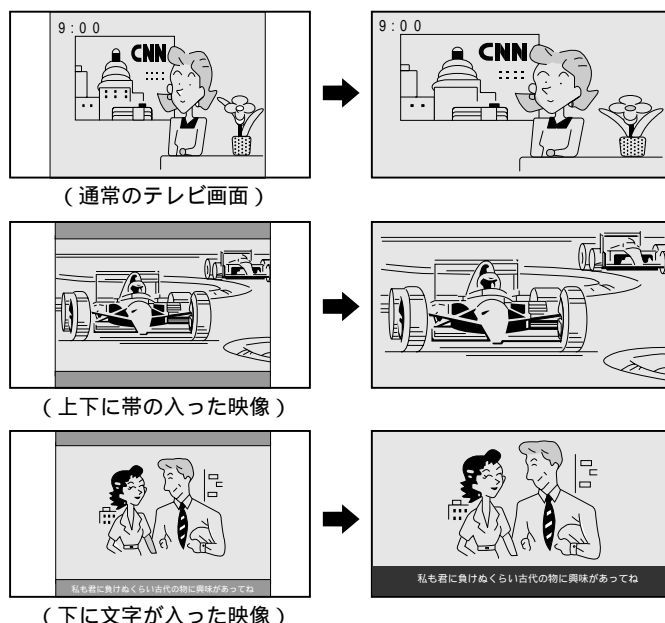
■ ワイド機能の画面サイズには、つぎの5つのサイズがあります。

- **ノーマルモード**
  通常のテレビ画面(横縦比4：3)の映像です。
- **ワイドモード**
  通常の放送(4：3)を、画面いっぱい(16：9)に映します。
- **シネマモード**
  横長サイズの映画ソフトなどを画面いっぱい(16：9)に映します。
- **フルモード**
  16：9から4：3に圧縮された映像(フル映像ソフト)を、もとの16：9に戻して画面いっぱいに映します。
- **オートモード**
  自動的に最適な画面サイズに切り換えます。
  オートモードは、メニューでノーマル、ワイドの設定ができます。

▼ オートモードのときの画面表示例

(通常のテレビ画面)

(上下に帯の入った映像)

(下に文字が入った映像)

ワイドクリアビジョン放送やフルモード信号の表示について

画面サイズ制御信号の入った映像の表示について

- 本機は、ワイドクリアビジョン放送やビデオ入力端子から入力された映像信号に含まれる画面サイズ制御信号を識別して、ディスプレイに表示される画面サイズを自動設定する機能を備えています。(オートモード設定時)
  メニュー操作で機能の入／切を選択できます。(**51～53**ページ)

「ED識別」機能……………ワイドクリアビジョン放送の画面サイズ制御信号を識別して、自動的に最適なサイズで表示します。

「S2識別」機能 ……………DVDプレーヤーなどをS端子ケーブルで接続したとき、フルモード制御信号やレターボックス制御信号の含まれた映像が入力されると、自動的に最適なサイズで表示します。

画面サイズ制御信号とは

- 横縦比16：9の映像であることを示す信号です。

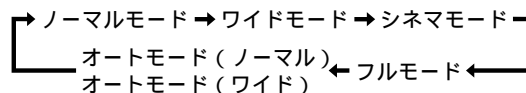
〈フルモード制御信号の入った映像〉 → 〈自動的にフルモードで表示します〉

〈レターボックス制御信号の入った映像〉 → 〈自動的に画面いっぱいに表示します〉

テレビモードの画面サイズを設定する

1 画面サイズ ボタンを押して、お好みの画面サイズを選ぶ

オートモード（ワイド）

- ボタンを押すごとに、つぎのように切り換わります。

ノーマルモード → ワイドモード → シネマモード → フルモード → オートモード（ノーマル）オートモード（ワイド）→ ノーマルモード

メニュー画面で設定するとき

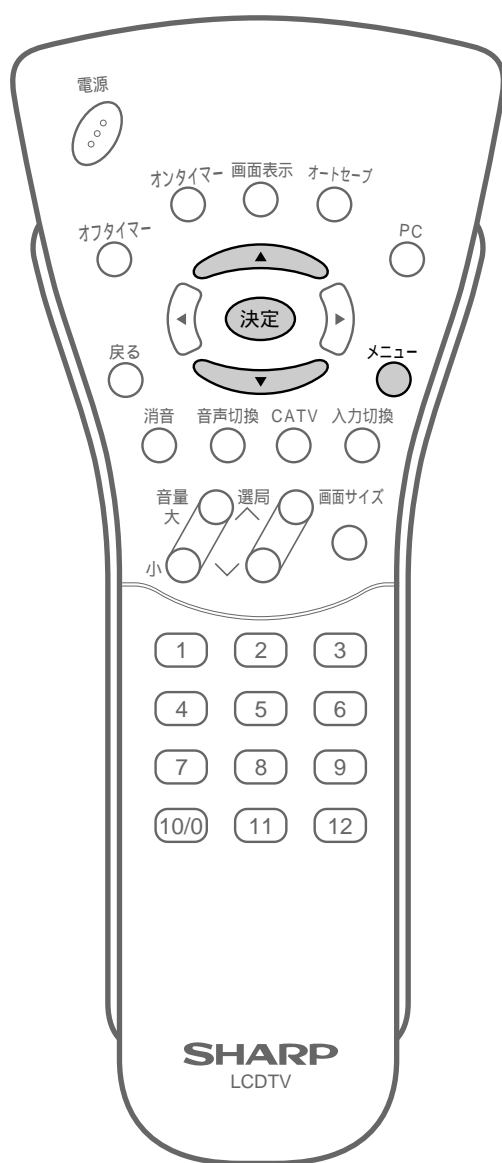
1. メニューボタンを押し、メニュー画面を表示する
2. 上下カーソルボタンで「ワイド設定」を選び、決定ボタンを押す
3. 上下カーソルボタンで「画面サイズ」を選び、決定ボタンを押す
4. 左右カーソルボタンで最適なサイズを選び、決定ボタンを押す
5. メニューボタンを押し、通常画面に戻す

- オートモードでご使用中、画面が大きくなったり小さくなったりすることがありますが、これはオートモード機能が受信した映像に応じて最適な画面サイズへ自動切換えをしているために起こる現象で、故障ではありません。気になる場合は、画面サイズボタンで最適な画面サイズに切り換えてください。
  ご覧になる映像によっては、切り換わる時間に差があります。
- 映像のサイズ（シネスコサイズなど）によっては、上下に黒い帯が残る場合があります。
- ビデオ機器で特殊再生（ビデオサーチやスロー再生など）をしている間は、オートモード機能が働かなくなることがあります。
- 市販ソフトによっては、字幕など一部欠けることがあります。このようなときは、画面サイズ切換え機能で最適なサイズに切り換えて、位置調整で垂直位置を調整してください。また、このとき画面の端や上部に曲がりが生じることがありますが、故障ではありません。
- 本機は各種の画面サイズ切換え機能を備えています。テレビ番組等、ソフトの映像比率の異なるサイズを選択されますと、オリジナルの映像とは見えかたに差がでます。この点にご留意の上、画面サイズをお選びください。
- テレビを営利目的、または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテル等において画面サイズ切換え機能等を利用して、画面の圧縮、引き伸ばしなどを行いますと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意願います。
- ワイド映像でない通常（4：3）の映像を、ワイド機能を利用して画面いっぱいに表示してご覧になると、周辺画像が一部見えなくなったり変形して見えます。制作者の意図を尊重したオリジナルな映像は、ノーマルモードでご覧になれます。
- オートモードでご使用中、受信内容や映画ソフトによっては正しく動作しないことがあります。この場合は、画面サイズボタンで最適な画面サイズに切り換えてください。

テレビモードのワイド画面設定（つづき）

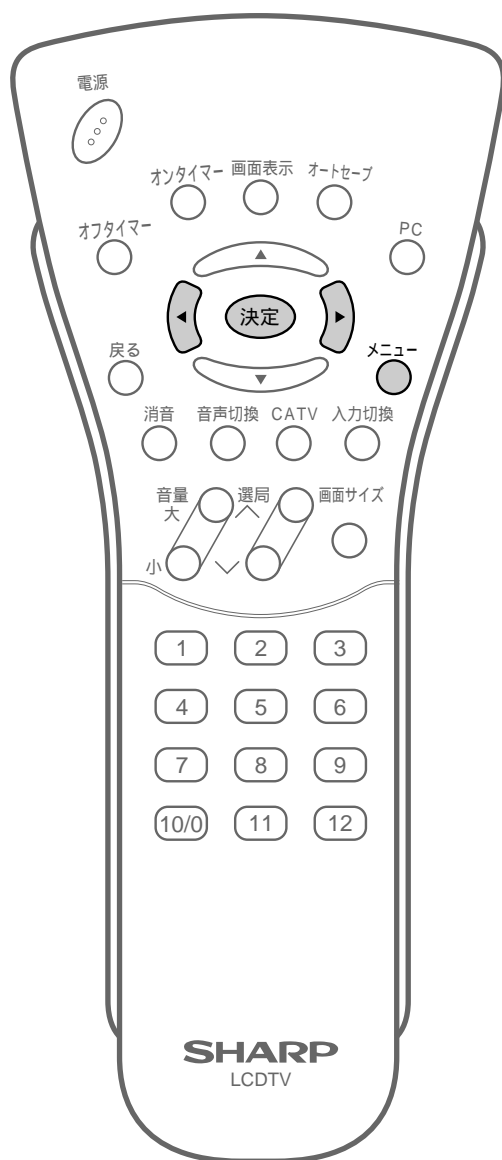
位置調整

■ 画面サイズがワイドモードとシネマモードのとき、画面位置を調整することができます。

- **垂直位置：** 画像が上がり過ぎ、または下がり過ぎの状態にあるときに調整します。
- **水平位置：** 画像が右寄り、または左寄りの状態にあるときに調整します。

画面の位置を調整する

<例>シネマモードの垂直位置を調整する

1 **メニューを押し、メニュー画面を表示する**

2 **▲▼で「ワイド設定」を選び、決定を押す**

3 **▲▼で「位置調整」を選び、決定を押す**

4 **▲▼で「垂直位置」を選び、決定を押す**

- **画面を標準の状態に戻すときは、「リセット」を選び、決定ボタンを押してください。**

5 ◀ ▶で垂直位置を調整し、決定を押す

6 メニューを押し、通常画面に戻す

おしらせ

水平位置を調整するには

- 手順**4**のときに「水平位置」を選んで決定ボタンを押し、お好みの位置に調整してください。

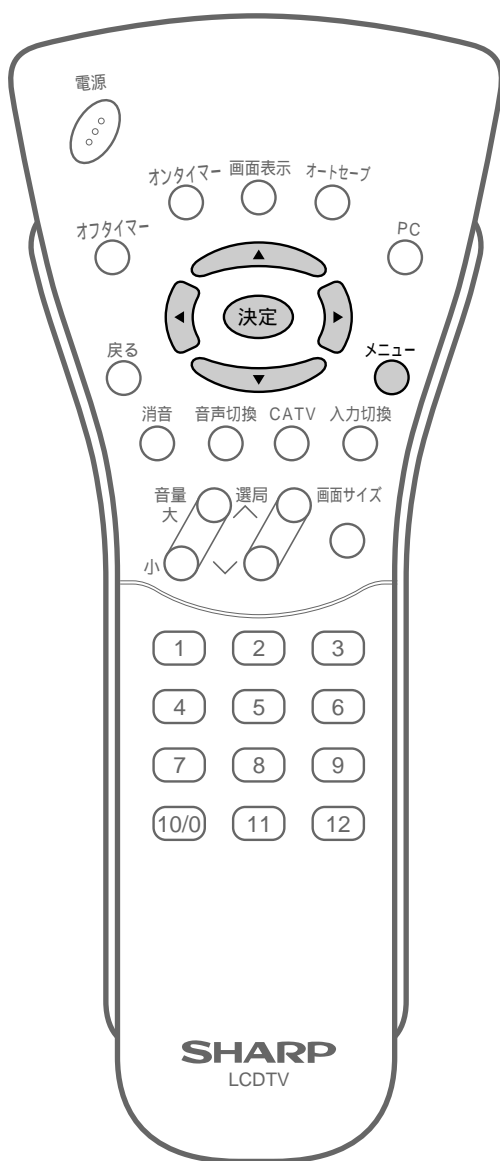
つぎの場合、位置調整はできません

- ノーマルモード、フルモード、オートモードのとき。

テレビモードのワイド画面設定(つづき)

オートモード設定

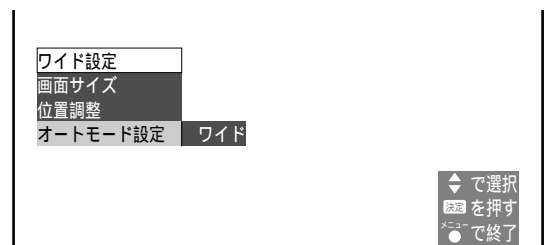
■ 画面サイズをオートモードに設定したとき、通常の4：3映像をノーマルかワイドにできます。

- **ノーマル：** 4：3映像を、そのまま映します。画面の左右に黒い縦帯(画像が表示されない部分)ができます。
- **ワイド：** 4：3映像を画面いっぱいに拡大して映します。

オートモードで4：3映像をそのまま見る

1 メニューを押し、メニュー画面を表示する

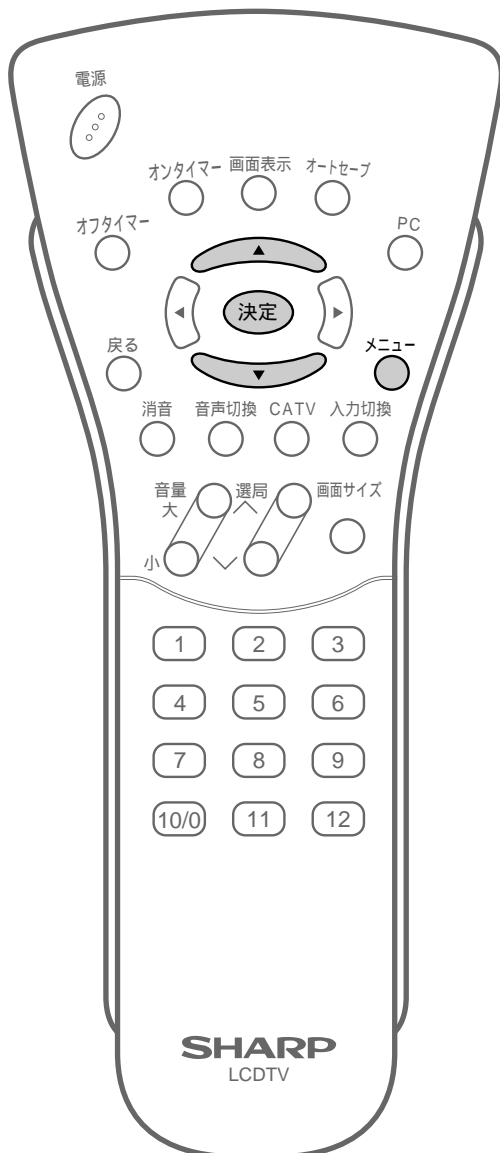
2 ▲▼で「ワイド設定」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「オートモード設定」を選び、決定を押す

4 ◀▶で「ノーマル」を選び、決定を押す

5 メニューを押し、通常画面に戻す

画面サイズの最適化(識別切換機能)

■ ワイドクリアビジョン放送、S２映像入力制御信号をそれぞれ識別して、最適なサイズにする機能です。

• **ED識別：** ED識別が「入」のときは、オートモードでワイドクリアビジョン放送を受信したときに、自動的に画面いっぱいに表示します。
（工場出荷時は、「入」に設定されています。）

ED識別の設定

＜例＞ED識別を「切」にする

1 メニュー を押し、メニュー画面を表示する

2 ▲ ▼ で「初期設定」を選び、決定 を押す

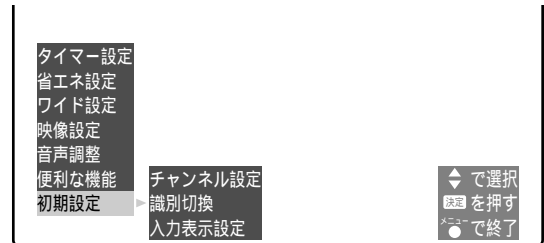
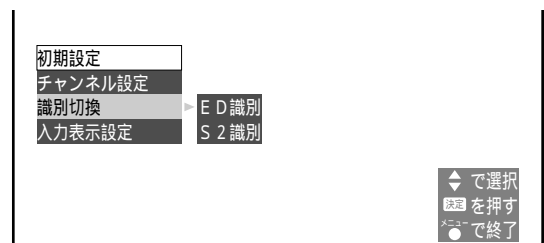
タイマー設定
省エネ設定
ワイド設定
映像設定
音声調整
便利な機能
初期設定 ▶ チャンネル設定 / 識別切換 / 入力表示設定

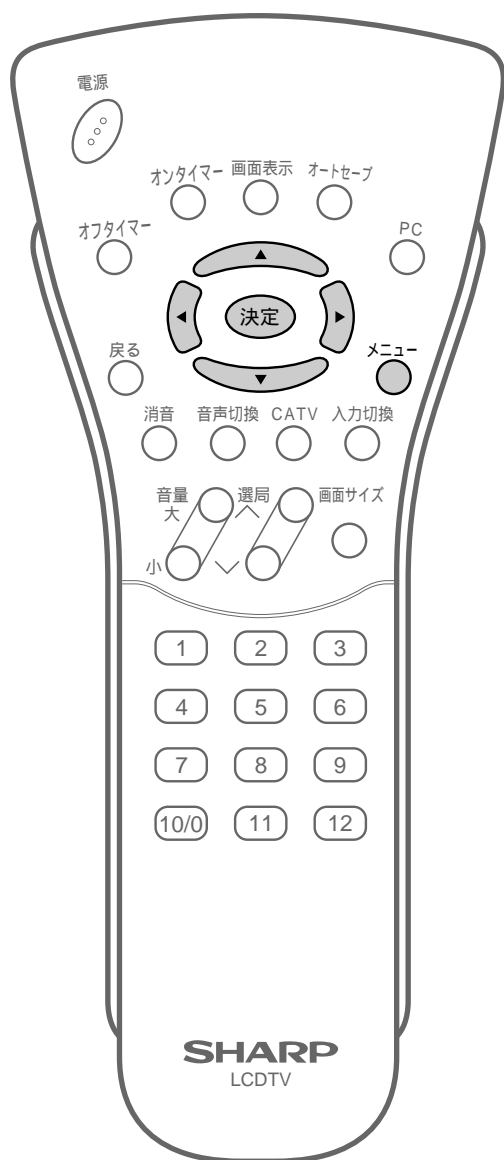
▲▼で選択
決定を押す
メニューで終了

3 ▲ ▼ で「識別切換」を選び、決定 を押す

初期設定
チャンネル設定
識別切換 ▶ ED識別 / S２識別
入力表示設定

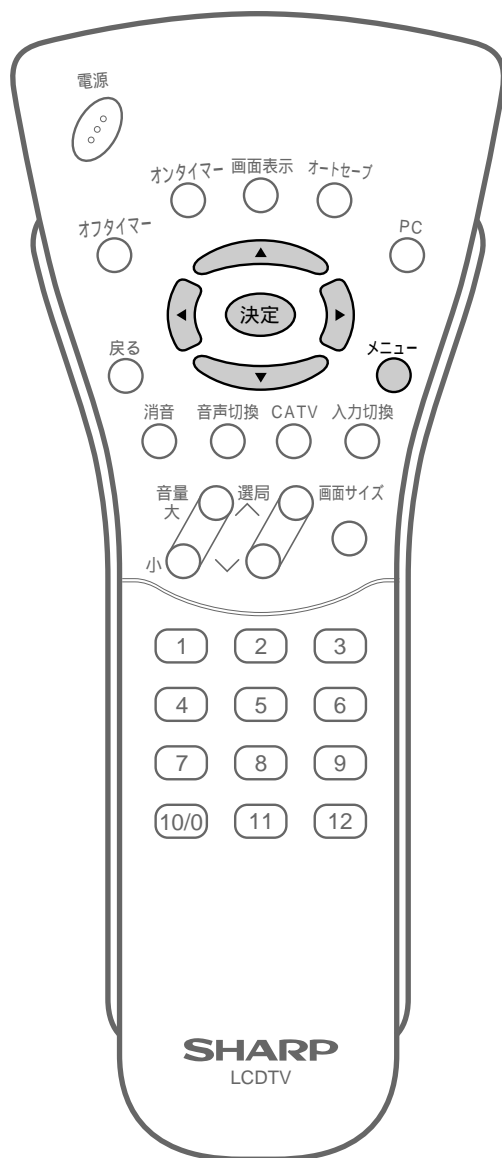
▲▼で選択
決定を押す
メニューで終了

つぎへ ▶

• ED識別が「入」に設定されていても、電波状態によっては正しく動作しない場合があります。

画面サイズの最適化（識別切換機能）（つづき）

4 ▲ ▼ で「ED識別」を選び、決定 を押す

5 ◀ ▶ で「切」を選び、決定 を押す

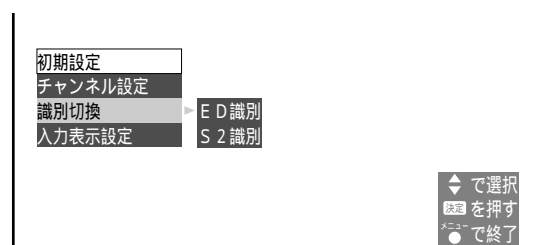
6 メニュー を押し、通常画面に戻す

- **S2識別：** S２映像入力端子からの入力に含まれる画面サイズ制御信号を識別して、最適な画面サイズにする機能です。
(工場出荷時は、「入」に設定されています。

S２識別の設定

＜例＞S２識別を「切」にする

1 を押し、メニュー画面を表示する

2 で「初期設定」を選び、(決定)を押す

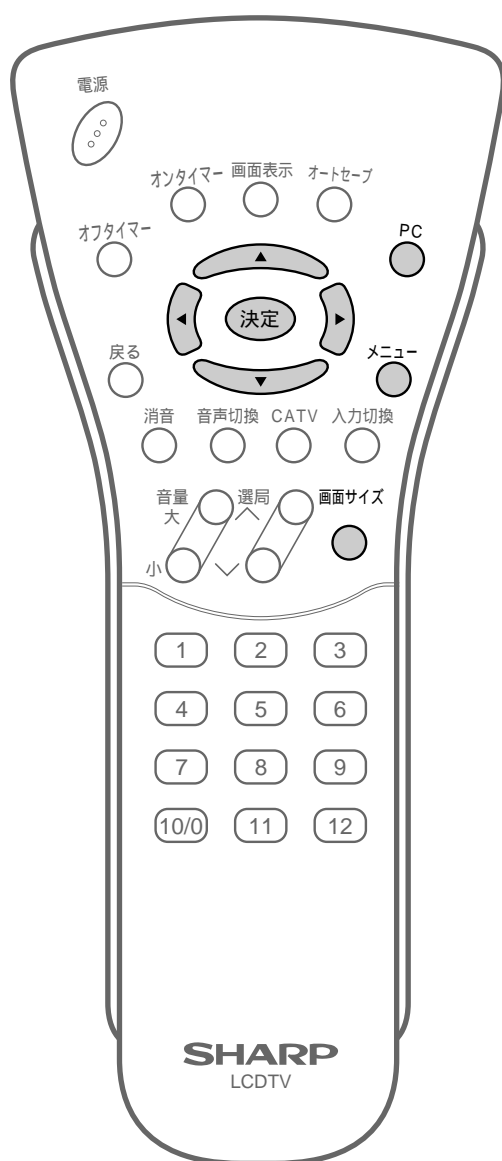
3 (▲)(▼)で「識別切換」を選び、(決定)を押す

4 (▲)(▼)で「S２識別」を選び、(決定)を押す

5 (◀)(▶)で「切」を選び、(決定)を押す

6 (メニュー)を押し、通常画面に戻す

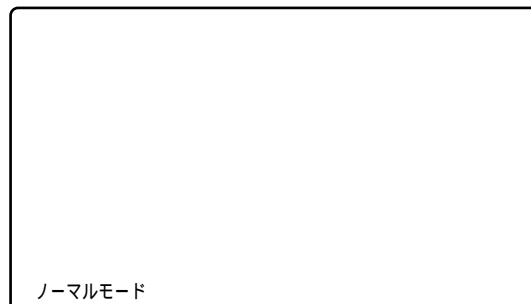
PCモードのワイド画面設定

■ コンピューターの画面状態により、おもに画面の表示位置や映り具合を最適な状態にするための調整です。
PC(コンピューター)モードの画面切り換え(ワイド機能)は、ノーマルモードとフルモードの2つのサイズがあります。

■ PCモードのワイド設定には、つぎの2つの項目があります。
「画面サイズの設定」「位置調整」

PCモードの画面サイズを設定する

1

① PC を押し、PC画面を表示する

② 画面サイズ を押して、画面サイズを設定する

ノーマルモード

• ボタンを押すごとに、つぎのように切り換わります。

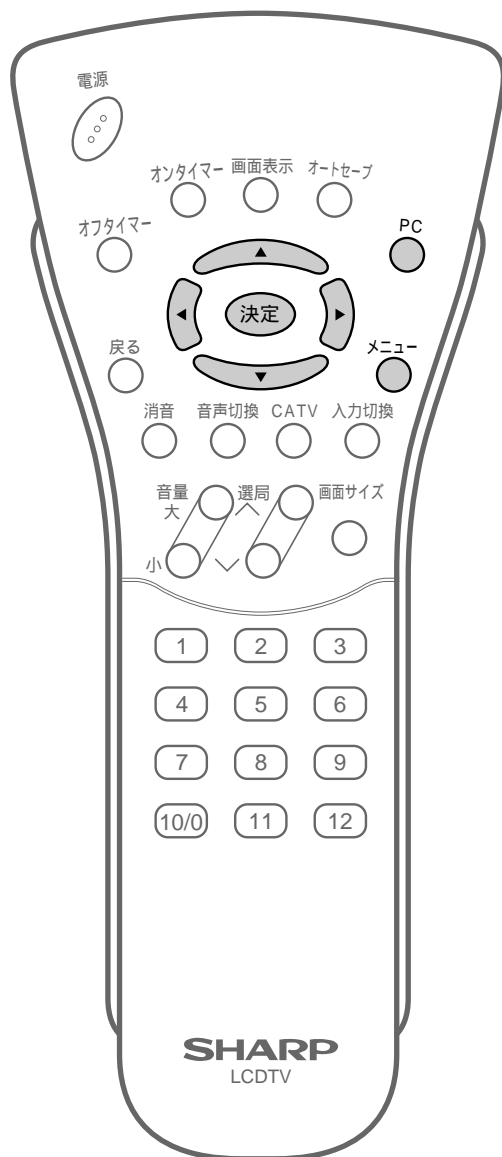
ノーマルモード ⟷ フルモード

メニュー画面で設定するとき

1. メニューボタンを押し、メニュー画面を表示する
2. 上下カーソルボタンで「ワイド設定」を選び、決定ボタンを押す
3. 上下カーソルボタンで「画面サイズ」を選び、決定ボタンを押す
4. 左右カーソルボタンで最適なサイズ(ノーマル、フル)を選び、決定ボタンを押す
5. メニューボタンを押し、通常画面に戻す

位置調整

■ PCモードの位置調整には、つぎの4つの調整項目があります。

- **オート調整：** 画面の表示位置や映り具合を自動的に最適な状態に調整します。
- **水 平 位 相：** 文字などを表示したときに、映像のチラツキが出たり、コントラストがつかないときに調整します。
- **垂 直 位 置：** 映像が上がり過ぎ、または下がり過ぎ状態のときに調整します
- **水 平 位 置：** 画像が右寄り、または左寄り状態のときに調整します。

画面位置を自動調整する（オート調整）

1

① PC を押し、PC画面を表示する

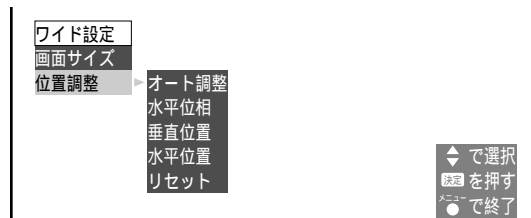
② メニュー を押し、メニュー画面を表示する

2

▲ ▼ で「ワイド設定」を選び、決定 を押す

3

▲ ▼ で「位置調整」を選び、決定 を押す

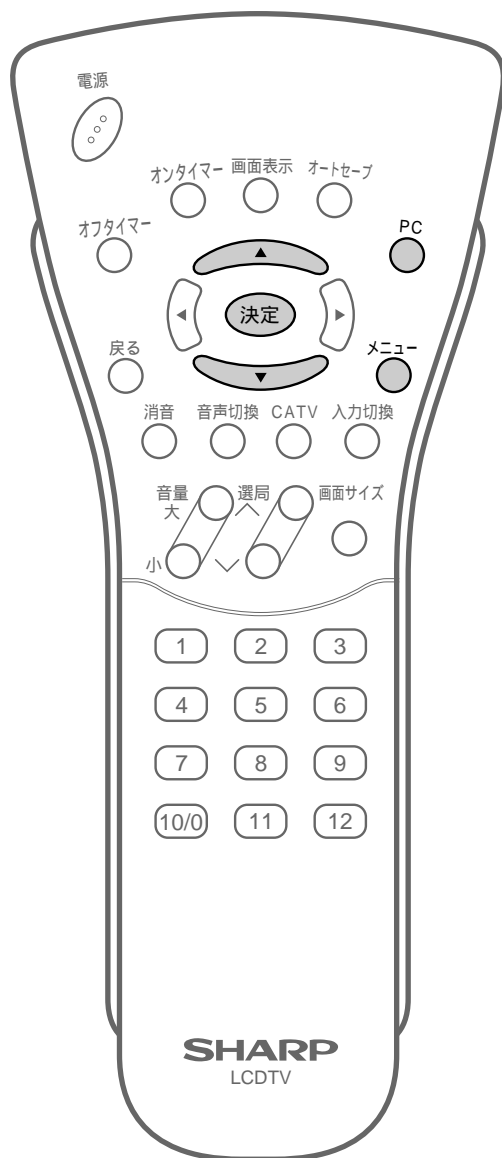
4

① ▲ ▼ で「オート調整」を選び、決定 を押す

② ◀ ▶ で「実行」を選び、決定 を押す

5

メニュー を押し、通常画面に戻す

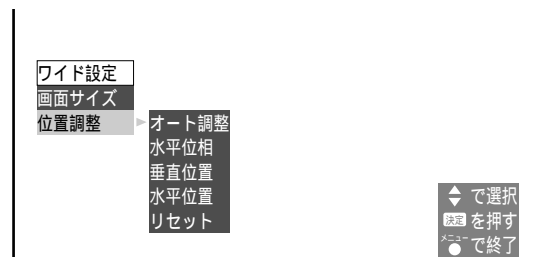
PCモードのワイド画面設定(つづき)

■ PC画面の状態に合わせて、個別に調整することができます。

映り具合や画面位置を個別に調整する

＜例＞水平位相を調整する

1 ① PC を押し、PC画面を表示する
② メニュー を押し、メニュー画面を表示する

2 ▲ ▼ で「ワイド設定」を選び、決定 を押す

3 ▲ ▼ で「位置調整」を選び、決定 を押す

4 ▲ ▼ で「水平位相」を選び、決定 を押す

5 ◀▶で水平位相を最適な状態に調整し、決定を押す

- **続けて他の項目を調整するときは、つぎに調整する項目を選び、手順4～5の操作を繰り返してください。**

6 を押し、通常画面に戻す

おしらせ

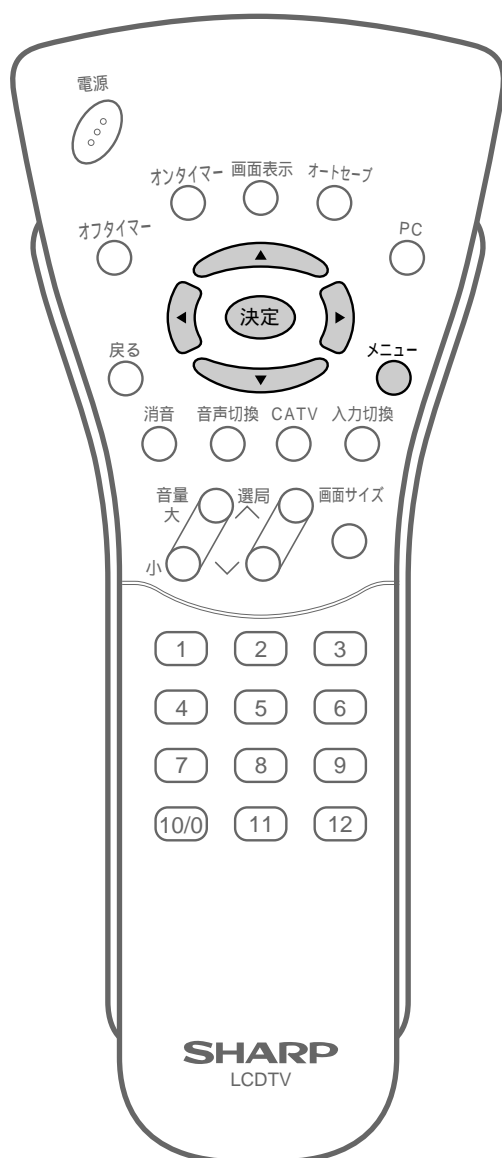
- 画面を標準の状態に戻すには、手順**4**の操作のときカーソルボタンで「リセット」を選び、決定ボタンを押してください。

テレビモードの映像・音声を調整する

映像ポジション

■ テレビ／ビデオモードの映像を、放送の種類に合わせて、最適な映像ポジションを選ぶことができます。

- **標準：**通常の番組を見るとき。
- **映画：**映画などの放送やソフトを見るとき。
- **ゲーム：**ゲーム機をつないでゲームをするとき。

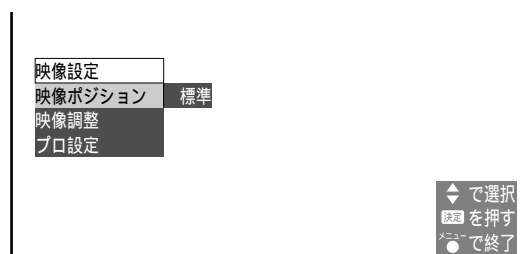
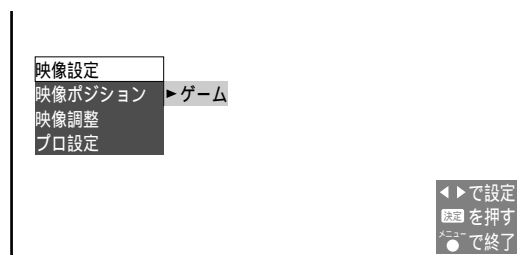
おしらせ

- ゲームの種類の中でピストル等を使った「シューティングゲーム」はできません。

最適な映像ポジションを選ぶ

＜例＞映像ポジションを「ゲーム」に設定する

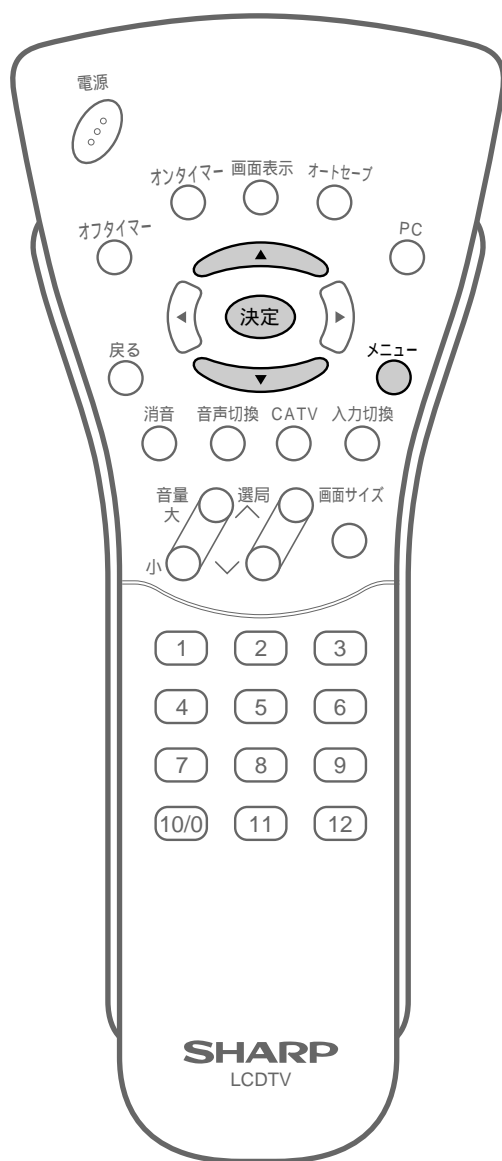
1 メニューを押し、メニュー画面を表示する

2 ▲▼で「映像設定」を選び、決定を押す

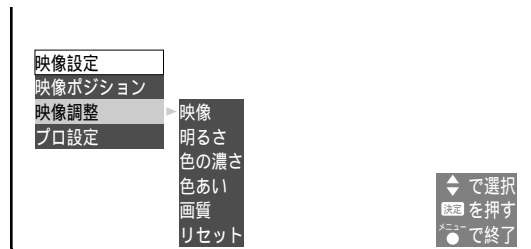
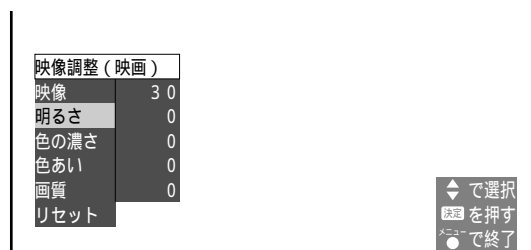
3 ▲▼で「映像ポジション」を選び、決定を押す

4 ◀▶で「ゲーム」ポジションを選び、決定を押す

5 メニューを押し、通常画面に戻す

映像調整

■ ご覧の放送内容やビデオソフトなどの映像に合わせ、お好みの映像に調整することができます。

■ つぎの5つの項目を調整できます。
調整した映像は、各映像ポジションに記憶されます。
「映像」「明るさ」「色の濃さ」
「色あい」「画質」

テレビモードの映像を調整する

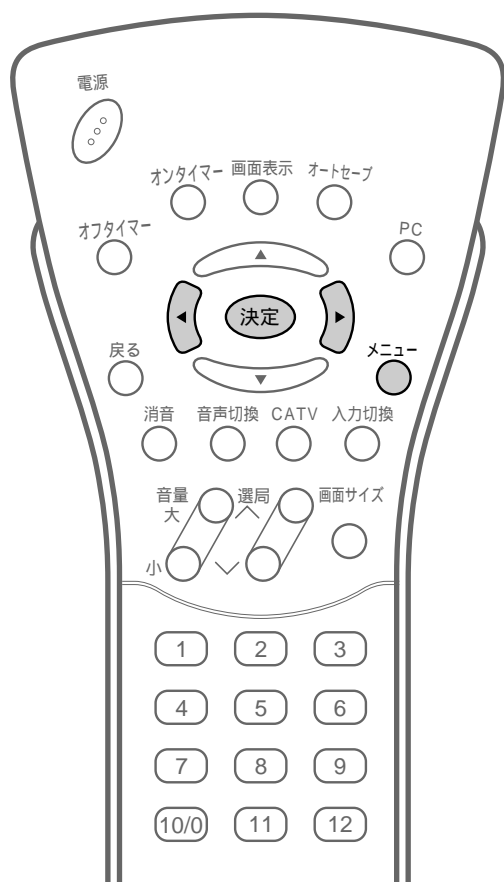
<例>映像ポジションの「映画」で「明るさ」を調整する

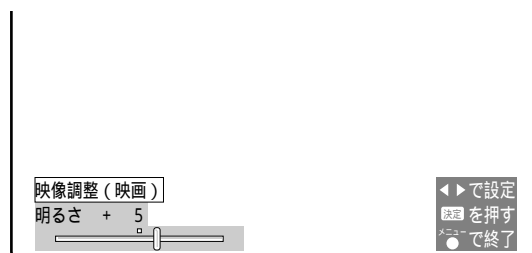
1 メニューを押し、メニュー画面を表示する

2 ▲ ▼ で「映像設定」を選び、決定を押す

3 ▲ ▼ で「映像調整」を選び、決定を押す

4 ▲ ▼ で「明るさ」を選び、決定を押す

つぎへ ▶

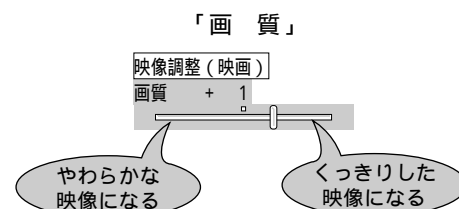
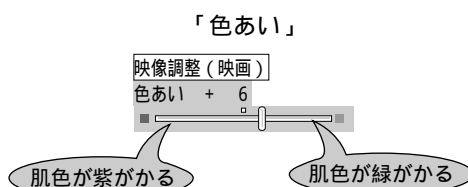
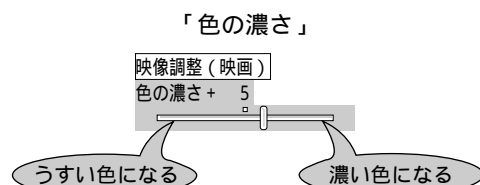
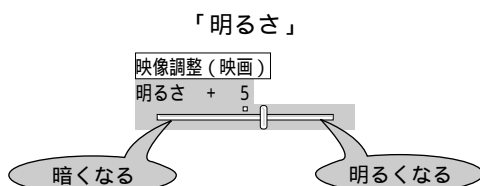
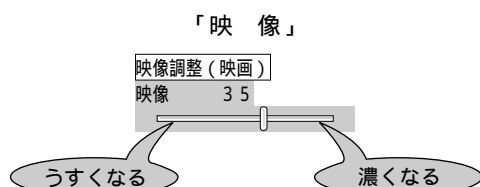
テレビモードの映像・音声を調整する(つづき)

5 ◀▶でお好みの明るさに調整し、決定を押す

- 「▯」マークが左右に移動し、数字が増減します。

- 続けて他の項目を調整するときは、つぎに調整する項目を選び、手順4〜5の操作を繰り返してください。

6 メニューを押し、通常画面に戻す

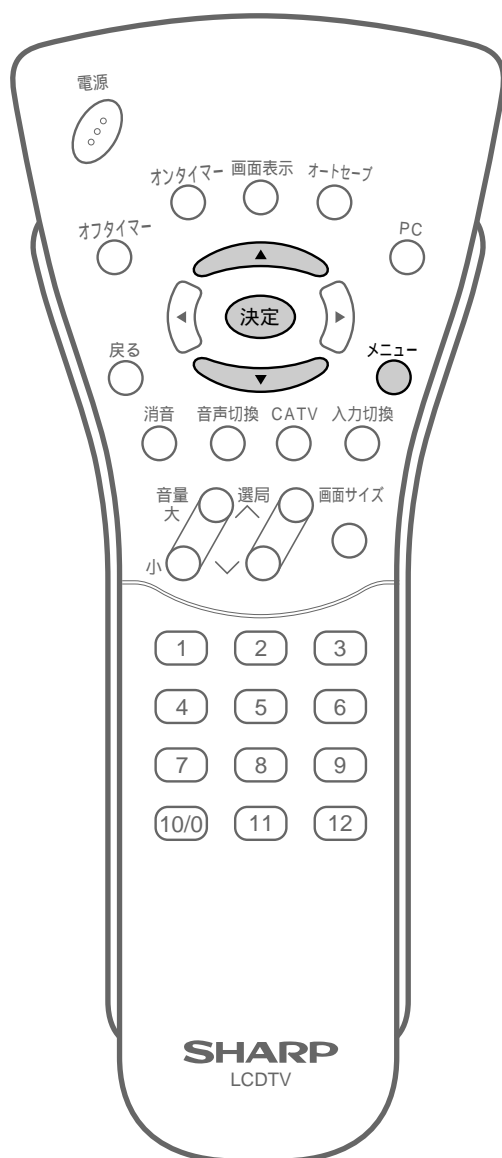
- 表示が消え、調整した内容が映像ポジションに記憶されます。

おしらせ

- 「映像」「明るさ」「色の濃さ」「色あい」「画質」の5つの項目を調整できます。

- 調整内容を工場出荷時の設定に戻すには、手順**4**の操作のときカーソルボタンで「リセット」を選び、決定ボタンを押してください。
- プロ設定のモノクロが「入」(**61**ページ参照)のときは、「色の濃さ」と「色あい」の調整はできません。

プロ設定

■ 59ページの映像調整より、さらに細かく映像を、お好みに合わせて調整することができます。

- **黒 伸 長：** 映像の黒い部分の強調度合いを調整し、奥行き感を変化させます。
  設定（切、弱、強）
- **垂直輪郭：** 明るい映像での黒い部分のキメ細かさを調整し、映像のメリハリを変更させます。
  設定（切、入）
- **色 温 度：** 画面全体の色調を調整します。
  設定（標準、中、低、高）
- **モノクロ：** 白黒映像に切り換えます。
  設定（切、入）

映像プロ設定をする

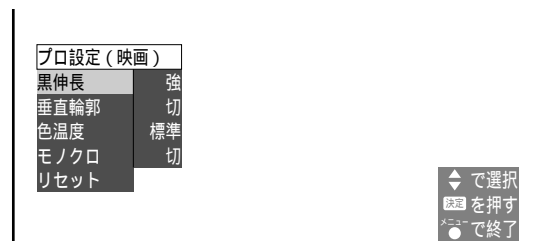
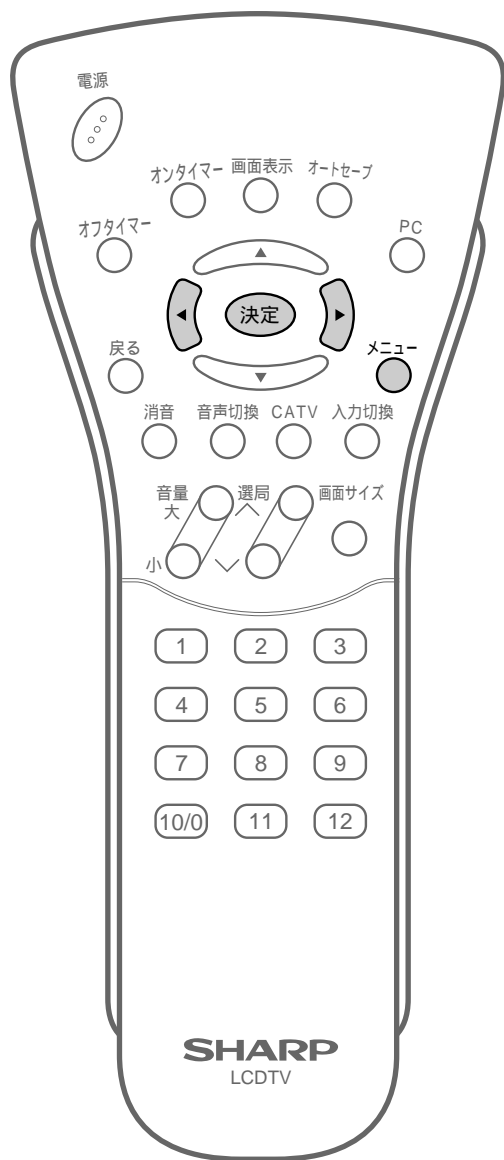
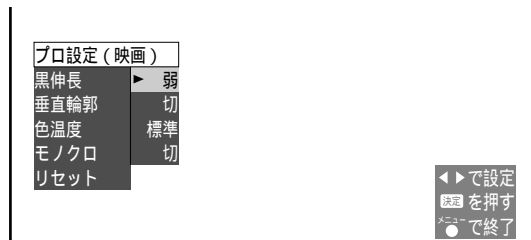
<例>映像ポジションの「映画」で「黒伸長」を「弱」に設定する

1 メニューを押し、メニュー画面を表示する

2 ▲▼で「映像設定」を選び、決定を押す

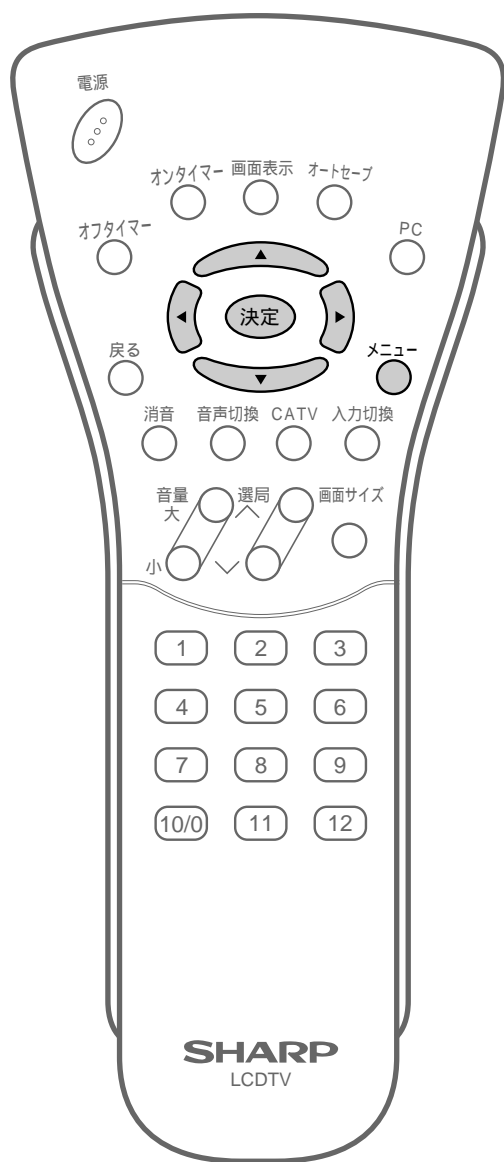
3 ▲▼で「プロ設定」を選び、決定を押す

4 ▲▼で「黒伸長」を選び、決定を押す

つぎへ ▶

テレビモードの映像・音声を調整する(つづき)

5 ◀▶で「弱」を選び、決定を押す

- **続けて他の項目を調整するときは、つぎに調整する項目を選び、手順4〜5の操作を繰り返してください。**

6 メニューを押し、通常画面に戻す

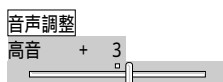
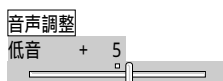
- 調整内容を工場出荷時の設定に戻すには、手順4の操作のときカーソルボタンで「リセット」を選び、決定ボタンを押してください。
- コンポーネント入力からの映像は、「垂直輪郭」の設定はできません。

■ お好みに合わせて、スピーカー音声の高音や低音、左右のバランスを調整することができます。

おしらせ

- 高音、低音は（－30～0～＋30）の範囲で調整ができます。

「高　音」

音声調整
高音　＋ 3

「低　音」

音声調整
低音　＋ 5

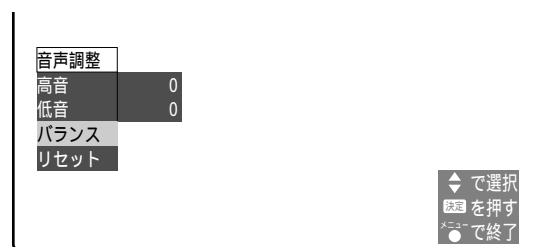
- 調整内容を工場出荷時の設定に戻すには、手順**3**の操作のときカーソルボタンで「リセット」を選び、決定ボタンを押してください。

スピーカー音声を調整する

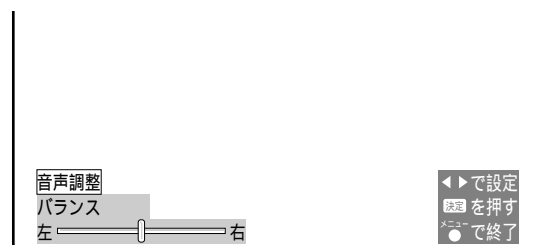
<例>左右のバランスを調整する

1 **メニュー を押し、メニュー画面を表示する**

2 **▲ ▼ で「音声調整」を選び、決定 を押す**

3 **▲ ▼ で「バランス」を選び、決定 を押す**

4 **◀ ▶ でバランスを調整し、決定 を押す**

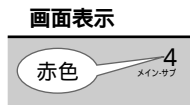
- **「▯」マークが左右に移動します。**

5 **メニュー を押し、通常画面に戻す**

テレビモードの映像・音声を調整する(つづき)

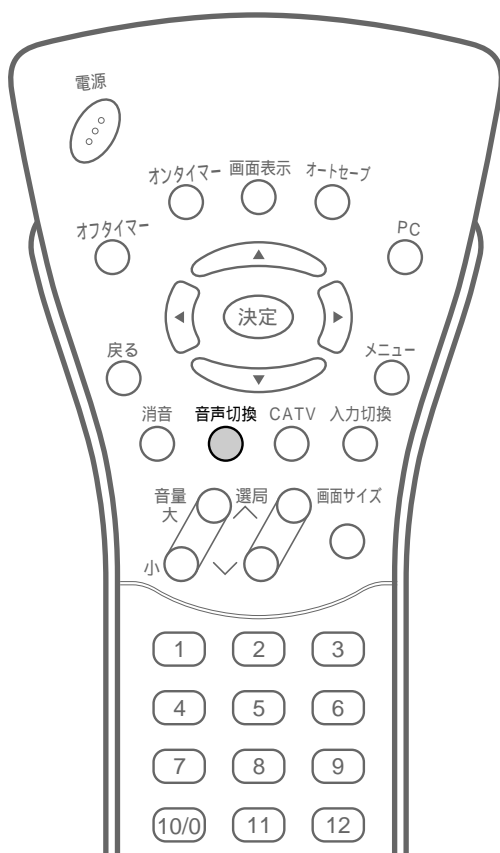
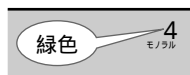
■ ステレオ放送や二重音声放送を受信すると、自動的にチャンネル表示の色が変わります。
また音声切換ボタンで音声モードを選ぶことができます。

チャンネル表示の色について

二重音声放送やステレオ放送、モノラル放送は、チャンネル表示の色で区別することができます。

▼画面表示

• **二重音声放送のとき**

• **ステレオ放送のとき**

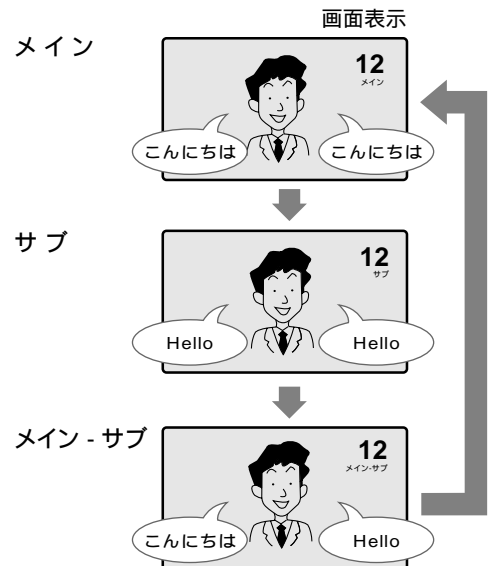
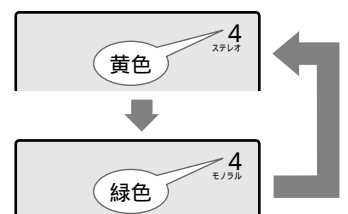
• **モノラル放送のとき**

• 音声切換ボタンを押して「モノラル」にすると、ステレオ放送を受信してもモノラル音声となります。
ステレオ音声で聞くときは、再度ボタンを押して「ステレオ」に切り換えてください。

音声モードを切り換える

1 音声切換 ◯ **を押す**

• **ボタンを押すごとに、つぎのように切り換わります。**

二重音声放送のとき

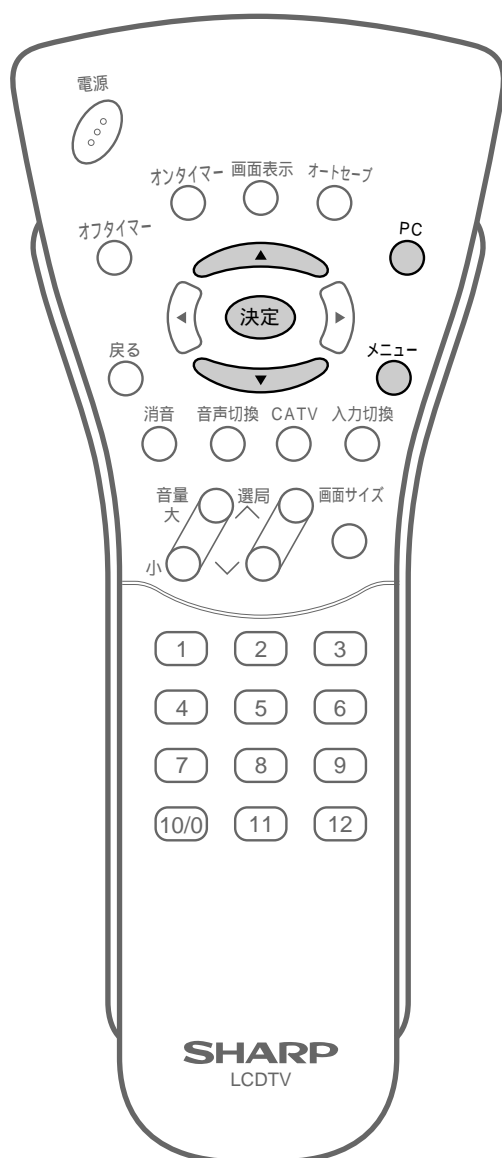
ニュースや洋画などの 2 カ国語放送で、吹き替えの日本語(主音声)と英語などの原語(副音声)の 2 種類の音声が楽しめます。

ステレオ放送のとき

雑音が多くて聞きづらいときは、「モノラル」にすると聞きやすくなることがあります。

■音声モードを確かめるには

• 今見ているチャンネルボタンを押す。
• 画面表示ボタンを押す。

ＰＣモードの映像を調整する

映像調整

- ■ ＰＣ(コンピューター)モードでは、「映像」「明るさ」「色温度」「赤」「青」「緑」の６項目の調整ができます。なお、映像ポジションとプロ設定は選択できません。
- ■ 「赤」「青」「緑」の調整は、「色温度」を手動に設定したときのみ調整できます。

ＰＣモードの映像を調整する

＜例＞映像調整の「映像」で画面を調整する

1 PC を押し、ＰＣ画面を表示する

2 メニュー を押し、メニュー画面を表示する

3 ▲ ▼ で「映像設定」を選び、決定 を押す

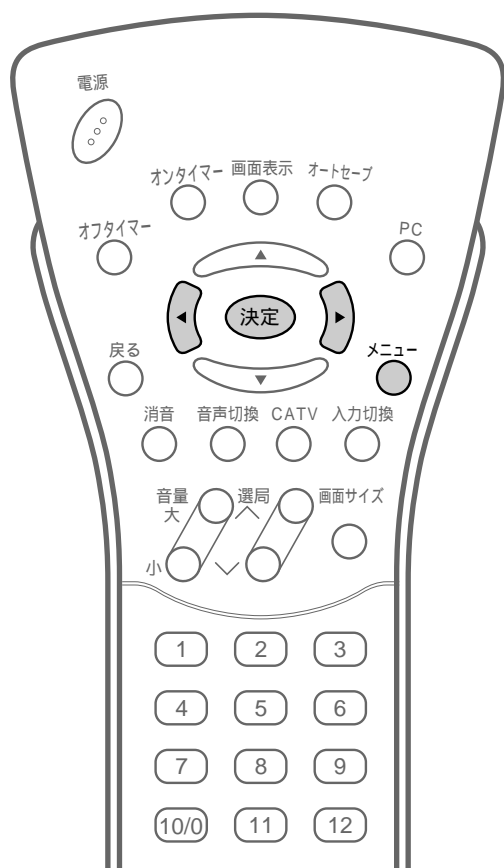
タイマー設定
省エネ設定
ワイド設定
映像設定 ▶ 映像ポジション
音声調整 映像調整
便利な機能 プロ設定
▲▼で選択
決定を押す
メニューで終了

4 「映像調整」で、決定 を押す

映像設定
映像ポジション
映像調整 ▶ 映像
プロ設定 明るさ
色温度
赤
青
緑
リセット
▲▼で選択
決定を押す
メニューで終了

5 ▲ ▼ で「映像」を選び、決定 を押す

つぎへ ▶

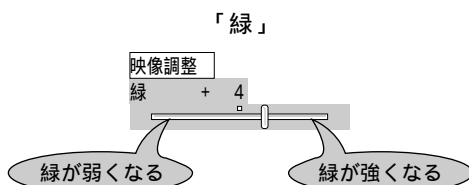
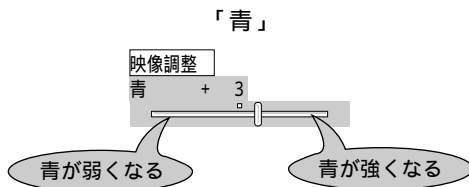
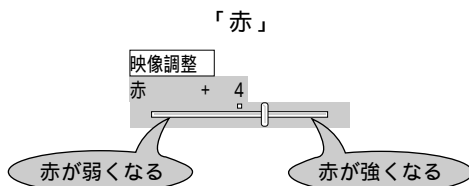
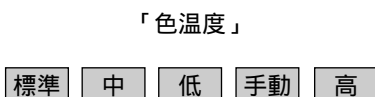
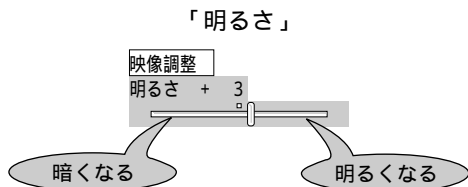
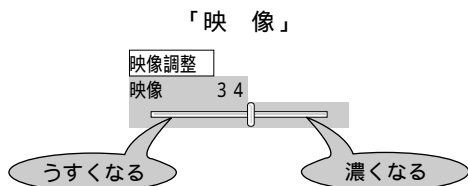
PCモードの映像を調整する(つづき)

6 ◀▶で画面を、お好みの映像に調整し、(決定)を押す

- 「▯」マークが左右に移動し、数字が増減します。

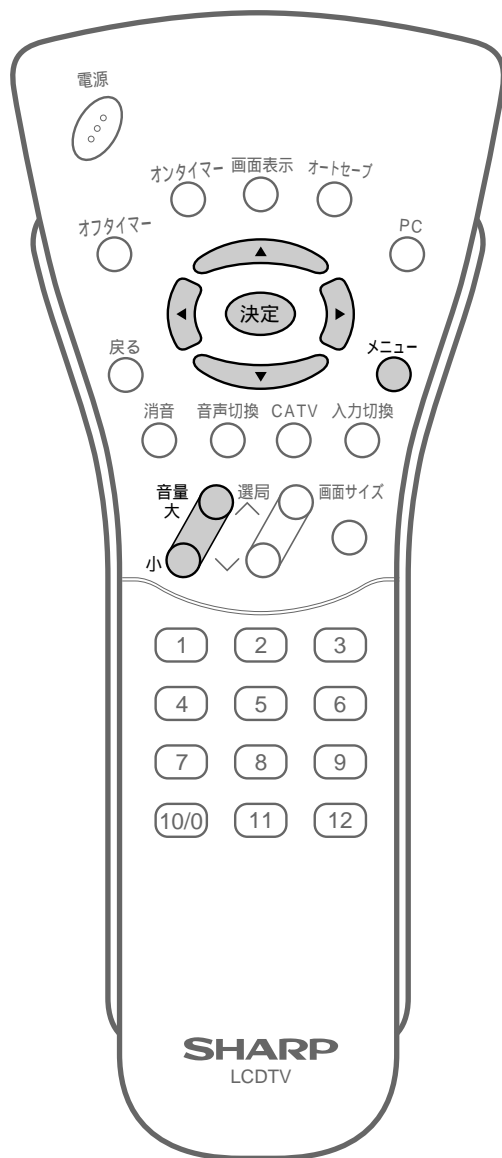
- 続けて他の項目を調整するときは、つぎに調整する項目を選び、手順5〜6の操作を繰り返してください。

7 (メニュー)を押し、通常画面に戻す

おしらせ

- 「映像」「明るさ」「色温度」「赤」「青」「緑」の6つの項目を調整できます。

- 「赤」「青」「緑」の調整は、「色温度」を**手動**に設定したときのみ調整できます。
- 調整内容を工場出荷時の内容に戻すには、手順**5**の操作のときカーソルボタンで「リセット」を選び、決定ボタンを押してください。

便利な機能を使う

■ ヘッドホン音量：
本機にヘッドホンを接続して音声を聞くときに、リモコンの音量(大／小)ボタン、またはメニューでヘッドホン音量を調整することができます。

おしらせ

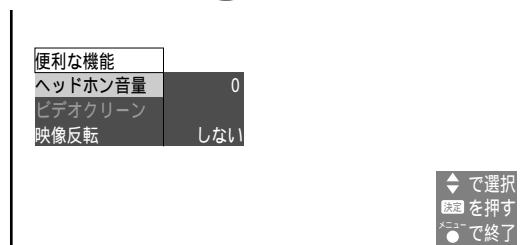
- ヘッドホンを接続すると、本体のスピーカーからの音が消え、ヘッドホンだけで音声が楽しめます。
- ヘッドホンはミニプラグのものしか直接、接続できません。
- ヘッドホンを使わないときは、ヘッドホン端子からプラグを抜いてください。
- ヘッドホン音声の消音はできません。

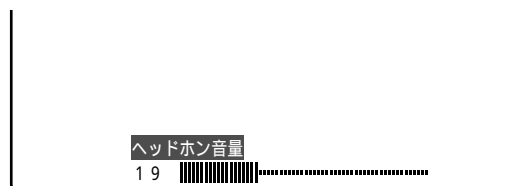
ヘッドホンの音量を調整する

＜例＞メニューで音量を調整するとき

1 メニューを押し、メニュー画面を表示する

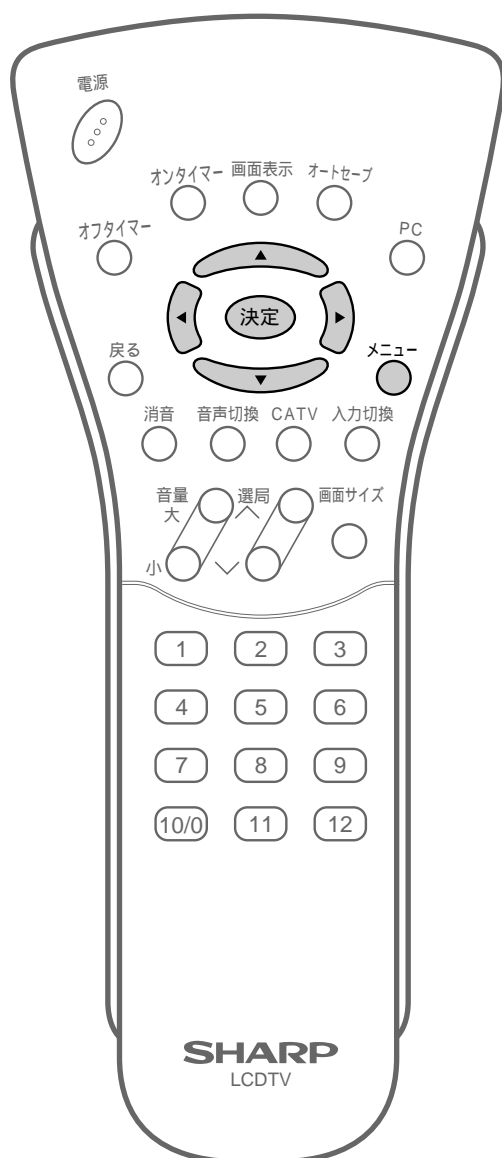
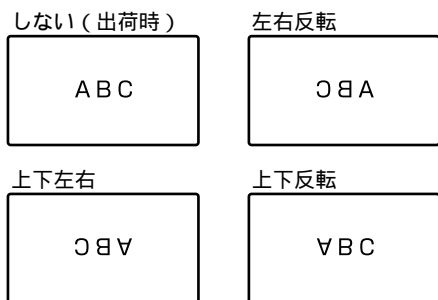
2 ▲ ▼ で「便利な機能」を選び、決定を押す

3 ▲ ▼ で「ヘッドホン音量」を選び、決定を押す

4 ◀ ▶ でお好みの音量に調整し、決定を押す

- ヘッドホン音量は0～60の調整ができます。

5 メニューを押し、通常画面に戻す

便利な機能を使う（つづき）

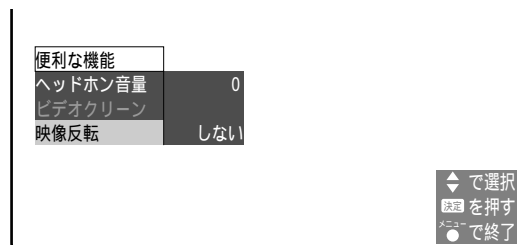
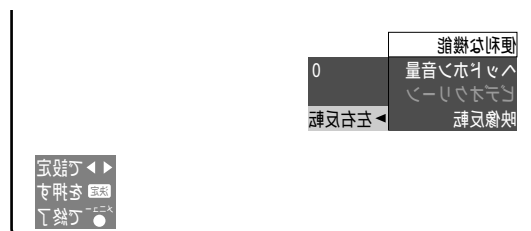
■ 映像反転：
設置のしかたに応じて映像の上下を反転したり、左右を反転することができます。
美容院などで、映像を鏡に映してご覧になるときなどに便利な機能です。

• 映像反転の表示

映像の上下左右を反転させる

<例>映像を「左右反転」にする

1 メニューを押し、メニュー画面を表示する

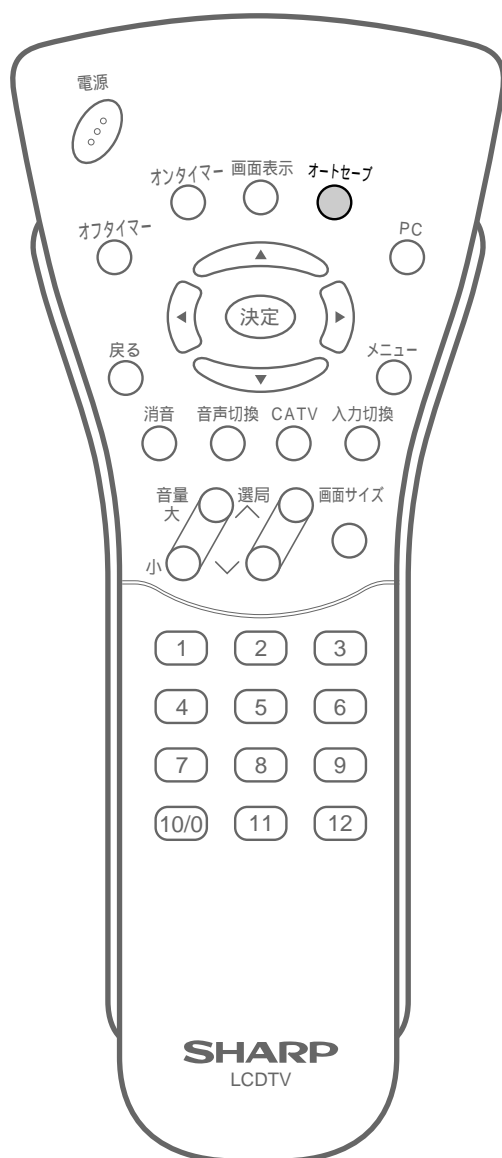
2 ▲ ▼ で「便利な機能」を選び、決定を押す

3 ▲ ▼ で「映像反転」を選び、決定を押す

4 ◀ ▶ で「左右反転」を選び、決定を押す

• **音声は左右反転しません。**

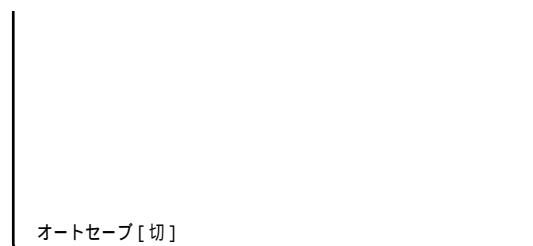
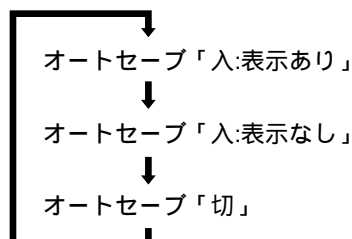
5 メニューを押し、通常画面に戻す

省エネ機能を使う

■ 本機は、省エネに役立つ4つの機能を備えています。

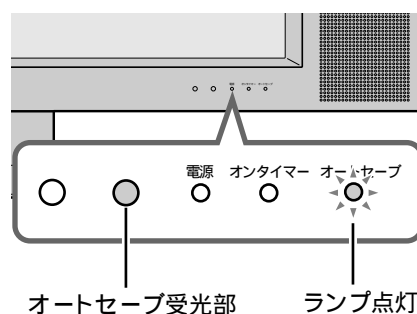
- **オートセーブ：**
周囲の明るさに応じて、画面の明るさを自動的に調整する機能です。省電力に役立ちます。
- **調光（画面の明るさを設定する）：**
放送内容や再生ソフトに合わせて、画面の明るさを設定することができる機能です。
- **無操作オフ（テレビメニューのみ）：**
操作しない状態が3時間以上経過すると、自動的に電源が切れる機能です。
- **無信号オフ（テレビメニューのみ）：**
放送が終了するなど無信号状態になると、約5分後に電源が切れる機能です。
消し忘れを防ぐことができます。

画面の明るさを自動調整する（オートセーブ）

1 オートセーブ を押す

- **ボタンを1回押すと、画面に現在設定されているモードが表示されます。**

- **ボタンを押すごとに、つぎのように切り換わります。**

- **（オートセーブ「入:表示あり」）に設定すると、オートセーブ機能の効果が画面に表示されます。**

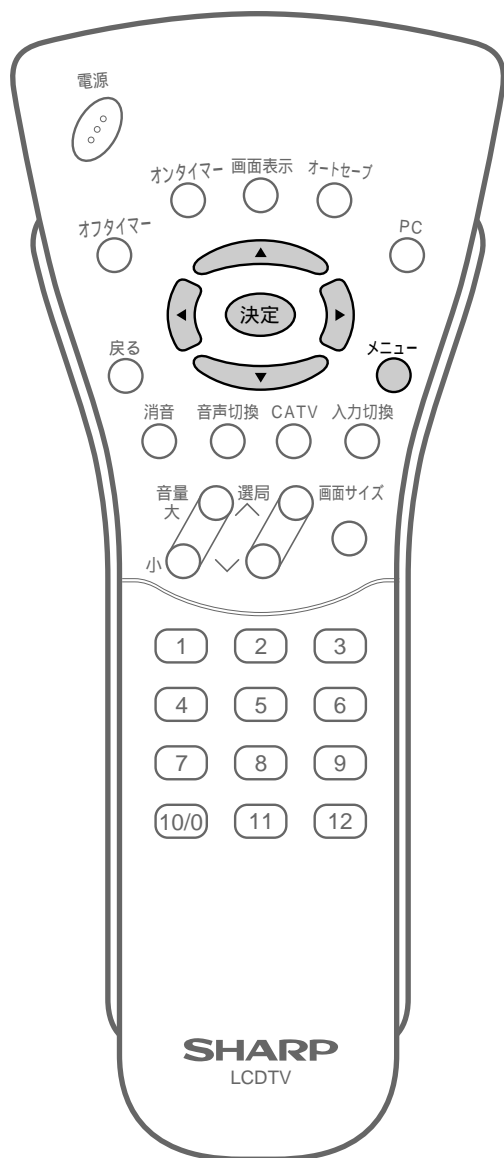
オートセーブ

- **周囲の明るさが変化すると、オートセーブ機能が働いて、画面の明るさを調整します。**

- オートセーブを「入」に設定すると、本体前面のオートセーブランプが緑色に点灯します。
- オートセーブ受光部の前に物を置いたりすると、明るさを感知できなくなります。

省エネ機能を使う（つづき）

■ 放送内容や再生ソフトなど映像に合わせて、画面をお好みの明るさ（「明るい」「標準」「暗い」）に設定できます。

おしらせ

• オートセーブ「入」のとき、調光を設定することはできません。

画面の明るさを設定する（調光）

<例> 調光を「暗い」に設定する

1 （メニュー）を押し、メニュー画面を表示する

2 （▲）（▼）で「省エネ設定」を選び、（決定）を押す

3 （▲）（▼）で「調光」を選び、（決定）を押す

4 （◀）（▶）で「暗い」を選び、（決定）を押す

5 （メニュー）を押し、通常画面に戻す

■ 3時間以上操作しない状態が続くと、自動的に電源が切れるよう設定できます。

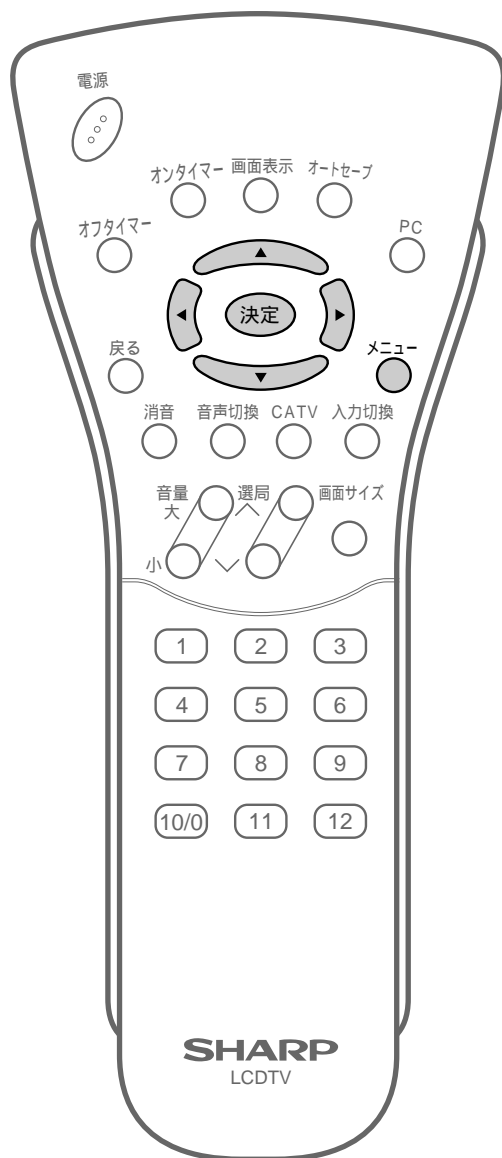
無操作オフ機能を設定する

＜例＞無操作オフを「入」に設定する

1 メニュー を押し、メニュー画面を表示する

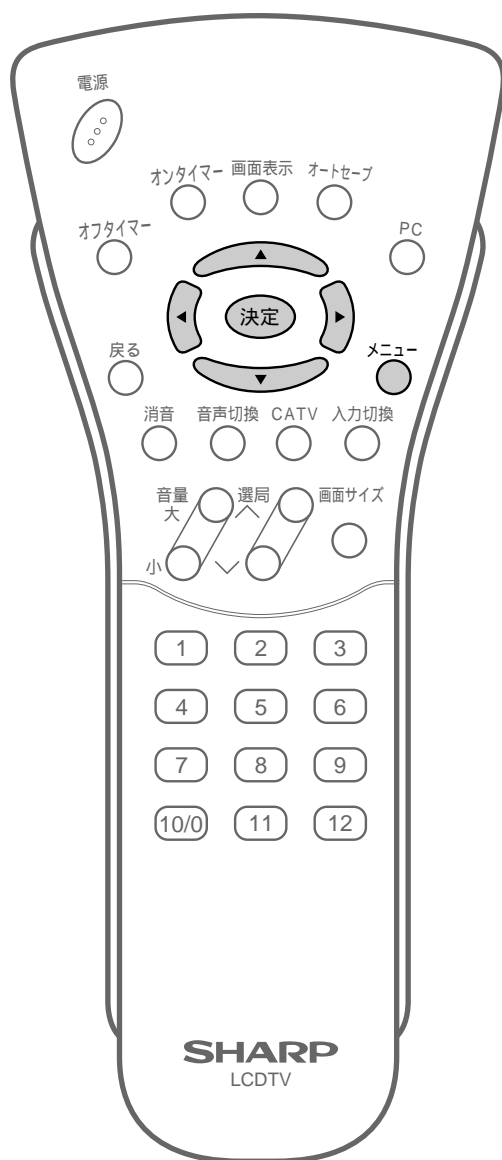
2 ▲ ▼ で「省エネ設定」を選び、決定 を押す

3 ▲ ▼ で「無操作オフ」を選び、決定 を押す

4 ◀ ▶ で「入」を選び、決定 を押す

5 メニュー を押し、通常画面に戻す

- 工場出荷時は、「切」に設定されています。
- ＰＣモードでは、無操作オフ機能は働きません。
- 「入」に設定すると、電源が切れる5分前から約4秒間、1分毎に警告文を表示します。

省エネ機能を使う（つづき）

■ 無信号になったとき、約5分後に電源を自動的に切り、消し忘れを防ぎます。

無信号オフ機能を設定する

<例>無信号オフを「切」に設定する

1 メニューを押し、メニュー画面を表示する

2 ▲ ▼ で「省エネ設定」を選び、決定を押す

3 ▲ ▼ で「無信号オフ」を選び、決定を押す

4 ◀ ▶ で「切」を選び、決定を押す

5 メニューを押し、通常画面に戻す

- 工場出荷時は、「入」に設定されています。
- 地上波、ビデオ入力信号のみ、無信号オフ機能が働きます。
- 放送が終了しても、他局の放送やその他の電波が混入するときや、ブルーバックなどのビデオ信号が入力されているときは、正しく動作しない場合があります。
- 放送電波の状態などにより、放送を見ているときに無信号オフ機能が働いて電源が切れる場合は、設定を「切」にしてください。
- PCモードでは、無信号オフ機能は働きません。

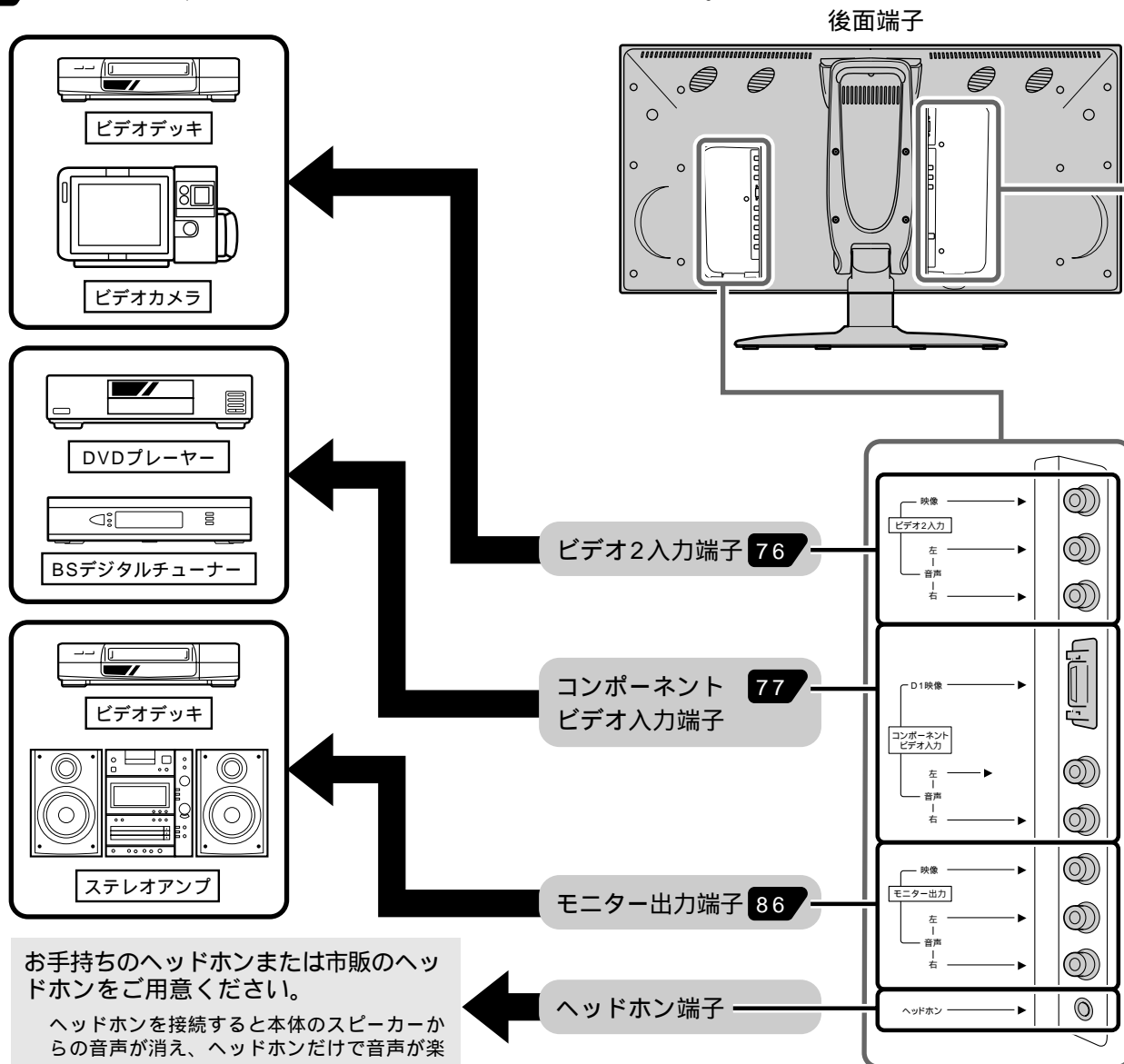
外部機器との接続

端子のなまえとはたらき

■ 内の数字は、本書で説明しているおもなページです。

▼後面端子

ビデオデッキ
ビデオカメラ
DVDプレーヤー
BSデジタルチューナー
ビデオデッキ
ステレオアンプ

ビデオ2入力端子 76
コンポーネントビデオ入力端子 77
モニター出力端子 86
ヘッドホン端子

お手持ちのヘッドホンまたは市販のヘッドホンをご用意ください。

- ヘッドホンを接続すると本体のスピーカーからの音声が消え、ヘッドホンだけで音声が楽しめます。
- ヘッドホン端子の音量調整は、リモコンの音量(大／小)ボタンまたはメニュー操作で行います。（**67**ページ参照）
- ステレオヘッドホンはミニプラグのものしか直接、接続できません。詳しいことは販売店などにご相談ください。
- ヘッドホンを使わないときは、必ずヘッドホン端子からプラグを抜いてください。
- ヘッドホン音声の消音はできません。

接続上のご注意

- **接続ケーブルのプラグは奥まで完全に差し込んでください。不完全な接続は雑音の原因になります。**
- **接続をするときは、本機や接続する機器の保護のため電源を切ってください。**
- **接続ケーブルを端子から抜くときは、ケーブルを引っぱらずにプラグを持って抜き取ってください。**
- **複数の機器を接続したときは、お互いの干渉を防ぐため使わない機器の電源は切っておいてください。**
- **接続した機器と本機の画像や音にノイズや雑音が出るときは、お互いを十分に離してください。**

- あなたが録画(録音)したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。

アナログ
RGB映像
（VGA 60Hz）
PC入力
音声
（右／左）

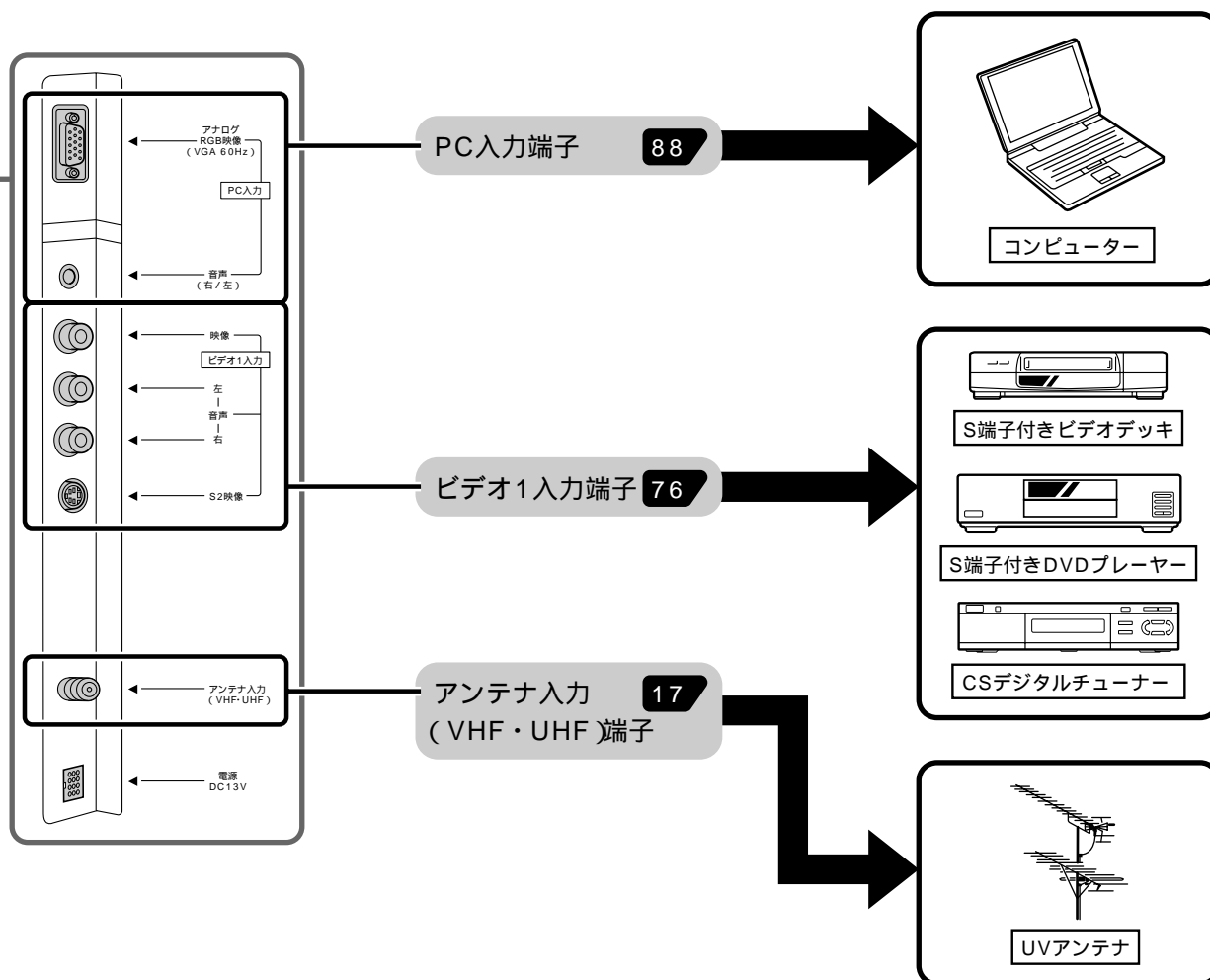
映像
ビデオ1入力
左
音声
右
S2映像

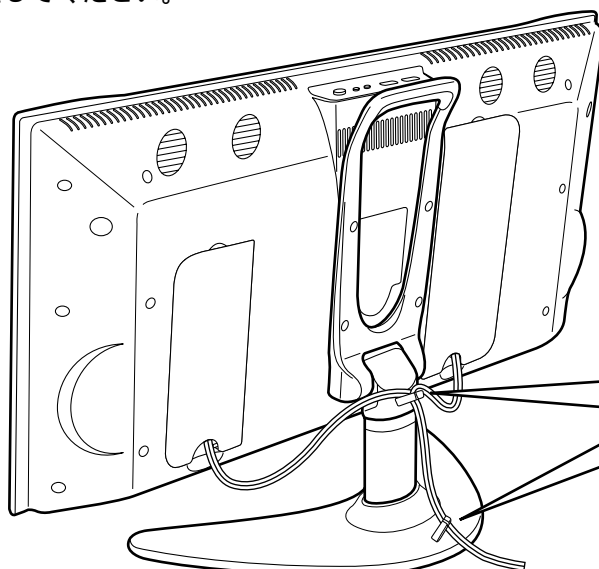
アンテナ入力
（VHF･UHF）

電源
DC13V

PC入力端子 88 → コンピューター

ビデオ1入力端子 76 → S端子付きビデオデッキ / S端子付きDVDプレーヤー / CSデジタルチューナー

アンテナ入力（VHF・UHF）端子 17 → UVアンテナ

ケーブル処理のしかた

各端子に接続したケーブルは、付属のケーブルクランプを使用して処理してください。

付属のケーブルクランプ
スタンドの穴に挿入して、取り付けます。

ビデオ機器の再生映像を楽しむ

■ 本機はビデオ入力端子3系統(うちD1入力端子1系統)を搭載しています。
■ 映像・音声プラグと端子は、黄(映像)、白(音声左)、赤(音声右)の色分けがしてあります。ケーブルと接続機器側のそれぞれの色が合うように接続してください。
■ 接続する機器に応じて、それぞれの端子に合う接続ケーブルをご用意ください。

ビデオ機器の接続について

映像・音声端子に接続する

▼本体後面

▼ビデオ2入力端子部

▼ビデオ1入力端子部

映像
ビデオ2入力
左
音声
右

映像
ビデオ1入力
左
音声
右
S2映像

は信号の流れを表しています。

(黄) (白) (赤)

映像・音声ケーブル

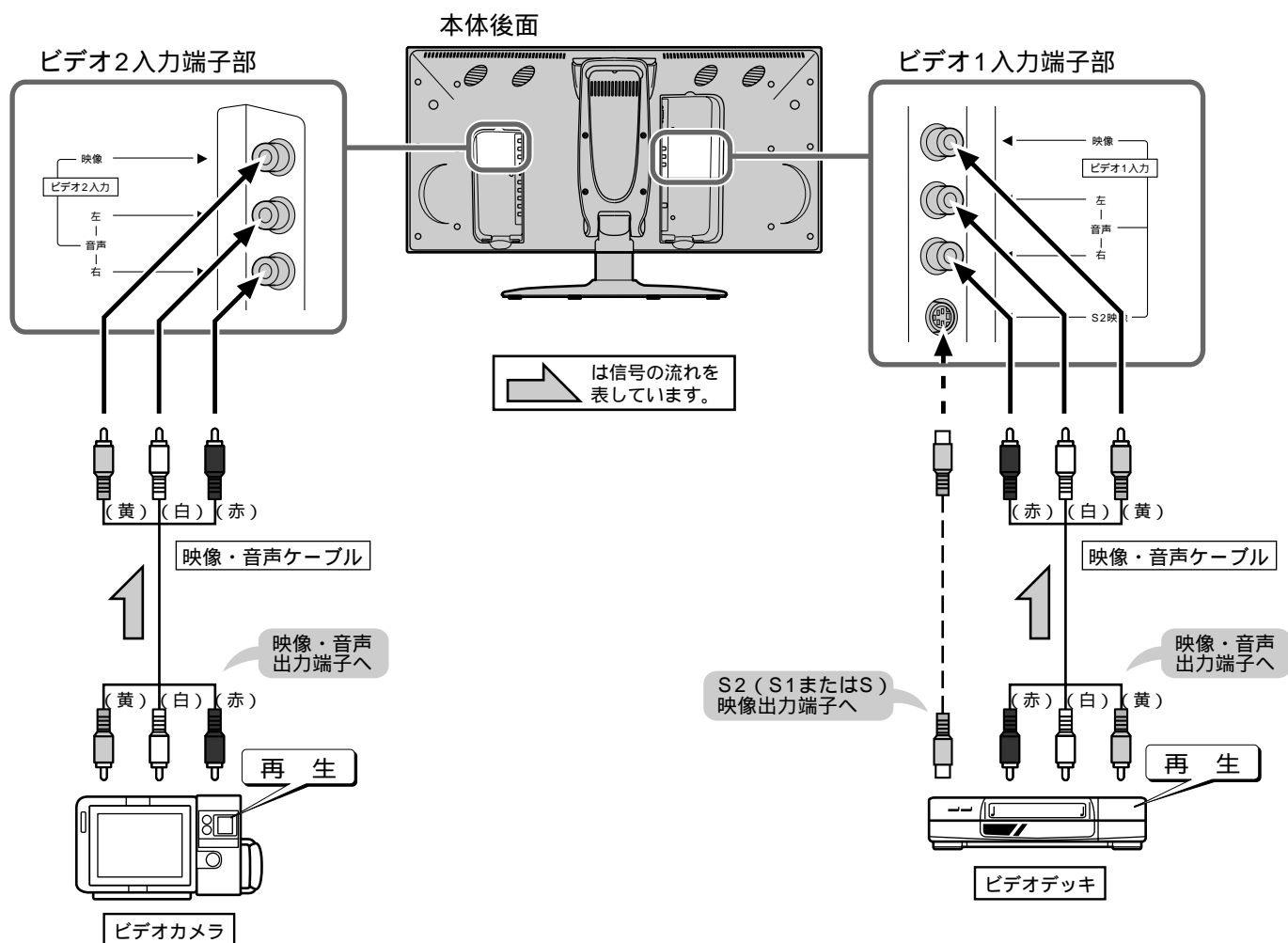
映像・音声出力端子へ

再 生

ビデオカメラ

(赤) (白) (黄)

S2(S1またはS)映像出力端子へ

ビデオデッキ

S2映像入力端子について

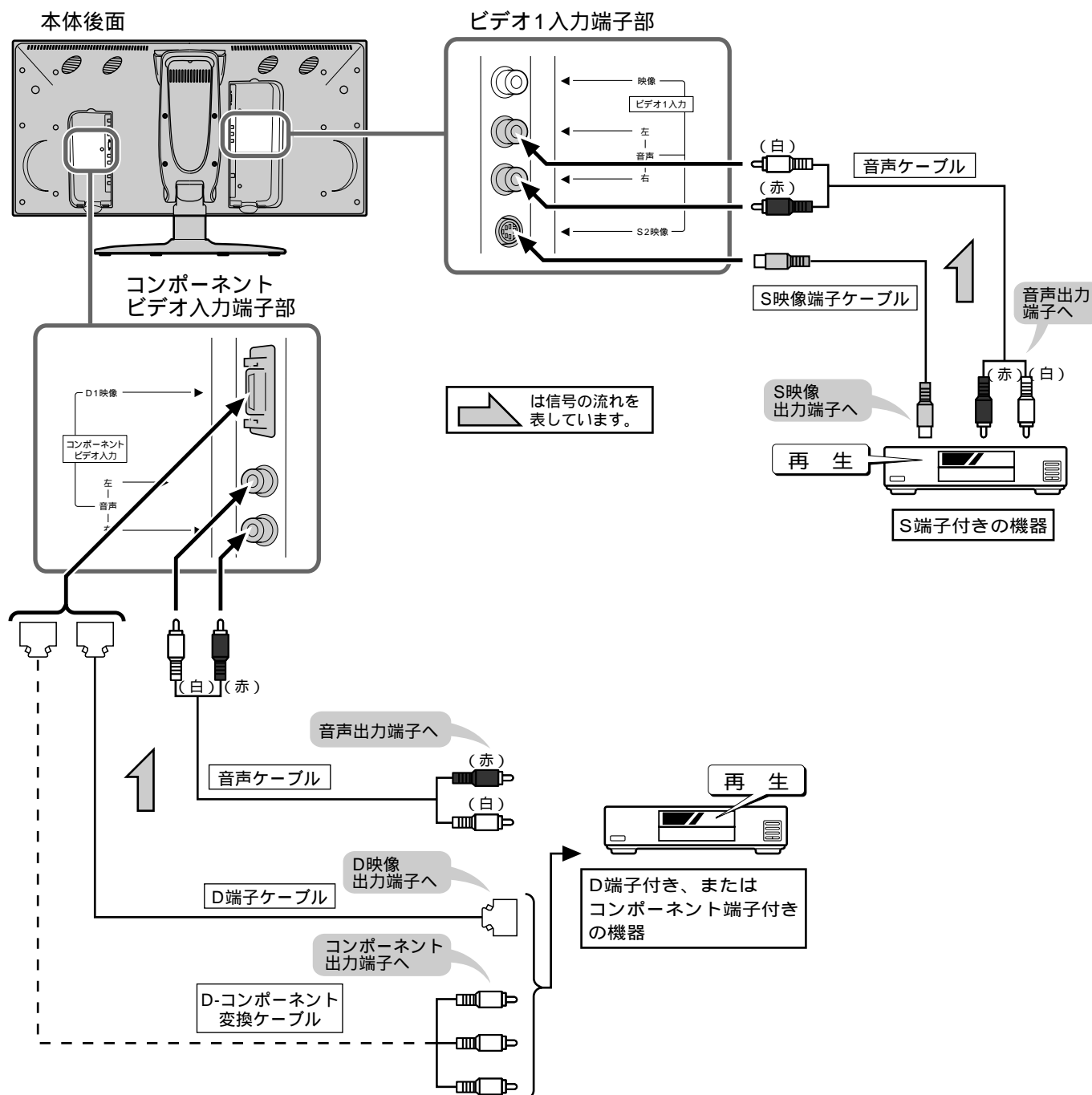
- S2映像入力端子は、より高画質な映像で再生するために映像信号を色信号と輝度信号に分離して入力する端子です。
- ビデオ1入力にあるS2映像端子は、映像用の端子です。音声はそれぞれの音声端子(左・右)に接続します。
- 本機は、フルモード制御信号の入った映像や、レターボックス制御信号の入った映像がビデオ1入力のS2映像端子から入力されると、自動的に最適な画面サイズで映し出すように設定することができます。(**53**ページ)

ビデオ入力のS2映像入力優先について

- ビデオ入力の映像端子とS2映像端子は、両端子とも接続しているとき、「ビデオ」の画面はS2映像端子からの入力映像になります。
- 映像入力端子に接続しているビデオ機器の映像を見るときは、S2映像入力端子のプラグを抜いてください。

■ DVDプレーヤーなどの出力端子に、高精細映像に対応した出力端子がついている場合は、出力端子に適合する接続をお選びください。より高画質な映像を楽しむことができます。

DVDプレーヤーなどの接続について

S2映像、D1映像端子に接続する

- 詳しくは、接続する機器の取扱説明書を合わせてお読みください。
- D1映像端子に接続した機器の入力映像は、モニター出力端子から出力されません。
- 本機に機器を接続するときは、直接接続してください。ビデオ機器を通して本機で映像を見ると、コピー防止機能の働きにより映像が乱れることがあります。

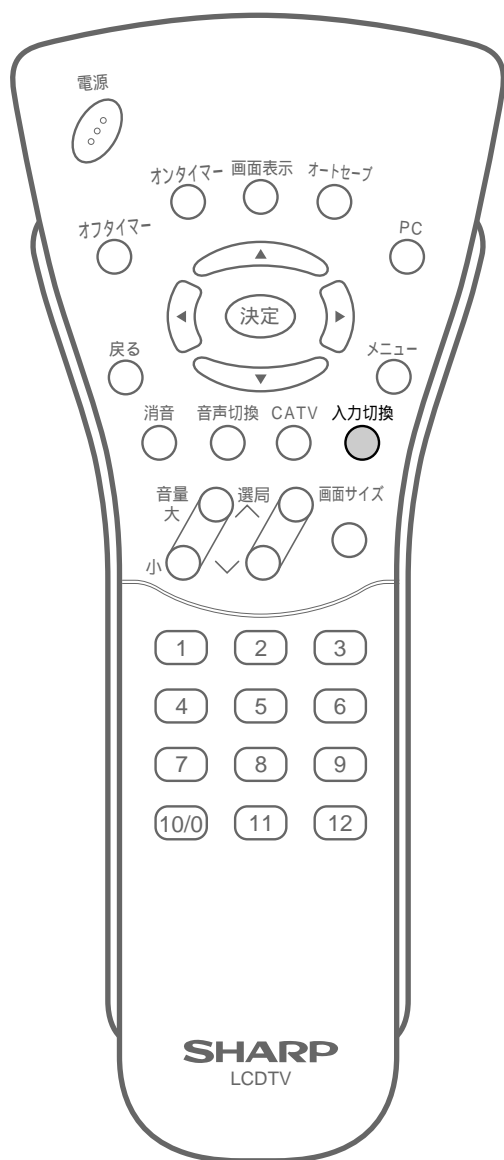
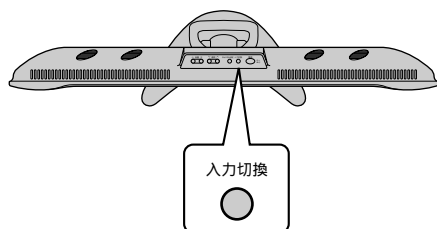
ビデオ機器の再生映像を楽しむ(つづき)

▼本体天面

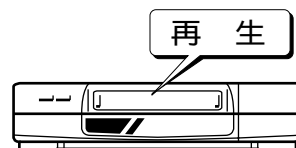
ビデオ機器の再生映像を見る

1 入力切換 を押して、ビデオ機器を接続しているビデオ入力番号の画面に切り換える

▼画面表示（工場出荷状態）

- ボタンを押すごとに、切り換わります。
- 接続した機器に合わせて、画面表示の設定を変更することができます。（８４～８５ページ参照）

2 ビデオ機器を再生状態にする

おしらせ

- 本体天面操作部の**入力切換ボタン**を押しても、画面の入力を切り換えることができます。
- 詳しくは接続する機器の取扱説明書を合わせてお読みください。

■ ビデオソフトなどの再生映像を、すっきりさせる機能です。

- ビデオクリーンを「弱」または「強」に設定すると、入力切換えをしたとき、画面右上にVCマークが表示されます。
- 通常はビデオクリーン「切」で使用します。
- 再生ソフトに合わせて、お好みで設定してください。
- S-VHSソフトの再生時は働きません。
- ビデオクリーンはコンポーネント（及びPCモード）時は働きません。

映像をすっきりさせる（ビデオクリーン）

＜例＞ビデオクリーンを「強」に設定する

1 メニューを押し、メニュー画面を表示する

2 ▲ ▼で「便利な機能」を選び、決定を押す

3 ▲ ▼で「ビデオクリーン」を選び、決定を押す

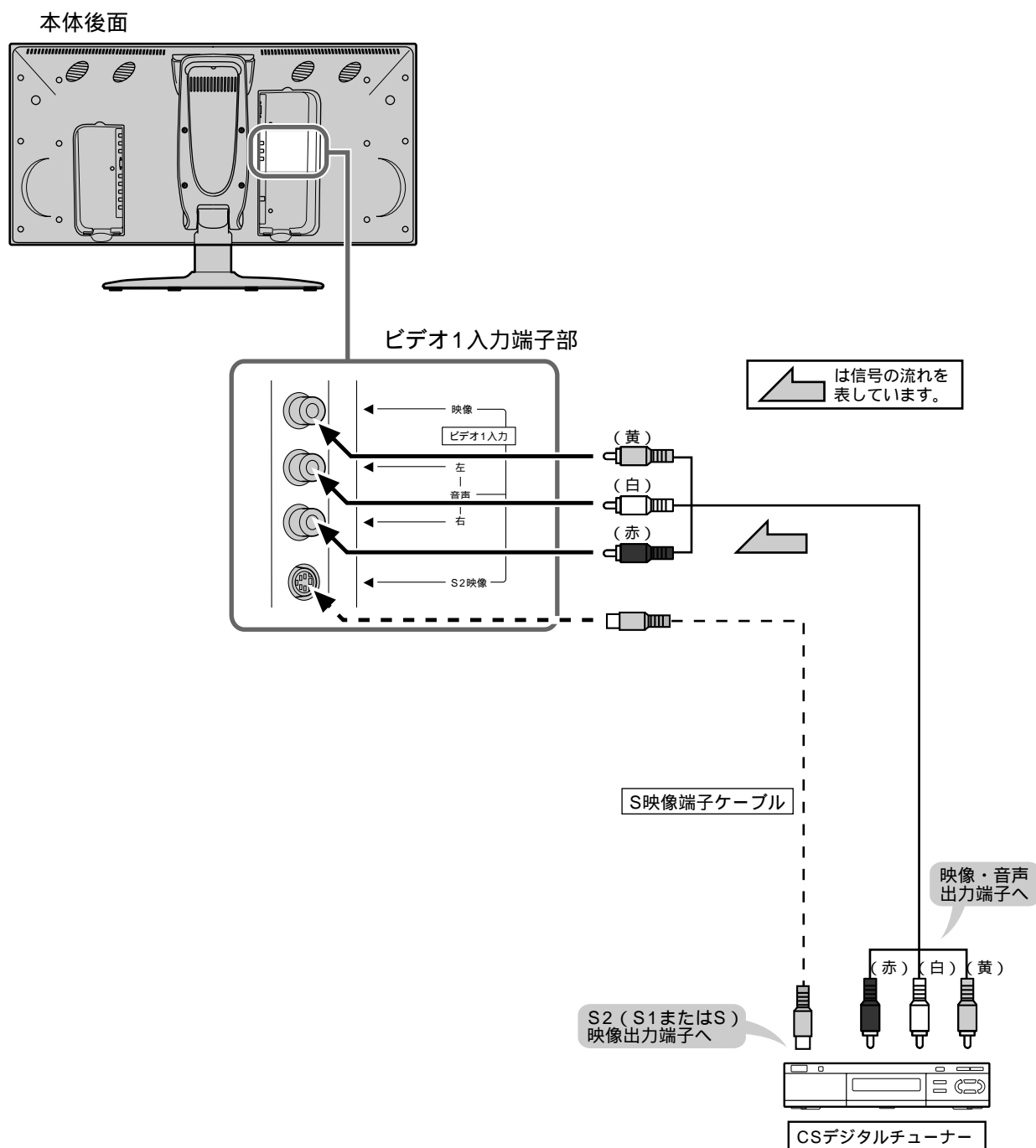
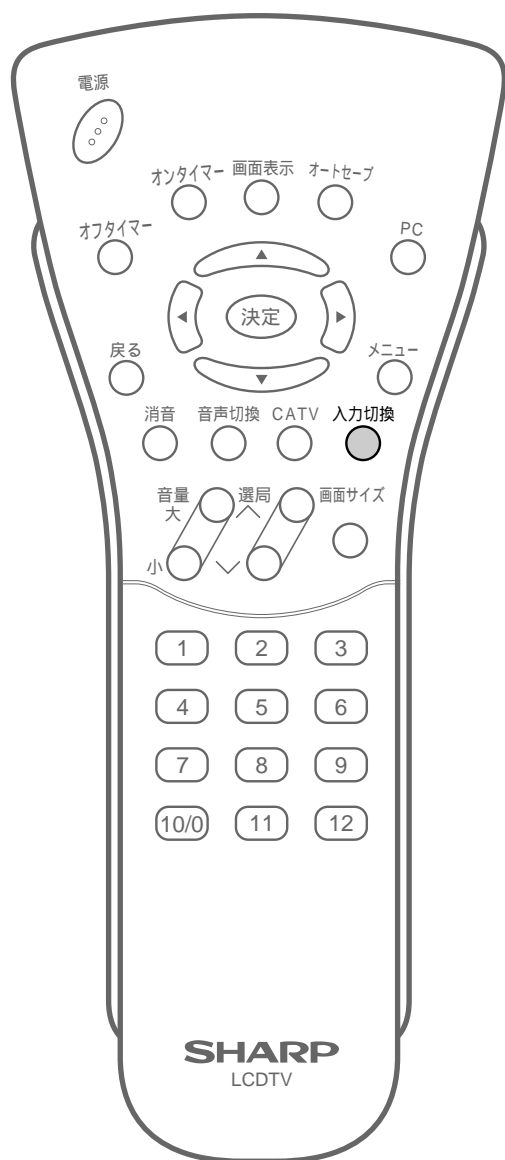
4 ◀ ▶で「強」を選び、決定を押す

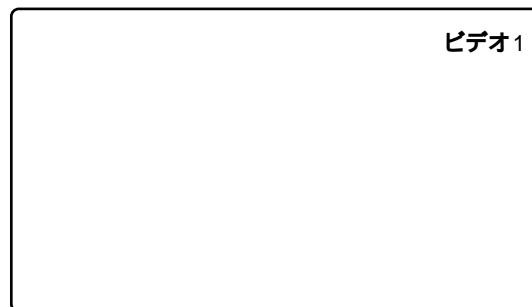
5 メニューを押し、通常画面に戻す

CSデジタル放送を楽しむ

■ CSデジタル放送を受信するには、放送会社との受信契約とCSデジタルチューナー、CSアンテナの接続が必要です。

CSデジタルチューナーとの接続

ビデオ 1 入力に接続する場合

CSデジタル放送を見る

1 入力切換 を押し、CSデジタルチューナーを接続している入力端子に切り換える

2 CSデジタルチューナーの電源を入れる

- CSデジタルチューナーの操作方法については、CSデジタルチューナーの取扱説明書をご覧ください。

BSデジタル放送を楽しむ

■ BSデジタル放送を受信・視聴するにはBSデジタルチューナー、BSアンテナの接続と受信者登録の手続きが必要です。（詳しくはBSデジタルチューナーの取扱説明書をご覧ください。）

BSデジタルチューナーとの接続

▼本体後面

は信号の流れを表しています。

▼コンポーネントビデオ入力端子部

D1映像

コンポーネントビデオ入力

左・音声・右

（白）

（赤）

D映像出力端子へ

音声出力端子へ

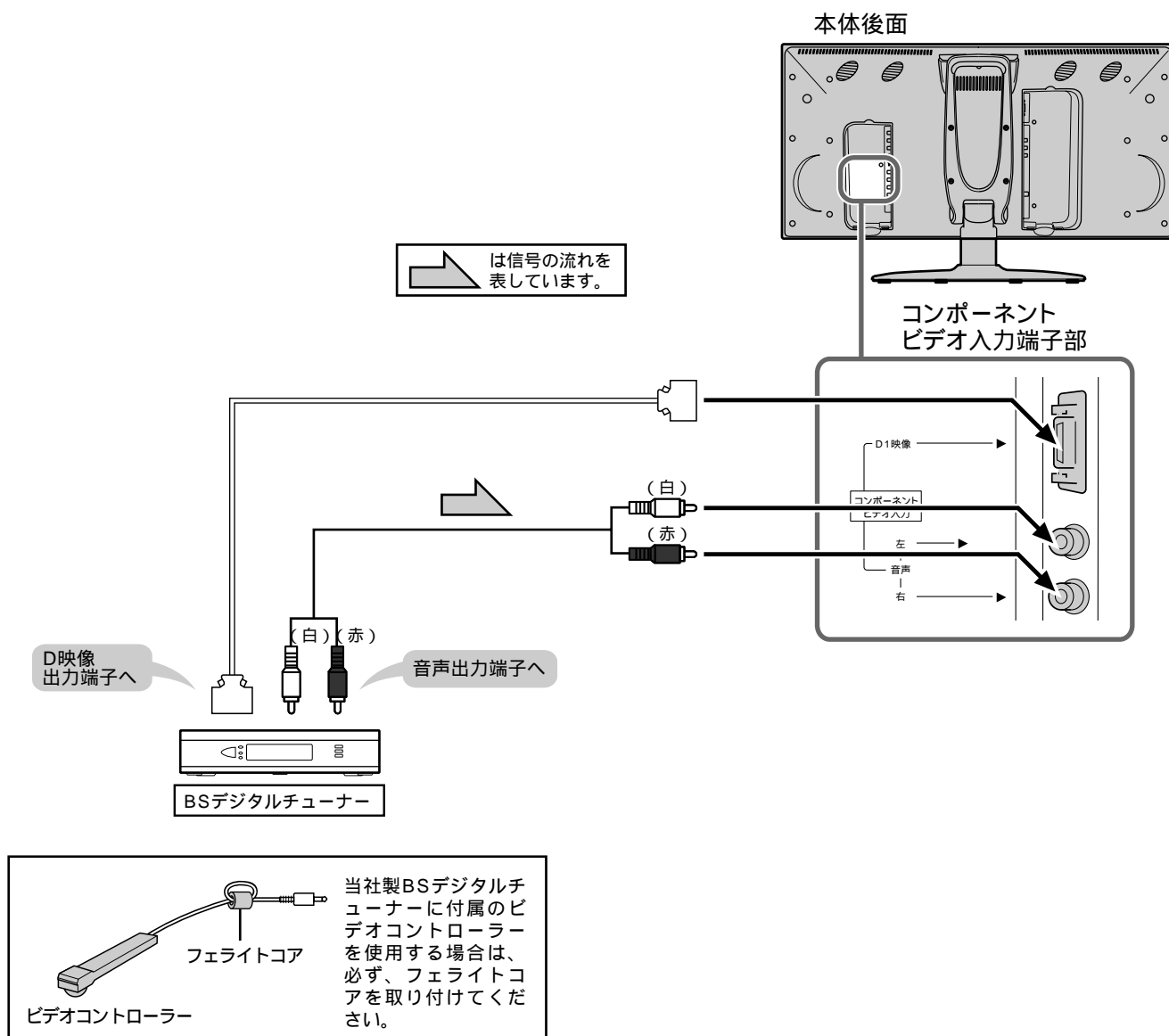
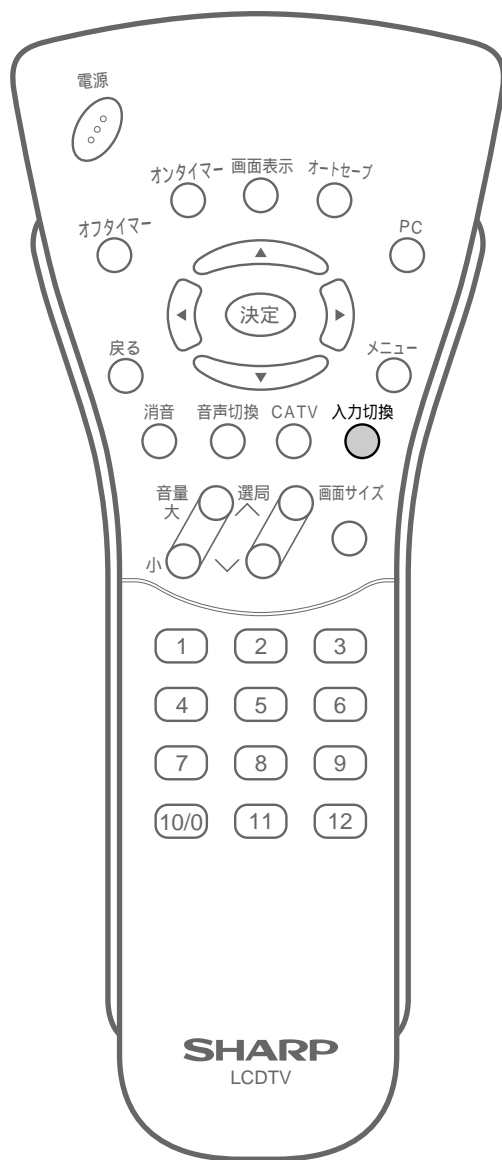
BSデジタルチューナー

フェライトコア

ビデオコントローラー

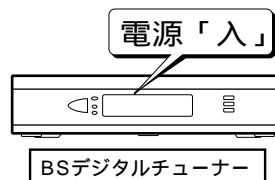
当社製BSデジタルチューナーに付属のビデオコントローラーを使用する場合は、必ず、フェライトコアを取り付けてください。

- D1映像端子に接続した機器の入力映像は、モニター出力端子から出力されません。

きれいな映像をお楽しみいただくために

- BS／UV分波器・分配器をお使いの際は、金属シールドタイプをご使用ください。
- 機器間の相互干渉による映像の乱れや雑音等を避けるため、電源コードや他の接続コード類はアンテナケーブルからできる限り離してご使用ください。

BSデジタル放送を視聴する

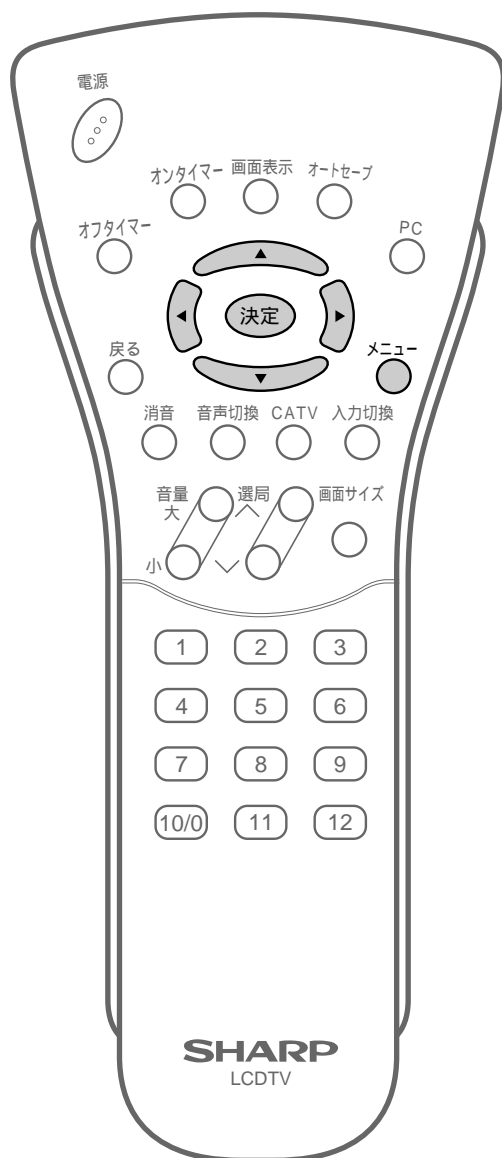
1 入力切換 を押し、BSデジタルチューナーを接続している入力端子に切り換える

＜例＞ コンポーネントビデオ入力に接続しているとき
（入力表示の設定については84～85ページをご覧ください）

2 BSデジタルチューナーの電源を入れる

- **BSデジタルチューナーの操作方法については、BSデジタルチューナーの取扱説明書をご覧ください。**

- BSデジタル放送では何種類かの異なる放送方式(例. 525i、1125iなど)が採用されていますが、本機のD1映像入力は525i(地上放送画質)のみに対応しています。(525i以外の信号が入力されると「この信号は対応していません。」と表示されます。
  BSデジタルチューナーを本機に接続してご覧になる場合は、BSデジタルチューナーの出力を525iに固定してください。(詳しくはBSデジタルチューナーの取扱説明書をご覧ください。)

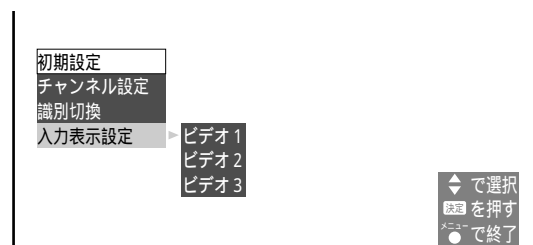
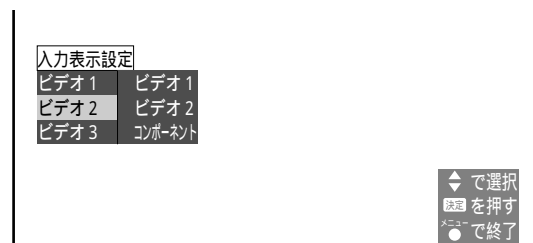
外部機器に表示を合わせる

■ 入力表示設定：
ビデオ1・2入力端子、コンポーネントビデオ入力端子に接続している外部機器に合わせて、画面に表示する機器の名称を設定することができます。

入力表示設定をする

<例>ビデオ2の表示を「ゲーム」に変える

1 **メニューを押し、メニュー画面を表示する**

2 **▲ ▼で「初期設定」を選び、決定を押す**

3 **▲ ▼で「入力表示設定」を選び、決定を押す**

4 **▲ ▼で「ビデオ2」を選び、決定を押す**

5 ◀▶で「ゲーム」を選び、決定を押す

6 メニューを押し、通常画面に戻す

- **ビデオ入力を切り換えると「ゲーム」と表示されます。**

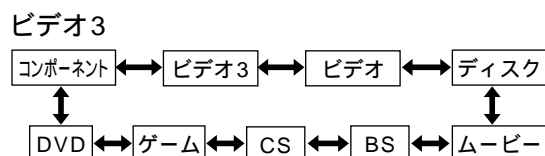
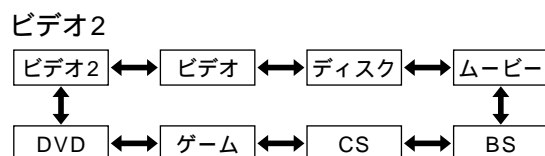
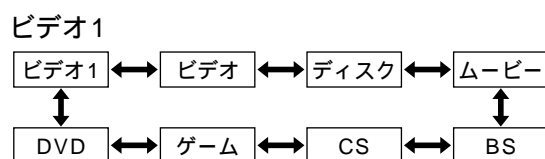
おしらせ

- 「ゲーム」表示を選んだ場合は、入力切換ボタンを押して「ゲーム」画面にしてから2時間が経過すると、「2時間たちました」というメッセージが5分間表示されます。（長時間続けてのゲームは目が疲れるため、メッセージを表示して、時々休憩することをおすすめしています。）
メニューボタンを押すと、メッセージを消すことができます。
- ゲームの種類の中でピストル等を使った「シューティングゲーム」はできません。

入力表示設定できる名称

ビデオ1

ビデオ2

ビデオ3

録画・編集

■ 本機で受信しているテレビ番組や接続した外部機器の映像・音声をモニター出力端子から出力することができます。

■ モニター出力端子とビデオデッキの入力端子を接続すると、出力された映像・音声をビデオデッキ側で録画できます。

▼本体後面

は信号の流れを表しています。

再　生

再生側ビデオカメラ

映像・音声出力端子へ

（赤）（白）（黄）

再 生

▼ビデオ2入力、モニター出力端子部

（黄）
（白）
（赤）

映像
ビデオ2入力
音声
右

D1映像
コンポーネントビデオ入力
左
音声
右

録画・編集

（黄）
（白）
（赤）

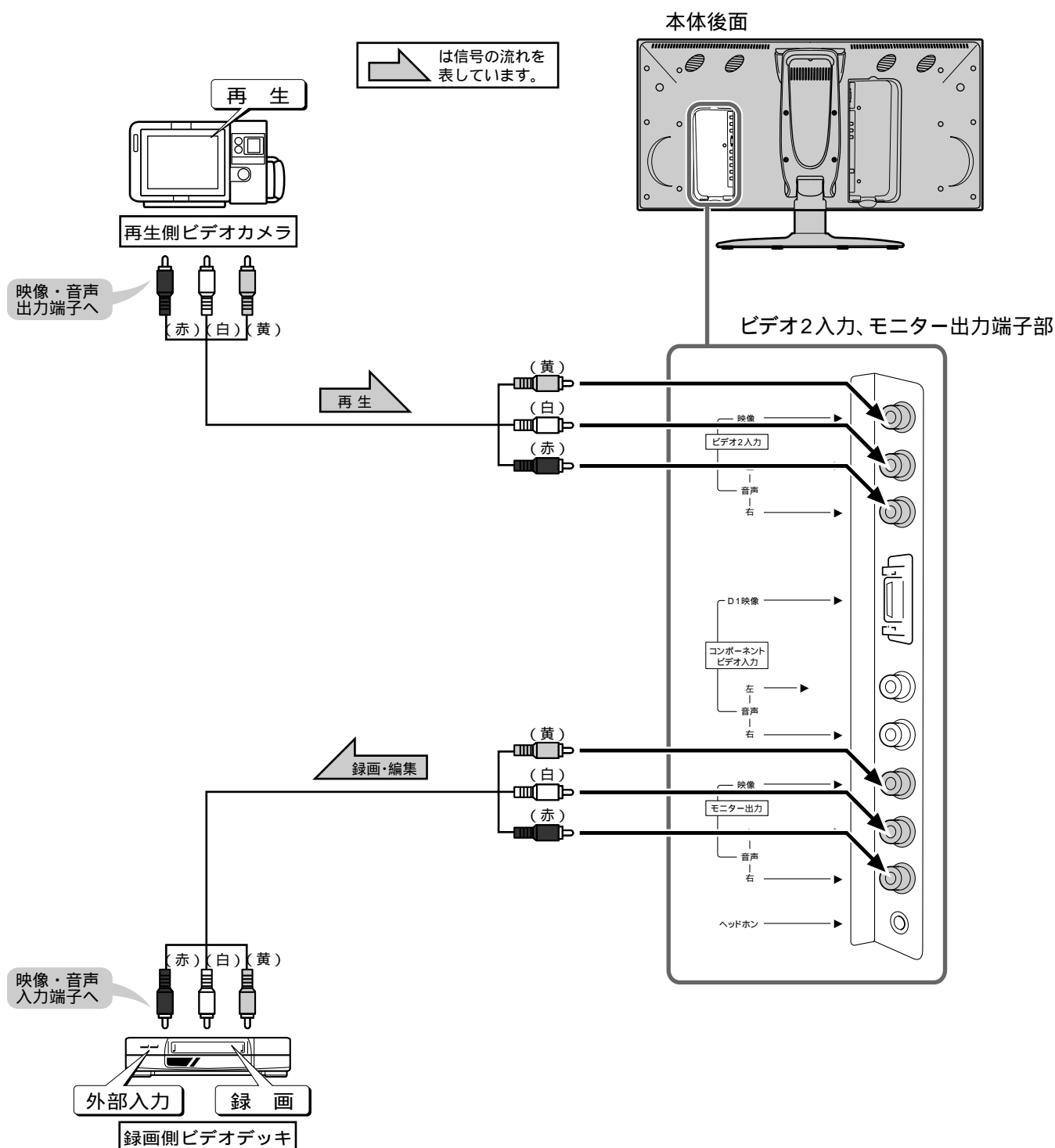
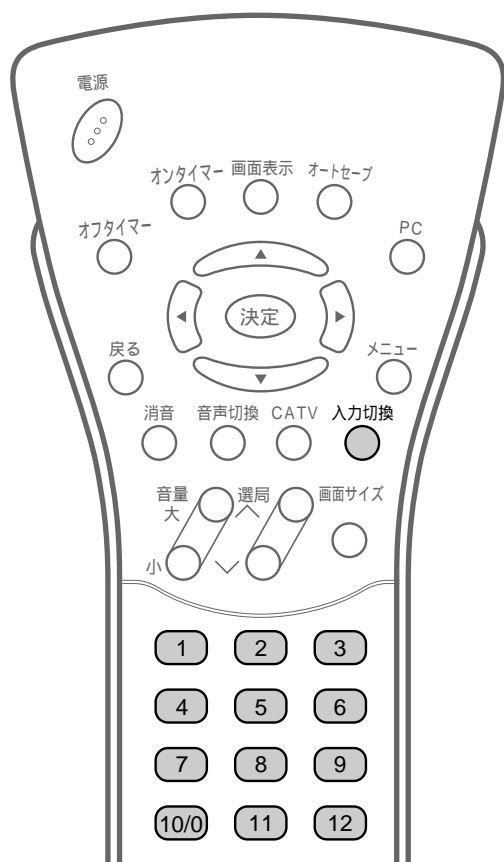
映像
モニター出力
音声
右

ヘッドホン

（赤）（白）（黄）

映像・音声入力端子へ

外部入力　録　画

録画側ビデオデッキ

- Ｄ１映像端子に接続した機器の入力映像は、モニター出力から出力されません。
  録画・編集するときはＤ１映像端子に接続しないでください。
- モニター出力端子の音声出力端子とステレオアンプを接続すると、お手持ちの音響機器で音声を楽しむことができます。

テレビ番組を録画する

＜例＞6チャンネルの番組を録画する

1 **テレビチャンネル 6 を押し、録画する番組を選ぶ**

2 **ビデオデッキを外部入力（モニター出力を接続している外部入力番号）に切り換えて、「録画」状態にする**

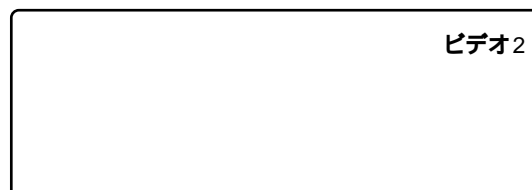
- **これで本機が受信しているテレビ番組を、ビデオデッキに録画することができます。**

ご注意

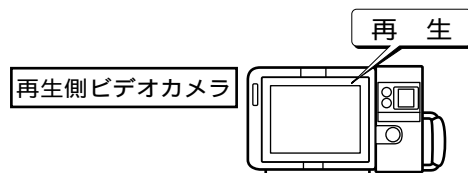
- テレビチャンネルを切り換えると、モニター出力端子の映像も変わってしまいます。
- テレビの電源を切らないでください。
  モニター出力端子から出力されている映像が切れてしまいます。

ビデオカメラなどの映像を録画・編集する

＜例＞ビデオ2入力に接続したビデオカメラの映像を録画・編集する

1 **入力切換 を押し、画面を「ビデオ2」に切り換える（78ページ参照）**

ビデオ2

2 **録画側ビデオデッキを外部入力に切り換えて、「録画」状態にする**

3 **ビデオ2入力に接続したビデオカメラを「再生」状態にする**

- **これでテレビ画面で内容を確認しながら、再生側ビデオカメラから録画側ビデオデッキへ録画・編集することができます。**

おしらせ

- 録画をするビデオデッキの入力切換えについて、詳しくはビデオデッキに付属の取扱説明書をご覧ください。
- 接続する機器の操作については、各機器の取扱説明書をご覧ください。
- あなたが録画（録音）したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で利用できません。

コンピューターをつなぐ

■ 本機のアナログRGB映像入力は、VGA 60Hzのみ対応しています。
詳しくはコンピューターの取扱説明書をご覧ください。

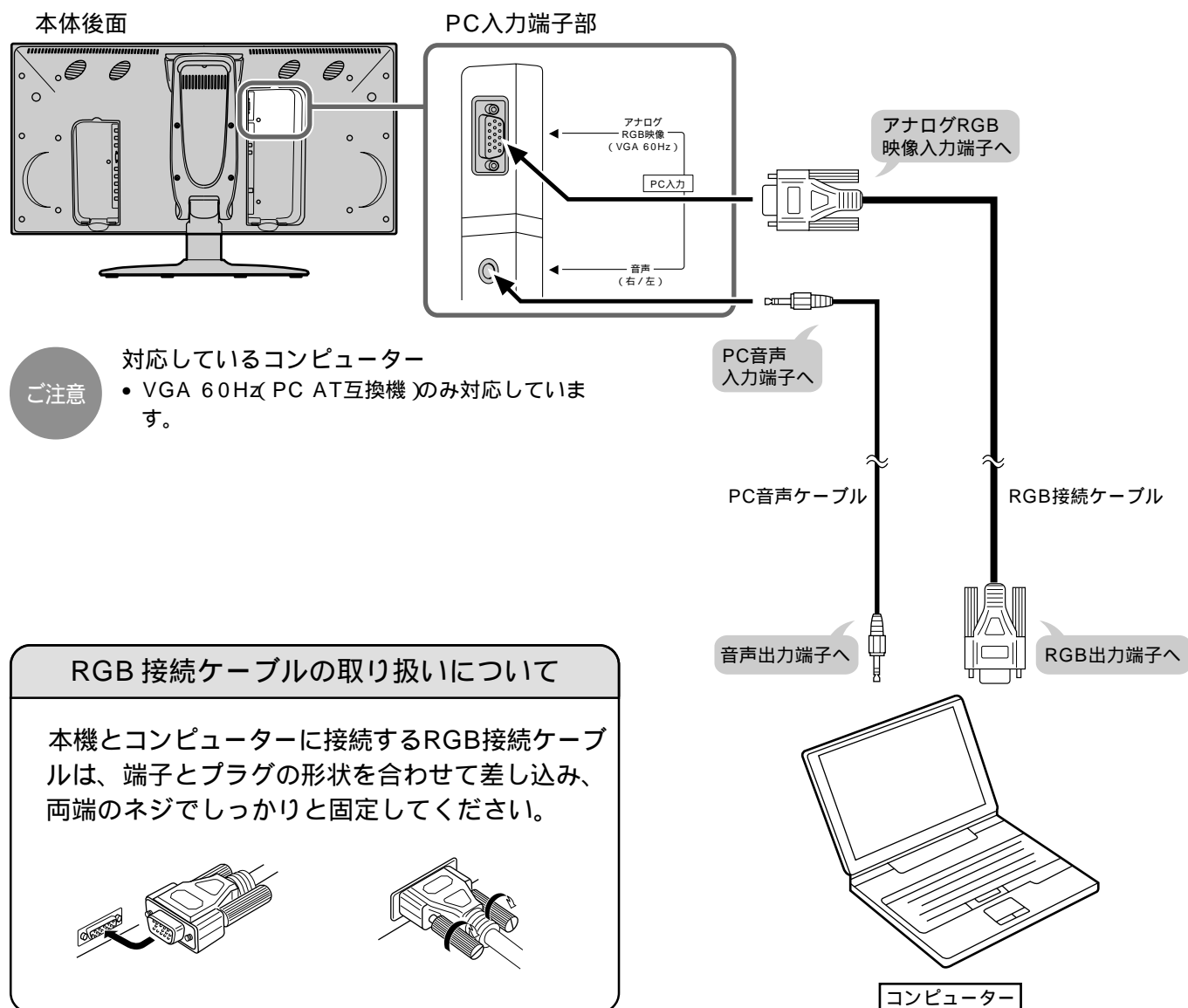
接続のしかた

ご注意

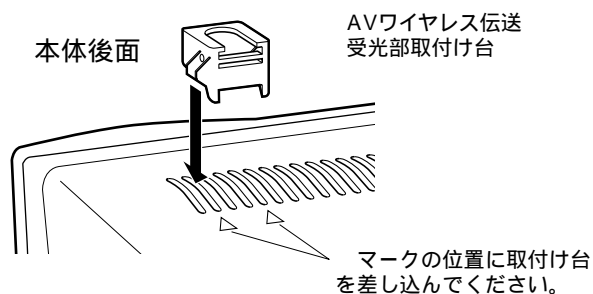
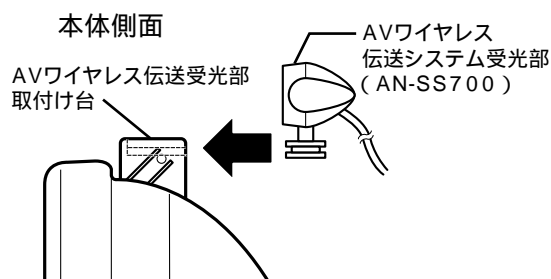
対応しているコンピューター

- VGA 60Hz(PC AT互換機)のみ対応しています。

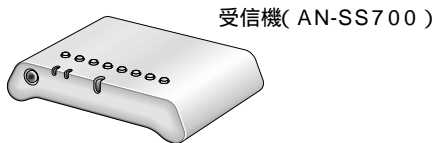
RGB 接続ケーブルの取り扱いについて

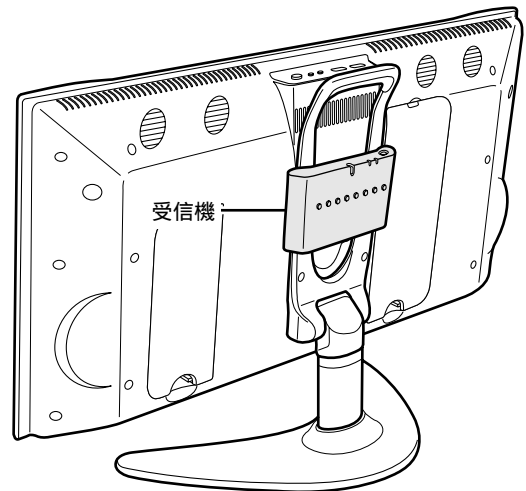
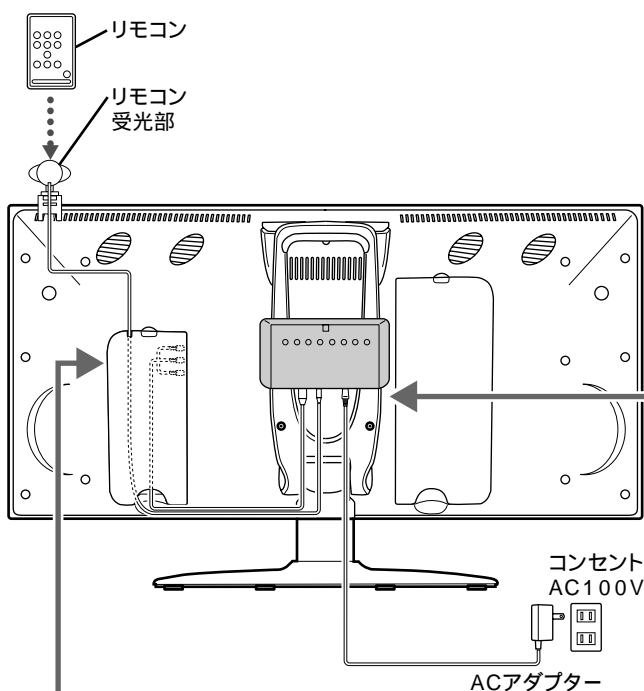
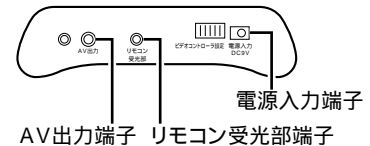
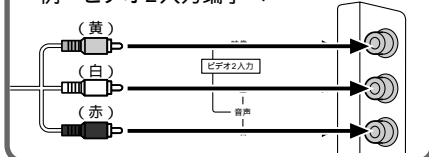
■本機とコンピューターに接続するRGB接続ケーブルは、端子とプラグの形状を合わせて差し込み、両端のネジでしっかりと固定してください。

AVワイヤレス伝送受光部取付け台の取付け方

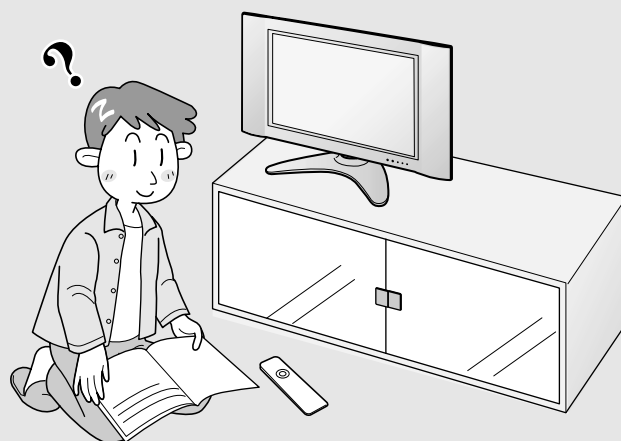
■ 別売のAVワイヤレス伝送システムでお楽しみいただく場合に、本機に付属しているAVワイヤレス伝送受光部取付け台を使用します。
AVワイヤレス伝送受光部取付け台のガイドを本機上部の溝に取り付けます。

1 AVワイヤレス伝送受光部取付け台を、本機の指定位置に取り付ける

2 別売のAVワイヤレス伝送システム（AN-SS700またはAN-AV400）に付属の受光部を、AVワイヤレス伝送受光部取付け台に取り付ける

接続はつぎのページをご覧ください ▶

AVワイヤレス伝送受光部取付け台の取付け方(つづき)

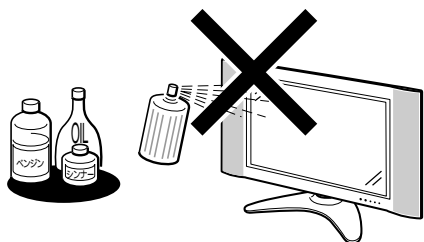
本機の後面に受信機を取り付ける。

本機の後面に、受信機に付属の受信機用取付アタッチメントを取り付けて、受信機を取り付けます。
（詳しくは、AV ワイヤレス伝送システムの取扱説明書をご覧ください。）

<AN-SS700 接続例>

- 詳しくは、AVワイヤレス伝送システムの取扱説明書をご覧ください。

お知らせ

使用上のご注意

守っていただきたいこと

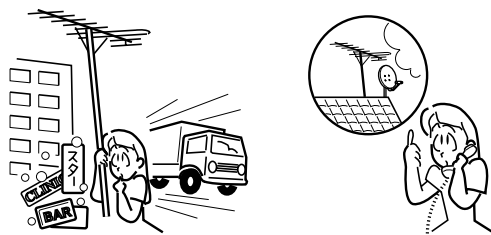
キャビネットのお手入れのしかた

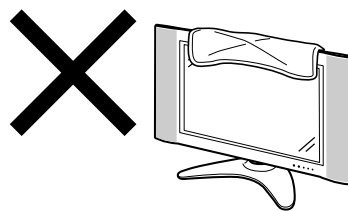
- キャビネットにはプラスチックが多く使われています。ベンジン、シンナーなどで拭いたりしますと変質したり、塗料がはげることがありますので避けてください。
- 殺虫剤など、揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。プラスチックの中に含まれる可塑剤の作用により変質したり、塗料がはげるなどの原因となります。

- 汚れはネルなど柔らかい布で軽く拭きとってください。
- 汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤にひたした布をよく絞って拭きとり、乾いた布で仕上げてください。

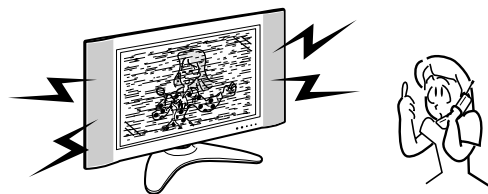
液晶カラーテレビ画面のお手入れのしかた

- 本機の画面の表面は、柔らかい布(綿、ネル等)で軽く乾拭きしてください。硬い布で拭いたり、強くこすったりすると、画面の表面に傷がつきますのでご注意ください。
- 指紋など油脂類の汚れがひどい場合は、水で薄めた中性洗剤にひたした布をよく絞って拭きとり、乾いた柔らかい布で仕上げてください。
- 画面にほこりがついた場合は、市販の除塵用ブラシ(静電気除去ブラシ)をお使いください。
- 画面の保護のため、乾いた布や化学雑巾で拭きとらないでください。
- お手入れの際は、本体天面の電源スイッチを必ず切って、コンセントから電源プラグを抜いて行ってください。

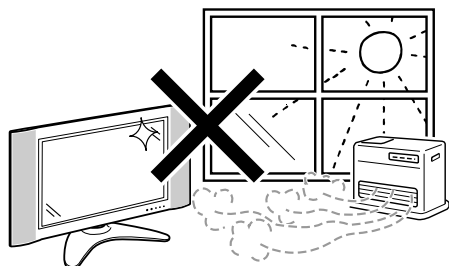
アンテナについて

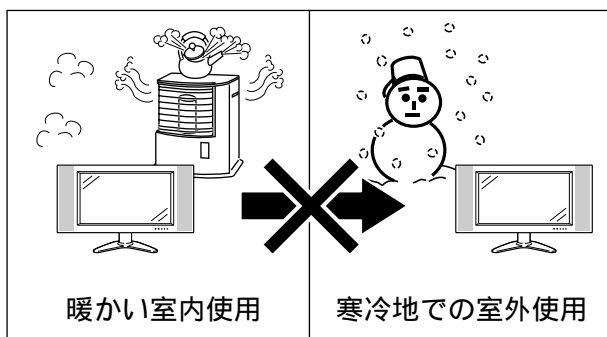
- 妨害電波の影響を避けるため、交通のひんぱんな自動車道路や電車の架線、送配電線、ネオンサインなどから離れた場所に立ててください。万一アンテナが倒れた場合の感電事故などを防ぐためにも有効です。
- アンテナ線を不必要に長くしたり、束ねたりしないでください。映像が不安定になる原因となりますのでご注意ください。
- アンテナは風雨にさらされるため、定期的に点検、交換することを心がけてください。美しい映像でご覧になれます。特にばい煙の多いところや潮風にさらされるところでは、アンテナが傷みやすくなります。映りが悪くなったときは、販売店にご相談ください。

設置について

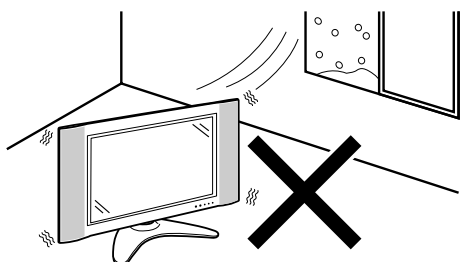
- 発熱する機器の上には本機を置かないでください。
- 本機の上にはものを置かないでください。

電磁波妨害に注意してください

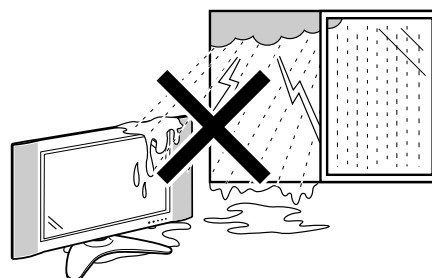
- 本機の近くで携帯電話などの電子機器を使うと、電磁波妨害などにより機器相互間での干渉が起こり、映像が乱れたり雑音が発生したりすることがあります。

守っていただきたいこと

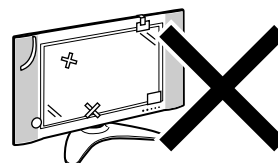
直射日光・熱気は避けてください

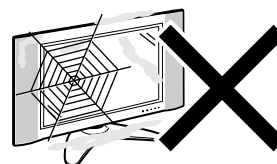
- 窓を閉めきった自動車の中など異常に温度が高くなる場所に放置すると、キャビネットが変形したり、故障の原因となることがあります。
- 直射日光が当たる場所や熱器具の近くに置かないでください。キャビネットや部品に悪い影響を与えますのでご注意ください。

急激な温度差がある部屋(場所)でのご使用は避けてください

- 急激な温度差がある部屋(場所)でのご使用は画面の表示品位が低下する場合があります。

低温になる部屋(場所)でのご使用の場合

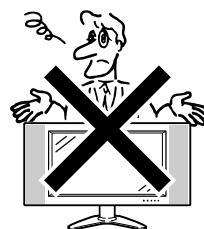
- ご使用になる部屋(場所)の温度が低い場合は、画像が尾を引いて見えたり、少し遅れたように見えることがあります。故障ではありません。常温に戻れば回復します。
- 低温になる場所には放置しないでください。キャビネットの変形や液晶画面の故障の原因となります。

雨天・降雪中でのご使用の場合

- 雨天・降雪中でのご使用の場合は、本機をぬらさないようにご注意ください。

ステッカーやテープなどを貼らないでください

- キャビネットの変色や傷の原因となることがあります。

長期間ご使用にならないとき

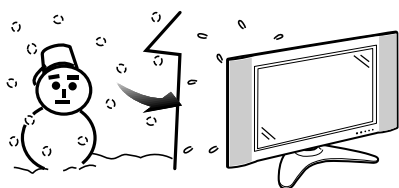
- 長期間使用しないと機能に支障をきたす場合がありますので、ときどき電源を入れて作動させてください。

国外では使用できません

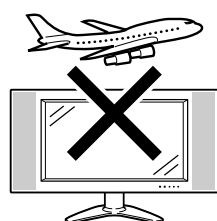
- この製品が使用できるのは日本国内だけです。外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。

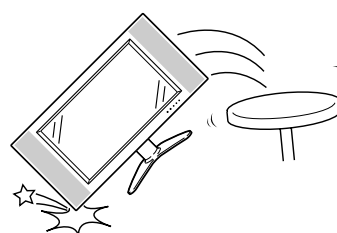
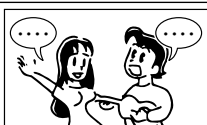
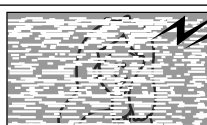
This product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

使用上のご注意(つづき)

守っていただきたいこと

結露(つゆつき)について

- 本機を寒い場所から急に暖かい場所に持ち込んだときや、冬の朝など暖房を入れたばかりの部屋などで、本機の表面や内部に結露が起こることがあります。結露が起きたときは、結露がなくなるまで電源を入れずに放置してください。そのままご使用になると故障の原因になります。

持ち運びのとき

- 航空機の中など使用が制限または禁止されている場所で使用しないでください。事故の原因となる恐れがあります。

取扱い上のご注意

- 液晶画面を強く押さないように、また、落としたり強い衝撃を与えないようにしてください。特に液晶画面が割れることがあり危険です。振動の激しい所や不安定な所に置かないでください。
  また、絶対に落としたりしないでください。故障の原因となります。

蛍光管について

本機に使用している蛍光管には、寿命があります。

- 画面が暗くなったり、チラついたり、点灯しないときは、新しい専用蛍光管ユニットに取り替えてください。
  寿命の目安…約60,000時間(調光が「標準」モードの場合)
- くわしくは、販売店またはもよりのシャープお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

ご使用初期において、蛍光管の特性上、画面にチラツキが出ることがあります。
この場合、本体天面の電源スイッチをいったん「切」にして、再度電源を入れ直して確認してください。

故障かな？と思ったら

つぎのような場合は故障でないことがありますので、修理を依頼される前にもう一度お調べください。なお、アフターサービスについては96ページをご覧ください。

	こんなときに	ここをお確かめください	ページ
テレビ側	映像も音声も出ない	・電源プラグがコンセントから抜けていませんか。 ・電源が「切」の状態になっていませんか。 ・ビデオ入力画面に切り換えられていませんか。	18 19 78
	リモコンが動作しない	・電池の極性（⊕、⊖）が逆になっていませんか。 ・リモコンの電池が消耗していませんか。 ・蛍光灯など強い光がリモコン受光部に当っていませんか。	13
	映像は出るが音声が出ない	・音量調整が最小になっていませんか。 ・「消音」状態になっていませんか。 ・ヘッドホン端子にヘッドホンプラグが差し込まれたままになっていませんか。	19 19 74
	色がうすい色あいが悪い	・色の濃さ、色あいは正しく調整されていますか。	59
	特定のテレビチャンネルだけ映らない	・チャンネルの微調整がズレていませんか。	34
アンテナ側	映像が出ず雑音のみ出る	・アンテナ線がはずれたり、ショートしたりしていませんか。 ・アンテナ線は正しく接続されていますか。	17
	画像にはん点が出る	・自動車、電車、ネオンなどからの雑音電波を受けていませんか。アンテナをできるだけ道路やネオンなどから離れた場所に立ててください。	－
	映像が二重になる	・近くに山や大きな建物・樹木がある場合、それらの反射電波の影響も考えられます。 アンテナの方向や高さを変えてみてください。	－
	色じま模様が出る	・近所のテレビからの妨害電波を受けていませんか。アンテナの向きや高さを調整すれば、妨害をある程度少なくすることができます。	－
	雪が降っているような画面になる	・アンテナ線が正しく接続されていますか。 ・屋外アンテナ線が切れたり、はずれたりしていませんか。 ・アンテナの方向が変わったり、こわれたりしていませんか。	17 － －

● 本機はマイコンを使用した機器です。外部からの雑音や妨害ノイズにより正常に動作しないことがあります。こんなときは本体の電源ボタンを「切」にし電源プラグをコンセントから抜いて、しばらくした後再度差し込み、動作を確認してください。

保証とアフターサービス よくお読みください

保証書（別添）

● 保証書は、「お買いあげ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取ってください。
保証書は内容をよくお読みの後、大切に保存してください。

● **保証期間**
お買いあげの日から1年間です。（消耗部品は除く）
保証期間中でも、有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

ご不明な点や修理に関するご相談は

● 修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買いあげの販売店、またはもよりのシャープお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

補修用性能部品の保有期間

● 当社は、液晶カラーテレビの補修用性能部品を、製造打切後、8年保有しています。
● 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは　出張修理

●「故障かな？と思ったら」（**95**ページ）を調べてください。それでも異常があるときは、使用をやめて、必ず電源プラグを抜いてから、お買いあげの販売店にご連絡ください。

ご連絡していただきたい内容

- 品　　　名：液晶カラーテレビ
- 形　　　名：LC-22SV3
- お買いあげ日（年月日）
- 故障の状況（できるだけくわしく）
- ご　住　所（付近の目印も合わせてお知らせください）
- お　名　前
- 電話番号
- ご訪問希望日

便利メモ

お客様へ…
お買いあげ日・販売店名を記入されると便利です。

お買いあげ日	販売店名
年　月　日	電話（　　）　　—

保証期間中

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の料金です。

愛情点検

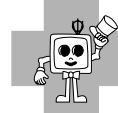
●**長年ご使用のテレビの点検をぜひ！**（熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合により部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。）

このような症状はありませんか

● 電源スイッチを入れても映像や音が出ない。
● 上下、または左右の映像が欠けて映る。
● 映像が時々、消えることがある。
● 変なにおいがしたり、煙が出たりする。
● 電源スイッチを切っても、映像や音が消えない。
● 内部に水や異物が入った。

▶ **ご使用中止**

故障や事故防止のため、スイッチを切りコンセントから電源プラグをはずして、必ず販売店にご相談ください。

ちょっとした心づかいでテレビの安全

お客様ご相談窓口のご案内

修理・お取扱い・お手入れについてのご相談ならびにご依頼は、お買いあげの販売店へご連絡ください。

転居や贈答品などで、保証書記載の販売店にご相談できない場合は、下記窓口にご相談ください。

- 製品の故障や部品のご購入に関するご相談は ………… **修理相談センター** へ
- 製品のお取扱い方法、その他ご不明な点は ……………… **お客様相談センター** へ

修理相談センター

● **修理相談センター（沖縄・奄美地区を除く）**

■受付時間　＊月曜～土曜：午前9時～午後6時　＊日曜・祝日：午前10時～午後5時　（年末年始を除く）

0570 - 02 - 4649

当ダイヤルは、全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。
呼出音の前に、NTTより通話料金の目安をお知らせ致します。

（注）携帯電話・PHSからは、下記電話におかけください。

		＜東日本地区＞	＜西日本地区＞
○携帯電話／PHSでのご利用は ………………	一般電話	043 - 299 - 3863	06 - 6792 - 5511
○FAXを送信される場合は ………………………	FAX	043 - 299 - 3865	06 - 6792 - 3221

○沖縄・奄美地区については、下表の「那覇サービスセンター」にご連絡ください。

◎ **持込修理および部品購入のご相談** は、上記「修理相談センター」のほか、下記地区別窓口にても承っております。

■受付時間　＊月曜～土曜：午前9時～午後5時30分（祝日など弊社休日を除く）

〔但し、沖縄・奄美地区〕は……＊月曜～金曜：午前9時～午後5時30分（祝日など弊社休日を除く）

担当地域	拠点名	電話番号	郵便番号	所在地
北海道地区	札幌サービスセンター	011-641-4685	〒063-0801	札幌市西区二十四軒1条7-3-17
東北地区	仙台サービスセンター	022-288-9142	〒984-0002	仙台市若林区卸町東3-1-27
関東地区	さいたまサービスセンター	048-666-7987	〒330-0038	さいたま市宮原町2-107-2
	宇都宮サービスセンター	028-637-1179	〒320-0833	宇都宮市不動前4-2-41
	東京サービスセンター	03-5692-7765	〒114-0013	東京都北区東田端2-13-17
	多摩サービスセンター	042-586-6059	〒191-0003	日野市日野台5-5-4
	千葉サービスセンター	047-368-4766	〒270-2231	松戸市稔台295-1
	横浜サービスセンター	045-753-4647	〒235-0036	横浜市磯子区中原1-2-23
東海地区	静岡サービスセンター	054-285-9340	〒422-8006	静岡市曲金6-8-44
	名古屋サービスセンター	052-332-2623	〒454-8721	名古屋市中川区山王3-5-5
北陸地区	金沢サービスセンター	076-249-2434	〒921-8801	石川郡野々市町御経塚町4-103
近畿地区	京都サービスセンター	075-672-2378	〒601-8102	京都市南区上鳥羽菅田町48
	大阪サービスセンター	06-6794-3983	〒547-8510	大阪市平野区加美南3-7-19
	神戸サービスセンター	078-453-4651	〒658-0082	神戸市東灘区魚崎北町1-6-18
中国地区	広島サービスセンター	082-874-8149	〒731-0113	広島市安佐南区西原2-13-4
四国地区	高松サービスセンター	087-823-4901	〒760-0065	高松市朝日町6-2-8
九州地区	福岡サービスセンター	092-572-4652	〒816-0081	福岡市博多区井相田2-12-1
沖縄・奄美	那覇サービスセンター	098-861-0866	〒900-0002	那覇市曙2-10-1

お客様相談センター

■受付時間　＊月曜～土曜：午前9時～午後6時　＊日曜・祝日：午前10時～午後5時　（年末年始を除く）

東日本相談室	TEL **043 - 297 - 4649**	FAX **043 - 299 - 8280**	〒261-8520 千葉県千葉市美浜区中瀬1-9-2
西日本相談室	TEL **06 - 6621 - 4649**	FAX **06 - 6792 - 5993**	〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3-1-72

●所在地・電話番号などについては変更になることがありますので、その節はご容赦願います。（01.11）

別売品について

■液晶カラーテレビ専用の別売品をとりそろえております。お近くの販売店でお買い求めください。

No	品　　名	機　種　名
1	壁掛け金具	AN-110AG1
2	フロアースタンド	AN-110FS1
3	アンテナ整合器	AN-300RF
4	アンテナ延長ケーブル	AN-C10RF
5	AVワイヤレス伝送システム	AN-AV400
6	AVデジタルワイヤレス伝送システム	AN-SS700

（2001年11月現在）

• 本機に適合する別売品が、新しく追加発売になることがありますので、ご購入の際には、最新のカタログで適合性や在庫の有無をご確認ください。

主な仕様

形名	LC-22SV3
種類	液晶カラーテレビ
受信チャンネル	VHF1～12チャンネル／UHF13～62チャンネル／CATV C13～C38チャンネル
液晶パネル　画面サイズ	22V型（横491mm×縦268mm／対角559mm）
液晶パネル　駆動方式	TFT（薄膜トランジスタ）アクティブマトリクス駆動方式
液晶パネル　画素数	1,229,760ドット（縦480×横854×3）
アンテナ入力	VHF/UHF75Ω不平衡型
音声出力	5W（2.5W＋2.5W）
スピーカー	5cm　丸形　2個
定格電圧	AC100V（付属ACアダプター使用時）
定格周波数	50／60Hz（付属ACアダプター使用時）
消費電力	65W（付属ACアダプター使用時） リモコン待機時：0.25W（付属ACアダプター使用時）
年間消費電力	87kWh/年（付属ACアダプター使用時）
接続端子	ビデオ入力2系統2端子、S2映像入力1系統1端子、D1映像入力1系統1端子、 アナログRGB映像入力端子（ミニD-sub 15pin）1系統（入力フォーマット： VGA60Hz）、PC音声入力端子（3.5φステレオ）1系統、 モニター出力（映像、音声 左／右）1系統1端子、アンテナ入力端子、 ヘッドホン出力端子、電源入力端子 DC13V（付属ACアダプター使用時）
キャビネット	プラスチック
外形寸法	幅739mm×高さ462mm×奥行き250mm 幅739mm×高さ367mm×奥行き72.5mm（スタンド含まず）
本体質量	約9.2kg 約7.9kg（スタンド含まず）

- 液晶パネルは非常に精密度の高い技術でつくられており、99.99%以上の有効画素があります。0.01%以下の画素欠けや常時点灯するものがありますが故障ではありません。
- 仕様の一部を予告なく変更する場合がありますのであらかじめ、ご了承ください。

メニュー画面階層図

■この項目は、本機の設置調整をするときの手助けとしてご覧ください。

テレビメニュー階層図

PCメニュー階層図

＜第1階層＞ ＜第2階層＞ ＜第3階層＞ ＜第4階層＞ ＜第5階層＞

- タイマー設定
  - オフタイマー → しない、0時間30分、1時間00分 1時間30分、2時間00分、2時間30分
  - オンタイマー
    - タイマー設定 → 切、入
    - オン時刻設定 → 午前0時00分〜午前11時59分、午後0時00分〜午後11時59分
    - チャンネル → 1〜12（ただしスキップ「切」設定のチャンネルのみ）、ビデオ1、ビデオ2、コンポーネント
    - 音量 → 0〜60
  - 時刻設定 → 午前0時00分〜午前11時59分、午後0時00分〜午後11時59分
- 省エネ設定
  - 調光 → 明るい、標準、暗い
- ワイド設定
  - 画面サイズ → ノーマルモード、フルモード
  - 位置調整
    - オート調整 → 実行
    - 水平位相 → −16〜0〜+16
    - 垂直位置 → −32〜0〜+32
    - 水平位置 → −20〜0〜+20
    - リセット
- 映像設定
  - 映像ポジション
  - 映像調整
    - 映像 → 0〜60
    - 明るさ → −30〜0〜+30
    - 色温度 → 標準、中、低、手動、高
    - 赤 → −30〜0〜+30 (手動)
    - 青 → −30〜0〜+30 (手動)
    - 緑 → −30〜0〜+30 (手動)
    - リセット
  - プロ設定
- 音声調整
  - 高音 → −30〜0〜+30
  - 低音 → −30〜0〜+30
  - バランス → 左Max〜センター〜右Max
  - リセット
- 便利な機能
  - ヘッドホン音量 → 0〜60
  - ビデオクリーン
  - 映像反転 → しない、上下左右、上下反転、左右反転

- 画面に灰色で表示されている項目は、選択できないことを表しています。

用語解説

• **よく使われるテレビ用語です。**

■ 16：9
BSデジタルハイビジョン放送の画面横縦比です。従来の4：3映像に比べ、視界の広い臨場感のある映像が楽しめます。

■ 525i
走査線525本、インターレース方式。地上放送（VHF/UHF）やBSアナログ放送と同等の画質です。

■ BS（Broadcast Satellite）
放送衛星のことです。BS-4先発機から従来のBSアナログ放送が、BS-4後発機からBSデジタル放送が送られています。

■ BS デジタル放送
2000年12月から本格サービスが開始された新しい衛星放送で、従来のBS（アナログ）放送に比べ、より高画質で多チャンネルの放送を楽しむことができます。さらに、BSデジタル放送では、高品位のデジタル音声放送（BSラジオ）、ニュース・スポーツ・番組案内などの情報提供、オンラインショッピングやクイズ番組への参加が可能なデータ放送など、多彩なサービスを行います。

■ CATV（ケーブルテレビ）
ケーブル（有線）テレビ放送のことです。放送サービスが実施されている地域で、ケーブルテレビ局と契約することによって、放送を受信できます。それぞれの地域に密着した情報を発信しているのが特徴です。最近では多数のチャンネルや自主放送を行う都市型のケーブルテレビ局も増えています。

■ CS デジタル放送
通信衛星を使用した放送のことです。多チャンネルの放送を高画質、高音質で楽しめます。

■ D 端子
BSデジタル放送の高画質映像信号用コネクタの通称です。従来、輝度信号（Y）と色差信号（C_B/P_B、C_R/P_R）を3本のケーブルで接続（コンポーネント接続）していたのを1本のケーブルで接続できるようにしたのがD端子ケーブルです。輝度・色差信号のほかにも、映像フォーマットを識別する制御信号を送ることができます。走査線数と走査方式によってD1～D5の規格があり（本機はD1に対応）、数字が大きいほど、より高画質な映像に対応できます。

■ NTSC（National Television System Committee）
日本でも採用している現行のカラーテレビ放送方式の標準規格のことです。現在、日本、アメリカのほか、韓国、カナダ、メキシコなどで採用しています。この規格は、毎秒30フレーム（フィールド周波数60Hz）、走査線数525本のインターレース方式です。

■ S1/S2 映像
セパレート（S）映像信号に、画面比率4：3で上下に黒帯のあるワイド映像（レターボックス）や、もと16：9の映像を横方向に圧縮して4：3にした映像（スクイーズ）を自動判別する信号を加えた映像信号のことです。映画サイズの番組やビデオソフトを見るときは、自動的にレターボックスは「ズーム」に、スクイーズは「フル」になります。

■ SDTV（Standard Definition Television）
従来の走査線525本の標準精細度テレビ放送のことです。

■ インターレース（飛び越し走査）

NTSC方式のテレビやビデオの画像表示では、525本の走査線のうち、まず奇数番めの走査線（262.5本）を1/60秒で描きます（この1画面を1フィールドといいます）。つぎに偶数番めの走査線（262.5本）を1/60秒で描きます。これで、合わせて走査線525本の1枚の完全な画像（フレーム）をつくっていく方式です。

■ 液晶パネル

液晶を封入したパネルの電極間に電気を流すと、映像として見えるように開発された表示素子です。環境に配慮した低消費電力で動作する利点があります。

■ コンポーネント接続

映像信号を輝度信号（Y）と色差信号（C_B/P_B、C_R/P_R）の3つのコンポーネント（構成部分）に分離して伝送する接続方法です。コンポーネント映像端子は3つの端子に分かれているので、接続には3つのプラグに分かれた専用コード（コンポーネントケーブル）を用います。通常の映像端子による接続に比べ、色のキレが良く、チラツキのない画質が得られます。

■ コンポジット接続

通常の映像端子（ビデオ端子）を使って映像信号を伝送する接続方法です。映像端子は1つのみで、ふつう黄色で表示されており、形状は音声端子と同じです。コンポジット接続による映像・音声端子の接続では、黄・白・赤の3色に分かれたAVケーブルを使うのが一般的です。

■ ワイドクリアビジョン放送

地上放送の画面のワイド化と高画質化、および画面サイズの自動切換えを目的とした放送です。本機では画面サイズの自動切換え信号のみ使用しています。

用語索引

Quick Start Guide（クイックスタートガイド）

Part Names

■ The number shown in [page tab] is the page number where the part's function and/or use is explained.

Main Unit (Front view)

Stand

Left speaker

Right speaker

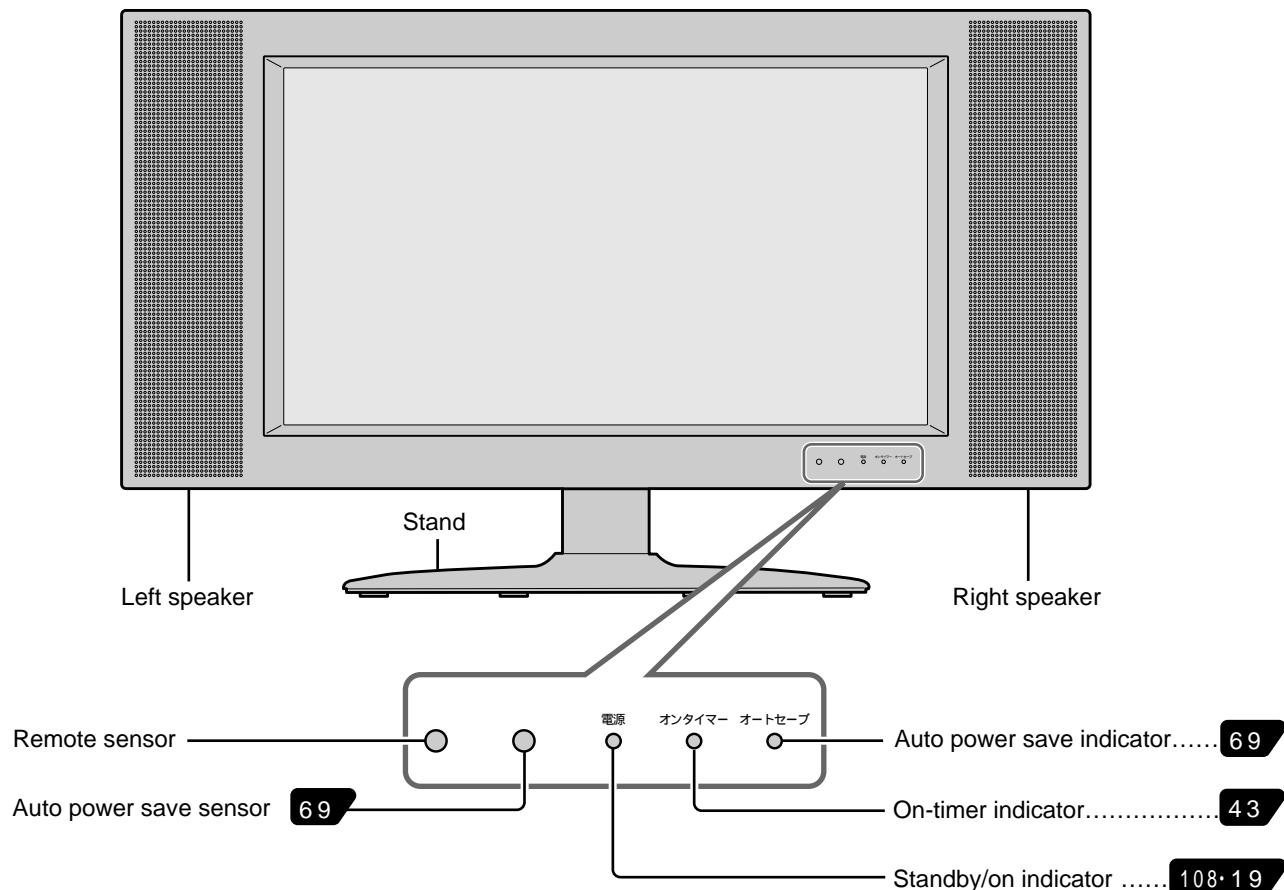
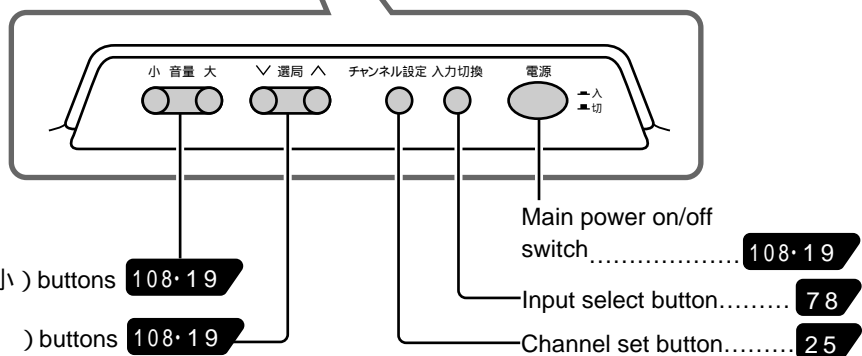
電源　オンタイマー　オートセーブ

Remote sensor

Auto power save sensor 69

Auto power save indicator…… 69

On-timer indicator……………… 43

Standby/on indicator …… 108·19

Main Unit (Top view: Control section)

Quick Start Guide（クイックスタートガイド）

Main Unit (Rear view)

- The name and function of each terminal/jack/connector and connection examples are given under “ 端子のなまえとはたらき ” on pages 74 and 75.

AV in 2 ……………… 76
- Video（映像）terminal
- Audio（音声）（left［左］／right［右］）terminals

Component input 77
- D1 video（D1映像）terminal
- Audio（音声）（left［左］／right［右］）terminals

Monitor output …… 86
- Video（映像）terminal
- Audio（音声）（left［左］／right［右］）terminals

Headphones jack 74

PC input ……………… 88
- Analog RGB video terminal (VGA 60Hz)
- Audio（音声）（left［左］／right［右］）jack

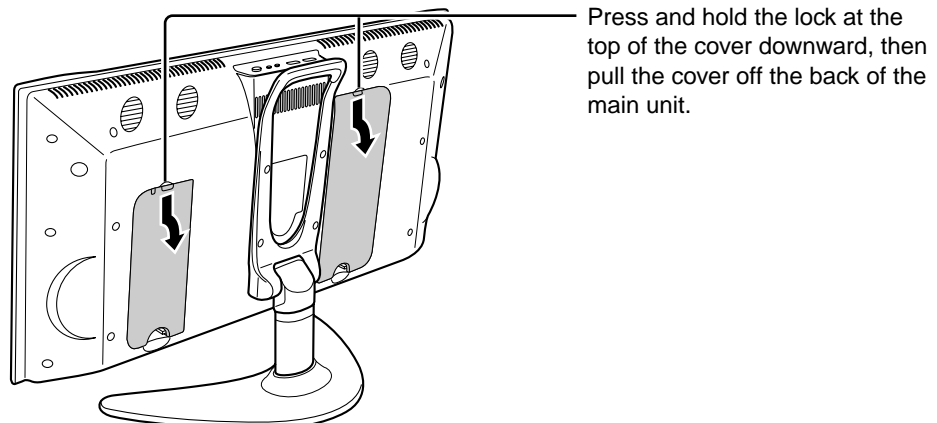
AV in 1 ……………… 76
- Video（映像）terminal
- Audio（音声）（left［左］／right［右］）terminals
- S2 video terminal

Antenna (VHF/UHF) connector ……………… 17

DC cable connector 18

Note
- The analog RGB video input terminal is compatible with VGA 60Hz only.

Opening the terminal covers

Press and hold the lock at the top of the cover downward, then pull the cover off the back of the main unit.

Part Names (Remote Control)

■ The number shown in ▰ is the page number where the part's function and/or use is explained.

Standby/On ········· 108·19
Press to turn on the TV set or engage it in the standby mode.

On timer ········· 41
Press to activate or deactivate the on-timer function.

Sleep timer ········· 44
Press to select the remaining time period before which the TV set automatically turns off and enters the standby mode.

Cursor (Up, Down, Left, Right) ··· 20
Use to select a menu item, column, etc.

Return ········· 20
Press to go back to the previous screen. Press this button instead of the Enter/Confirm (決定) button when you have selected the wrong item or input the wrong number, etc.

Enter/Confirm ········· 20
Press to confirm a selected setting or menu item.

Mute ········· 108·19
Press to temporarily turn off the sound. Press again to return the sound volume to the previous level.

Sound select ········· 64
Press to select the desired sound.

Volume (大Up/小Down)* 108·19
Press to adjust the volume.

TV channel select ········· 108·19
- Press to select a regular TV (VHF, UHF) or CATV channel.
- Use for channel settings.

*These functions can also be operated using the corresponding control buttons on the main unit.

電源
オンタイマー 画面表示 オートセーブ
オフタイマー PC
決定
戻る メニュー
消音 音声切換 CATV 入力切換
音量 大 選局 画面サイズ
小
1 2 3
4 5 6
7 8 9
10/0 11 12
SHARP
LCDTV

Display ········· 108·19
Press to display or turn off the channel call, etc.

Auto power save ········· 69
Press to engage the TV set in the auto power save mode. The screen brightness is automatically adjusted depending on the ambient illumination.

PC ········· 54
Press to select the PC mode. (The PC mode screen is displayed.)

Menu ········· 20
Press to display or turn off the menu screen.

Input select* ········· 78
Press to select the desired input.

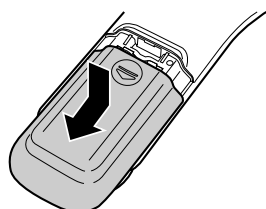
CATV ········· 108·19
When selecting a CATV channel by entering the channel number, press this button first, then enter the 2-digit number with the TV channel select buttons (1-10/0).

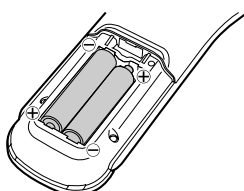
Screen mode ········· 47
Press to select the desired screen mode from five choices: normal, wide, cinema, full, or auto mode.

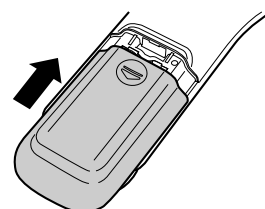
Channel (∧Up/∨Down)* ·· 108·19
Press to select next higher or lower channel.
- CATV channels are factory set to be skipped.

Note
- In this operation manual, most operations are explained based on the use of the remote control, not the main unit.
- While the menu screen is displayed, the channel up/down buttons on the main unit work the same way as the cursor up and down buttons on the remote control, and the volume up/down buttons on the main unit work the same way as the remote control's cursor left and right buttons and the Enter/Confirm button.

Inserting the batteries in the remote control

1
Open the battery cover.

Holding down the ▽ mark, slide the cover in the direction of the arrow.

2
Insert the supplied two AAA batteries.

Make sure that the terminals match the ⊕ and ⊖ indicators in the battery compartment.

3
Close the cover.

Make sure that the two projections located at the rear end of the reverse side of the cover are fit into the holes.

Quick Start Guide（クイックスタートガイド）

Basic Operations

Channel selection and volume adjustment can also be operated using the control buttons on the top of the main unit.

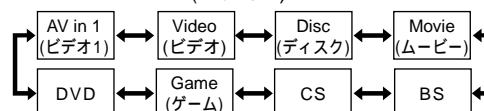
小 音量 大　∨ 選局 ∧

AV input indicator

• The selected AV input indicator can be changed as shown below according to the type of connected equipment and the settings made. For further details, see pages 84 and 85.

<Ex.> AV in 1（ビデオ1）

AV in 1 (ビデオ1) ↔ Video (ビデオ) ↔ Disc (ディスク) ↔ Movie (ムービー)

DVD ↔ Game (ゲーム) ↔ CS ↔ BS

Note

Preset channels

- The TV set is factory preset to receive VHF channels 1 to 12. See pages 32 and 33 if you wish to receive UHF broadcast or change the VHF channel setting.

When the broadcasting service for the selected channel is over for the day

- Approximately 5 minutes after the end of the service day, the power automatically turns off, and the TV set enters the standby mode with the standby/on indicator lit red. (No-signal-turn-off feature: see page 72)
- The no-signal-turn-off function may not work properly if the TV set receives a weak signal from any other channel or some other wave.
- The no-signal-turn-off feature works the same way when the TV set is in the AV input mode.

CATV broadcast reception

- CATV broadcast can be received only in areas where CATV broadcasting services are available.
- To watch CATV channels, you need to subscribe to your local CATV station. To watch (and record) charged, scrambled programs, you need to connect a home terminal adapter to the TV set. For further details, consult with your local CATV service provider.
- The selectable CATV channels are C13 through C38.

お問い合わせは、お客様ご相談窓口へ

■ **この製品についてのご意見・ご質問**
「お客様相談センター」にお申し付けください。

東日本相談室

☎ (043)297-4649
FAX(043)299-8280
〒261-8520　千葉県千葉市美浜区中瀬1-9-2

西日本相談室

☎ (06)6621-4649
FAX(06)6792-5993
〒581-8585　大阪府八尾市北亀井町3-1-72

受付時間 ： 月曜日～土曜日　午前9時～午後6時
日曜日・祝日　午前10時～午後5時
（年末年始は除きます。）

■ **製品の故障や部品のご購入などの相談**
「修理相談センター」にお申し付けください。

（くわしくは、97ページをご覧ください。）
修理サービスを依頼される前に、95ページの「故障かな？と思ったら」をもう一度お読みください。

シャープ株式会社

本　　社　〒545-8522　大阪市阿倍野区長池町22番22号
電話（06）6621-1221（大代表）
AVシステム事業本部　〒329-2193　栃木県矢板市早川町174番地
電話（0287）43-1131（大代表）

★この取扱説明書は再生紙を使用しています。

TINS-7562CEZZ
01K.K/K